

第3期秦野市子ども・子育て支援事業
計画策定に関するニーズ調査
調査報告書

令和6年3月

秦野市

目 次

第Ⅰ章 調査の概要	3
1 調査の概要	3
2 本書の見方	3
第Ⅱ章 調査の結果	7
1 居住地について	7
2 封筒のあて名の子どもと家族の状況などについて	8
3 子どもの育ちをめぐる環境について	11
4 あて名の子どもの保護者の就労状況について	19
5 あて名の子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	33
6 あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について	46
7 土曜、日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	51
8 あて名の子どもの病気等の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）	57
9 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	66
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（子どもが5歳以上の方）	75
11 子育て支援の制度や施策、民間の取組について	86
第Ⅲ章 付属資料	91

第 I 章 調査の概要

第Ⅰ章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

2025 年度からスタートする市の「第3期秦野市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間：2025～2029 年度)の策定に向けて、その基礎資料とすること(定性的把握、ニーズ量推計根拠資料等)を目的とする。

(2) 調査の方法

- 調査区域：市内全域
- 調査対象：市内在住の就学前の子どものいる保護者
- 抽出方法：無作為抽出
- 対象者数：1,491 人
- 実施方法：郵送配付－郵送回収法
- 実施時期：令和6年1月26日～令和6年2月13日

(3) 回収状況

配付数	回収数	回収率
1,491 件	578 件	38.8%

2 本書の見方

- 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- 調査結果の比率(単位：%)は、その質問の回答者数を基数(n)として、小数第2位を四捨五入して算出している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 年齢等“クロス集計”の表中においては通常、当該項目(年齢など)に関する無回答者がいる関係で、各クロス項目(年齢など)ごとの回答数を足し上げた結果と全体回答者数は、一致しない。

第Ⅱ章 調査の結果

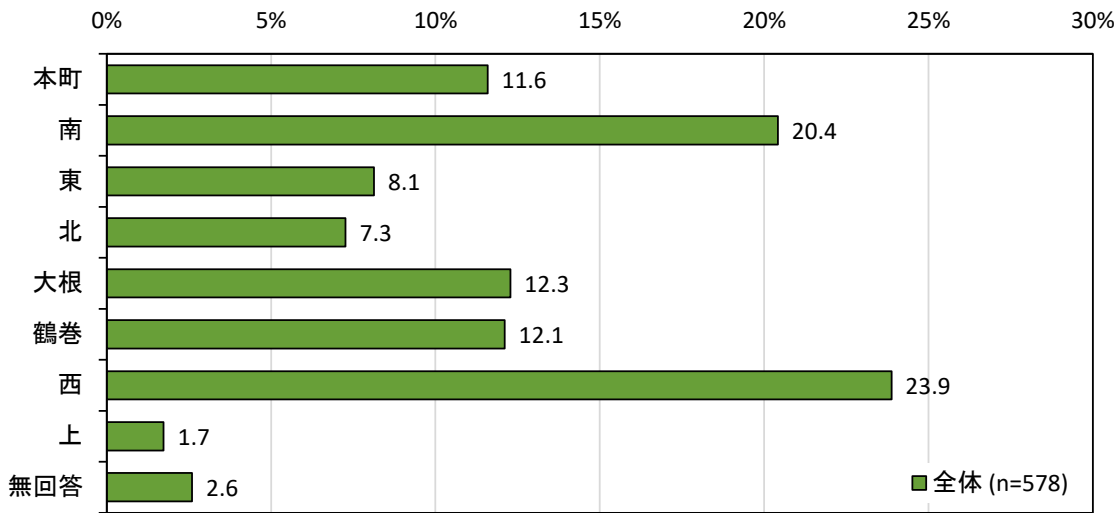
第Ⅱ章 調査の結果

1 居住地域について

◆現在の居住地域（問1）

問1 お住まいの地区をお答えください。（1つのみ）

「西」（23.9%）、「南」（20.4%）が多くなっている。



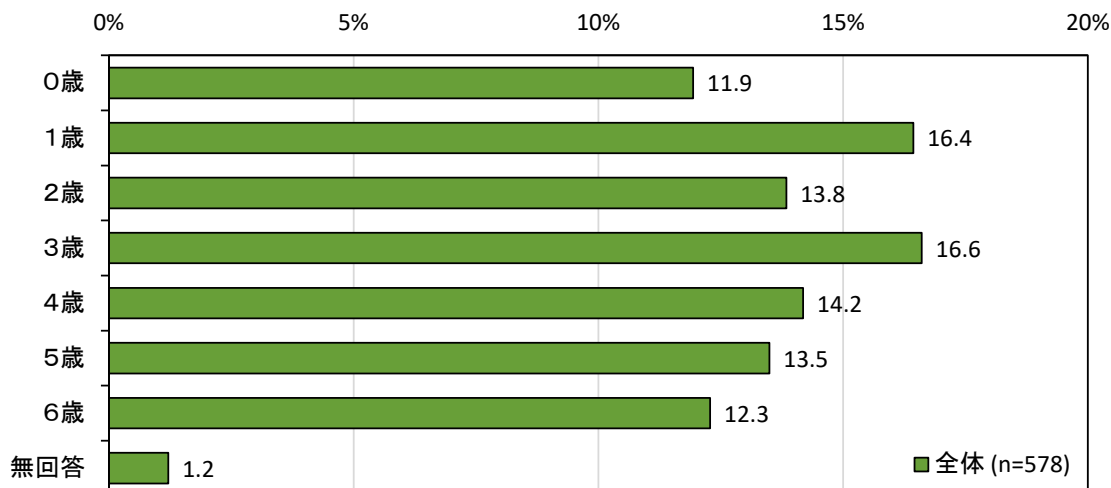
上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	本町	南	東	北	大根	鶴巻	西	上		
全体	67	118	47	42	71	70	138	10	15	578
	11.6	20.4	8.1	7.3	12.3	12.1	23.9	1.7	2.6	100.0

2 封筒のあて名の子どもと家族の状況などについて

◆年齢（問2）

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。）

「3歳」（16.6%）、「1歳」（16.4%）という回答が多くなっている。

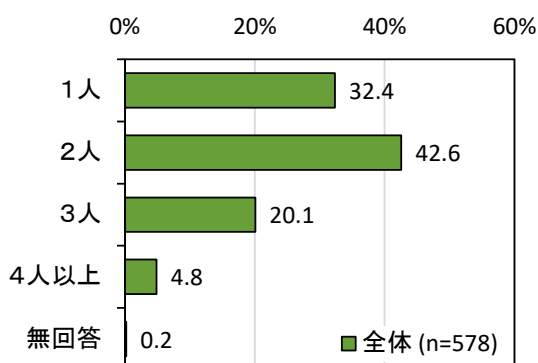


上段: 回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段: 構成比 (%)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳		
全体	69	95	80	96	82	78	71	7	578
	11.9	16.4	13.8	16.6	14.2	13.5	12.3	1.2	100.0

◆きょうだいの数（問3）

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

「2人」（42.6%）という回答が4割強と最も多く、次いで「1人」（32.4%）が多くなっている。

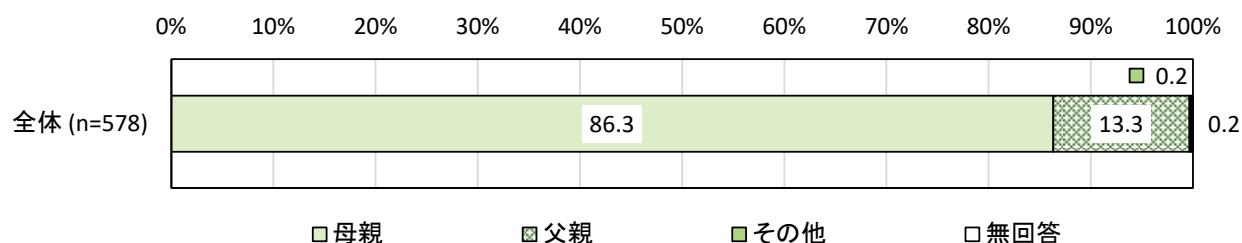


上段: 回答者数(人)	1	2	3	4	無回答	回答者数
下段: 構成比 (%)	1人	2人	3人	4人以上		
全体	187	246	116	28	1	578
	32.4	42.6	20.1	4.8	0.2	100.0

◆調査回答者（問4）

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

「母親」（86.3%）という回答が8割台半ばを占め、圧倒的に多くなっている。

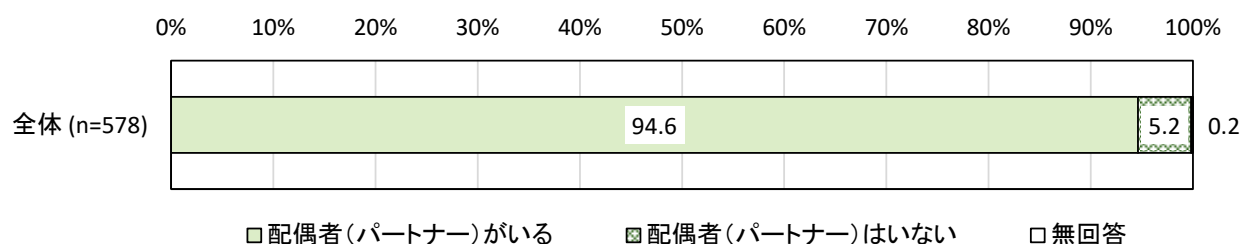


上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	無回答	回答者数
	母親	父親	その他		
全体	499	77	1	1	578
	86.3	13.3	0.2	0.2	100.0

◆パートナーの有無（問5）

問5 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者（パートナー）はいらっしゃいますか。（1つのみ）

「配偶者がいる」（94.6%）という回答が9割台半ばを占め、圧倒的に多くなっている。

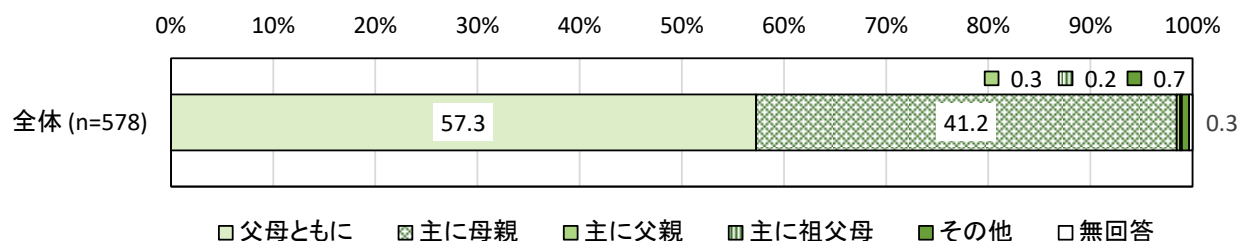


上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	配偶者(パートナー)がいる	配偶者(パートナー)はいない		
全体	547	30	1	578
	94.6	5.2	0.2	100.0

◆子育てを主にしている人（問6）

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

「父母ともに」（57.3%）という回答が過半数で最も多く、次いで「主に母親」（41.2%）が多くなっている。

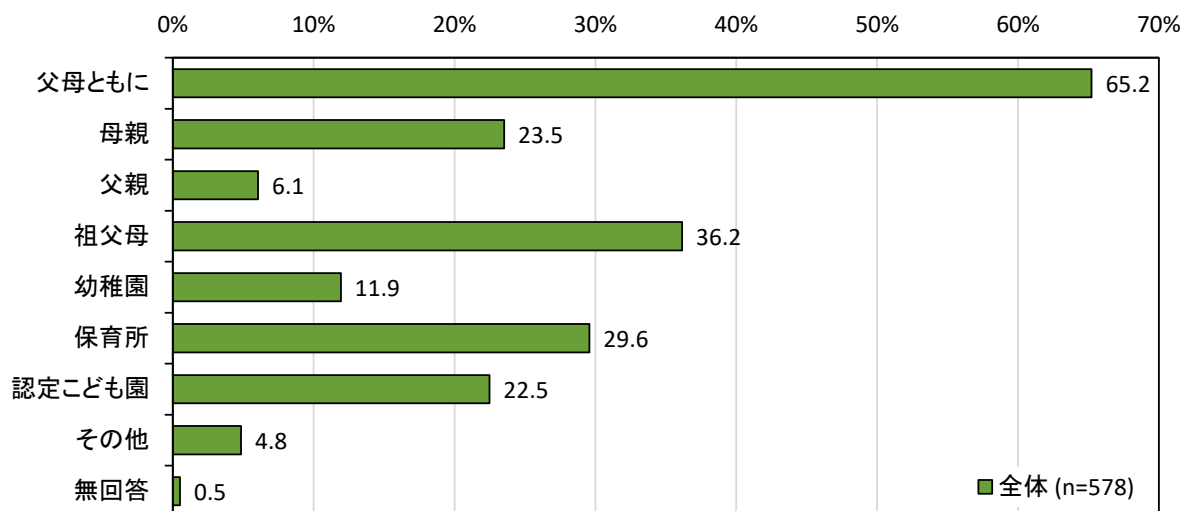


	1	2	3	4	5		
上段: 回答者数(人)	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答	回答者数
下段: 構成比 (%)				母			
全体	331	238	2	1	4	2	578
	57.3	41.2	0.3	0.2	0.7	0.3	100.0

◆子育てに日常的に関わり支援している人（施設）（問7）

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わり、また、支援している方（施設）はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（いくつでも）

「父母ともに」（65.2%）という回答が6割台半ばで最も多く、次いで「祖父母」（36.2%）が多くなっている。



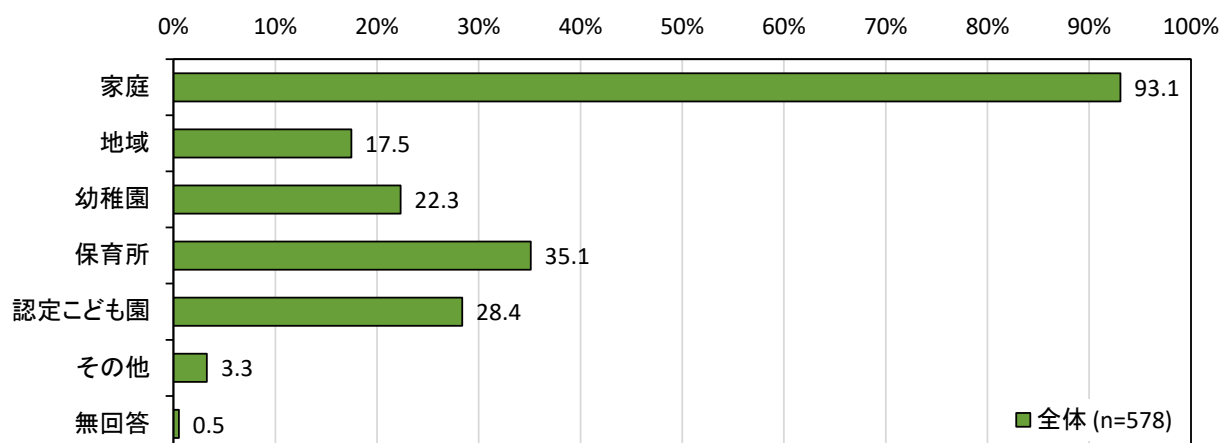
	1	2	3	4	5	6	7	8			
上段: 回答者数(人)	父母とも	母親	父親	祖父母	幼稚園	保育所	認定こど	その他	無回答	総回答数	回答者数
下段: 構成比 (%)	に			母			も園				
全体	377	136	35	209	69	171	130	28	3	1,158	578
	65.2	23.5	6.1	36.2	11.9	29.6	22.5	4.8	0.5	200.3	100.0

3 子どもの育ちをめぐる環境について

◆子育てに最も影響する環境（問8）

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思う環境はどれですか。（いくつでも）

「家庭」（93.1%）という回答が9割強と最も多く、次いで「保育所」（35.1%）、「認定こども園」（28.4%）、「幼稚園」（22.3%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	無回答	総回答数	回答者数
上段:回答者数(人)	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他			
下段:構成比(%)									
全体	538	101	129	203	164	19	3	1,157	578
	93.1	17.5	22.3	35.1	28.4	3.3	0.5	200.2	100.0

【年齢別】

「幼稚園」、「認定こども園」については、3歳未満児より3歳以上児で約10ポイント多くなっている。また、3歳以上児では「認定こども園」が「家庭」に次いで2番目に高くなっている。

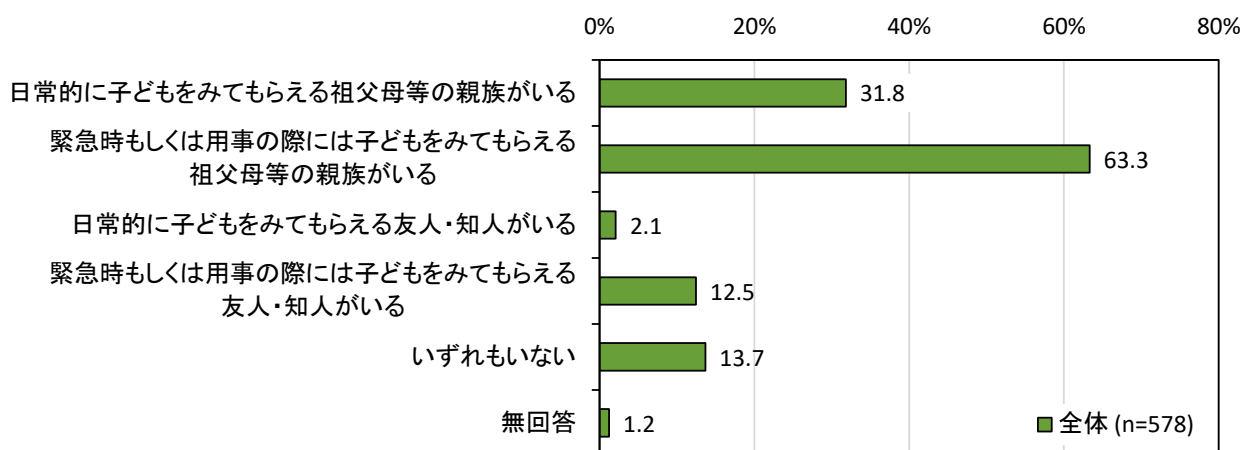
単位: %

区分	回答者数(人)	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体	578	93.1	17.5	22.3	35.1	28.4	3.3	0.5
年齢別								
3歳未満	244	95.1	20.5	16.4	42.2	22.5	2.0	0.4
3歳以上	327	91.7	15.6	26.9	29.7	32.7	4.3	0.3

◆子どもをみてもらえる親族・知人等（問9）

問9 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人等はいらっしゃいますか。（いくつでも）

「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」（63.3%）という回答が6割強と最も多く、次いで「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」（31.8%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5			
	日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がある	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がある	いずれもない	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)								
全体	184 31.8	366 63.3	12 2.1	72 12.5	79 13.7	7 1.2	720 124.6	578 100.0

【年齢別】

「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の回答割合は、3歳未満児が3歳以上児を9.4ポイント上回っている。「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」では、反対に3歳以上児が3歳未満児を5.9ポイント上回っている。

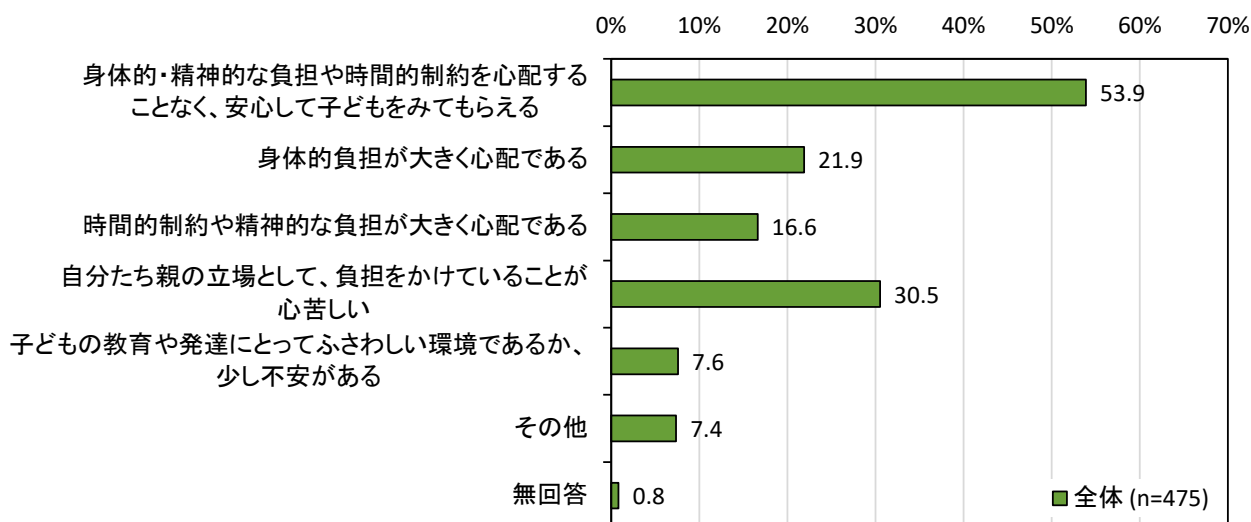
単位: %

区分	回答者数(人)	日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がある	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がある	いずれもない	無回答
全体	578	31.8	63.3	2.1	12.5	13.7	1.2
年齢別							
3歳未満	244	28.7	68.4	2.5	13.5	13.1	1.2
3歳以上	327	34.6	59.0	1.8	11.9	14.4	0.9

◆みてもらっている状況（問9－1、－2）

問9－1 問9で「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」と回答した方にうかがいます。祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

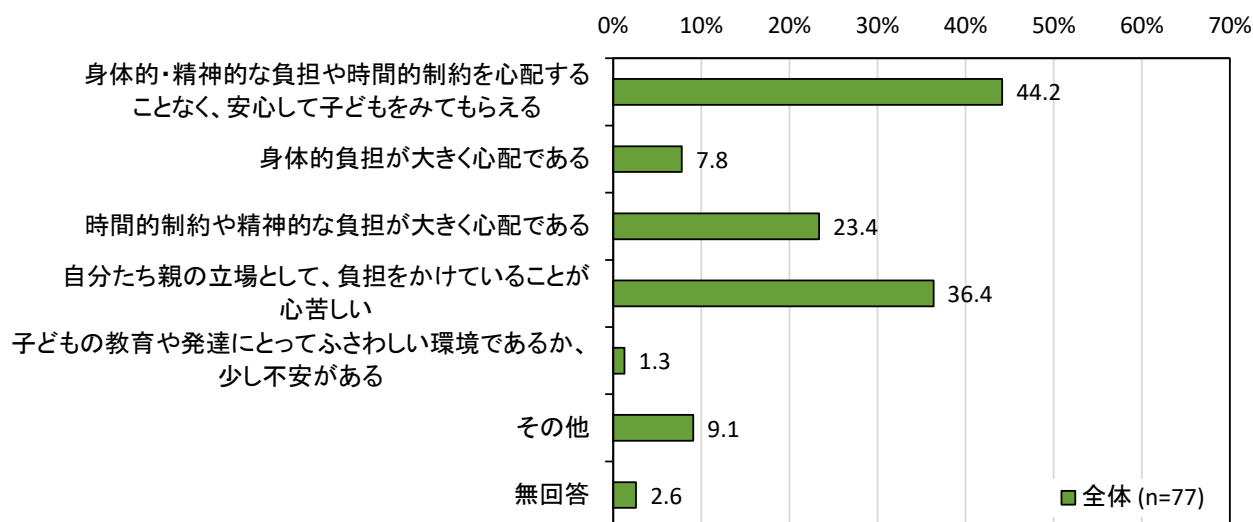
「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」（53.9%）という回答が過半数で最も多くなっている。



	1	2	3	4	5	6			
	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	身体的負担が大きく心配である	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他			
上段: 回答者数(人)							無回答	総回答数	回答者数
下段: 構成比 (%)									
全体	256	104	79	145	36	35	4	659	475
	53.9	21.9	16.6	30.5	7.6	7.4	0.8	138.7	100.0

問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。
友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(44.2%)という回答が4割台半ばで最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(36.4%)が多くなっている。

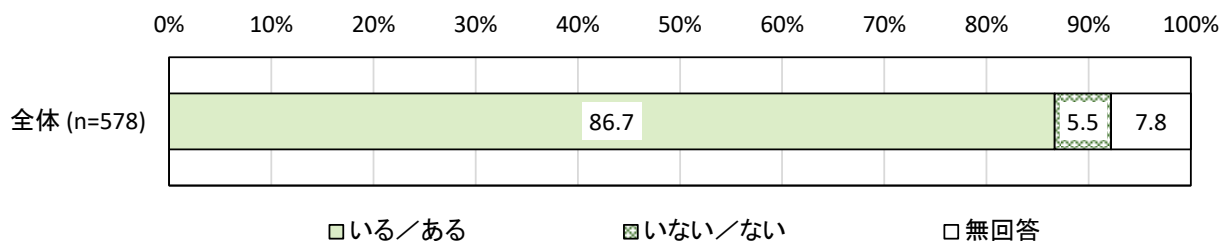


	1	2	3	4	5	6			
	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	身体的負担が大きく心配である	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他			
上段: 回答者数(人)							無回答	総回答数	回答者数
下段: 構成比 (%)									
全体	34	6	18	28	1	7	2	96	77
	44.2	7.8	23.4	36.4	1.3	9.1	2.6	124.7	100.0

◆気軽に相談できる先の有無（問 10）

問 10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（1つのみ）

「いる／ある」（86.7％）という回答が9割弱を占め、圧倒的に多くなっている。



上段：回答者数(人) 下段：構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	いる／ある	いない／ない		
全体	501	32	45	578
	86.7	5.5	7.8	100.0

【年齢別】

3歳未満児・3歳以上児とも「いる／ある」が圧倒的に多く、子どもの年齢による傾向の違いはみられない。

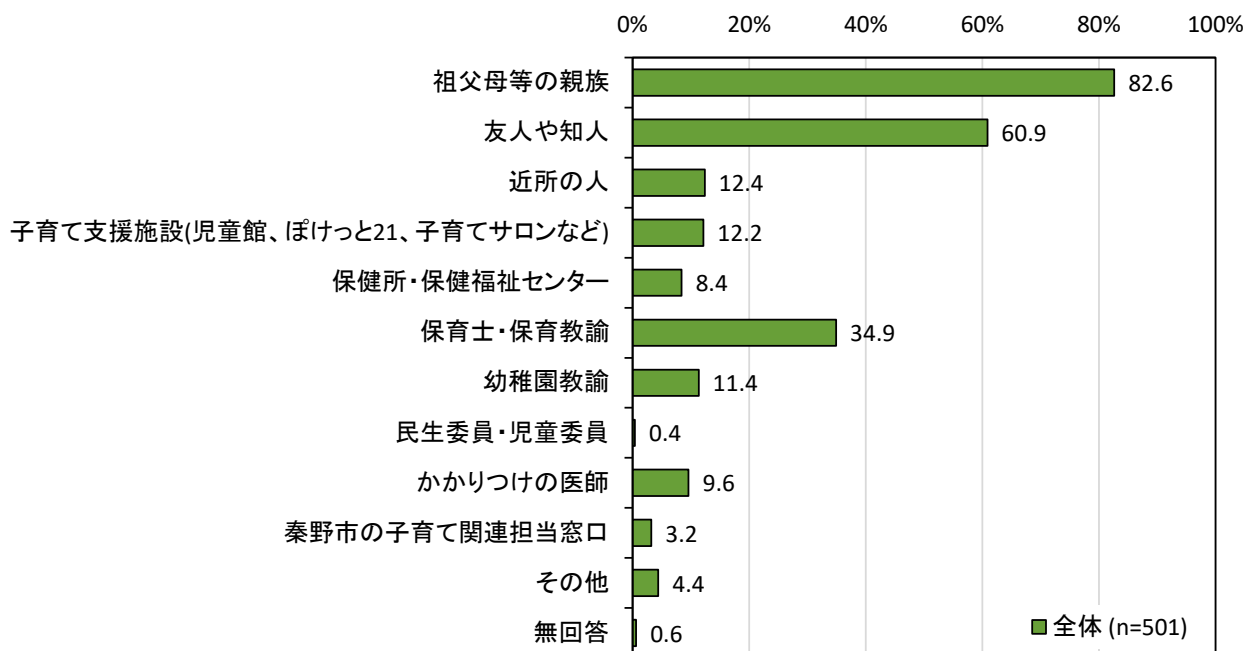
単位：％

区分	回答者数 (人)	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	578	86.7	5.5	7.8
年齢別	3歳未満	88.5	5.3	6.1
	3歳以上	85.6	5.8	8.6

◆気軽に相談できる先（問 10-1）

問 10-1 問 10 で「いる／ある」と回答した方にうかがいます。
気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（いくつでも）

「祖父母等の親族」（82.6％）という回答が最も多く、次いで「友人や知人」（60.9％）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7
	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設(児童館、ぽけっと21、子育てサロンなど)	保健所・保健福祉センター	保育士・保育教諭	幼稚園教諭
上段:回答者数(人)							
下段:構成比(%)							
全体	414	305	62	61	42	175	57
	82.6	60.9	12.4	12.2	8.4	34.9	11.4

	8	9	10	11			
	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	秦野市の子育て関連担当窓口	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段:回答者数(人)							
下段:構成比(%)							
全体	2	48	16	22	3	1,207	501
	0.4	9.6	3.2	4.4	0.6	240.9	100.0

◆あれば良いと考える周囲からのサポート（問 11）

問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

主な記入内容は、下記のようになっている。

【相談、つどいの場】

- ・気軽に専門的な知識のある方と相談できる場があると良いと思う。
- ・夜間や休日に体調が悪くなった時に相談しやすい場所が欲しい。
- ・定期的な赤ちゃんイベントや親同士がコミュニケーションをとれる機会があれば嬉しいです。

【病児・病後児保育】

- ・共働きなので親や子自身が病気の時、預けられる場所があると良い。
- ・病後あと1日保育所を休ませる必要があるとき、自宅などで子どもをみてくれるようなサポートがあると助かる。
- ・本人及び保護者が急な病気の際に家事や子どもの世話などで支援を受けられるサービスがあってほしい。インフルエンザ、コロナウイルスにかかった際など、親族以外からサポートが受けられないことはかなり困る。

【経済的支援】

- ・金銭的なサポート（オムツの支給や絵本の配給等）を行政にしていきたい。
- ・補助金などのことも含めて、子育てに対するサポートがどのようなものがあるか、誰が利用できるのかすぐに分かるものがあると嬉しい。
- ・無料で預けられる子の預け先があったら良いと思います。気軽に誰でも審査など必要がなく金銭面の負担が軽く、親がリフレッシュできる場所などあれば子育てから一時離れられ、息抜き出来る場所があれば良いと思います。

【居場所・遊び場】

- ・仕事をしていなくても子どもを預けられる場所があるといいなと思う。
- ・子どもの遊び場がもっと地域にあるとありがたい。
- ・公園や公民館で小さな子どもが遊べるようなイベントが数多くあると良い（そのようなイベントを企画してくれるサポートがほしい）。

【情報提供】

- ・私は近くに友人や親戚がいないため、ぽけっと21とかに行かないと様々な情報が入手しにくい。SNSやHP、広報とかで情報がもっと得られるようになると良いなと思いました（回覧板などでも）。
- ・幼稚園や保育園など制度が分からない部分があるため、もっと分かりやすく情報収集ができると良い。
- ・児童館などのイベント情報を市のホームページで、積極的にこまめに更新してあると助かる。

【子育て支援（送迎、習い事等）】

- ・ 保育園の送迎など気軽に頼めるサポートがあると嬉しい。
- ・ 放課後、塾ではなく学習をサポートしてくれる機関があると良い。
- ・ 子どもを見ながらの家事が難しいので、家事サポートがあると嬉しい。

【医療機関】

- ・ 近くに小児科がありません。小児科が増えると嬉しいです。
- ・ 秦野の小児科は木曜日休みが多い。連携して持ちまわりでもどこか開いているようにすべき。

【道路、公共交通】

- ・ 道が狭く、歩くのが危険な道が多くある。
- ・ 移動手段が歩き、自転車しかないので市内を回るバスがあると嬉しい。

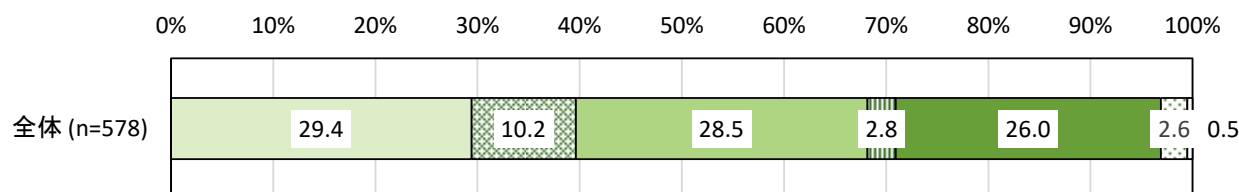
4 あて名の子どもの保護者の就労状況について

◆保護者の現在の就労状況（問 12）

問 12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）は次のどれですか。

（１）「母親」について（１つのみ）

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（29.4%）という回答が最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（28.5%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（26.0%）が多くなっている。



- ☐ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ☒ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ☐ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ☐ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ☐ これまで就労したことがない
- ☐ 無回答

	1	2	3	4	5	6		
	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)								
全体	170 29.4	59 10.2	165 28.5	16 2.8	150 26.0	15 2.6	3 0.5	578 100.0

【年齢別】

3歳未満児の母親では「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が3歳以上児の母親を17.7ポイントと大きく上回っており、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、反対に3歳以上児の母親を13.0ポイント下回り少なくなっている。

		回答者数(人)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		578	29.4	10.2	28.5	2.8	26.0	2.6	0.5
年齢別	3歳未満	244	25.0	20.5	21.3	5.3	25.4	2.5	0.0
	3歳以上	327	32.4	2.8	34.3	0.9	26.0	2.8	0.9

単位: %

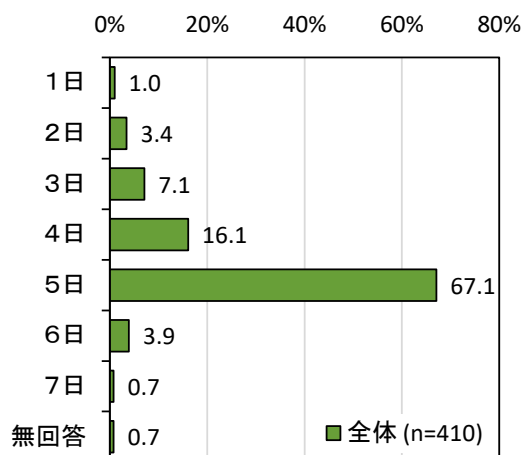
(1) - 1 (1)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 （口内に数字でご記入ください。）

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

< 1週当たりの日数 >

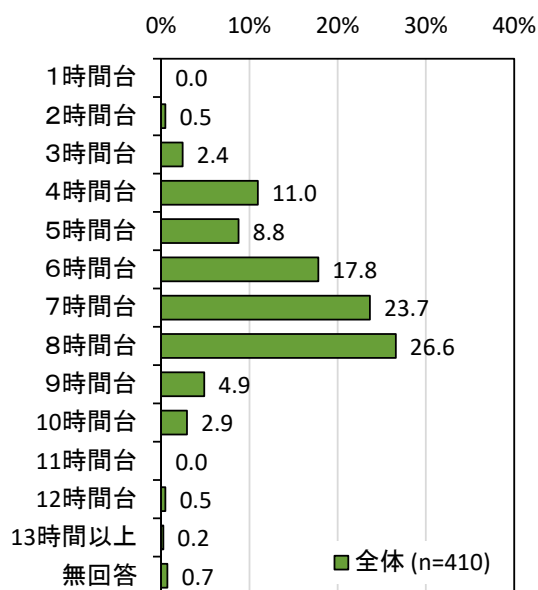
「5日」（67.1%）という回答が最も多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
全体	4	14	29	66	275	16	3	3	410
	1.0	3.4	7.1	16.1	67.1	3.9	0.7	0.7	100.0

< 1日当たりの時間 >

「8時間台」(26.6%)という回答が最も多く、次いで「7時間台」(23.7%)、「6時間台」(17.8%)が多くなっている。



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	8
	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台
全体	0	2	10	45	36	73	97	109
	0.0	0.5	2.4	11.0	8.8	17.8	23.7	26.6

上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	9	10	11	12	13	無回答	回答者数
	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台	13時間以上		
全体	20	12	0	2	1	3	410
	4.9	2.9	0.0	0.5	0.2	0.7	100.0

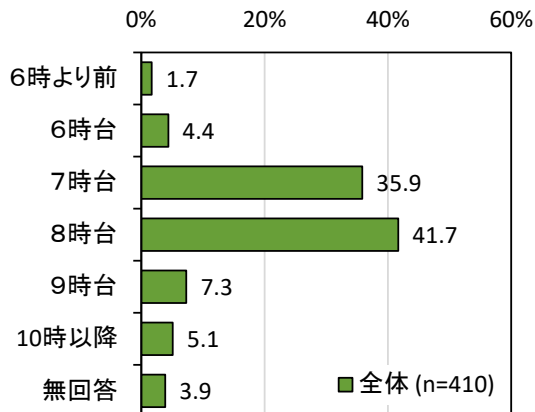
(1) - 2 (1) で“就労している”と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(口内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。)

- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<家を出る時刻>

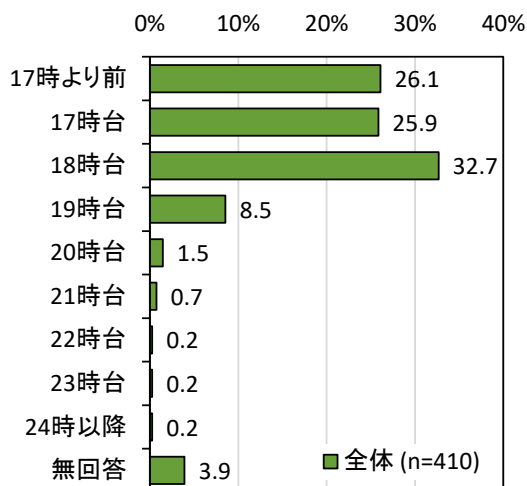
「8時台」(41.7%)という回答が最も多く、次いで「7時台」(35.9%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	6時より前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時以降		
全体	7	18	147	171	30	21	16	410
	1.7	4.4	35.9	41.7	7.3	5.1	3.9	100.0

<帰宅時刻>

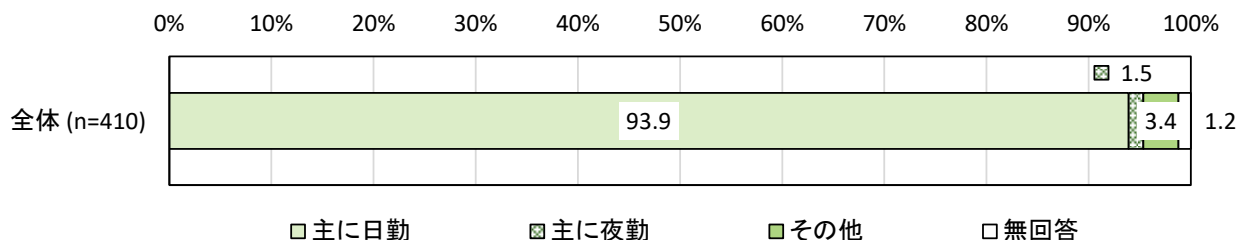
「18時台」(32.7%)という回答が最も多く、次いで「17時より前」(26.1%)、「17時台」(25.9%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	17時より前	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時以降		
全体	107	106	134	35	6	3	1	1	1	16	410
	26.1	25.9	32.7	8.5	1.5	0.7	0.2	0.2	0.2	3.9	100.0

(1) -3 (1)で“就労している”と回答した方にうかがいます。**就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(1つのみ)**

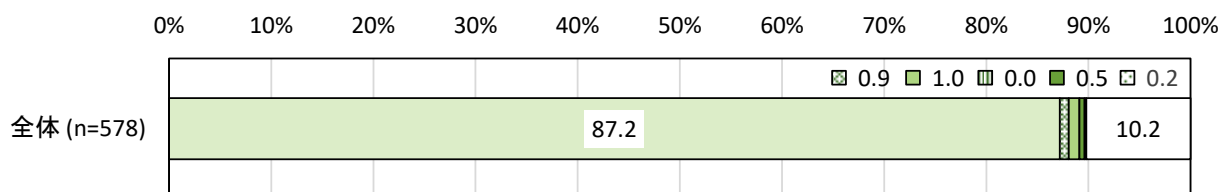
「主に日勤」(93.9%)という回答が9割台半ばを占め、圧倒的に多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	主に日勤	主に夜勤	その他		
全体	385	6	14	5	410
	93.9	1.5	3.4	1.2	100.0

問12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）は次のどれですか。**(2)「父親」について (1つのみ)**

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(87.2%)という回答が9割弱を占め、圧倒的に多くなっている。



- ☐ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
☒ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
☐ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
☐ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
☐ これまで就労したことがない
☐ 無回答

	1	2	3	4	5	6		
上段:回答者数(人)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	回答者数
下段:構成比(%)								
全体	504	5	6	0	3	1	59	578
	87.2	0.9	1.0	0.0	0.5	0.2	10.2	100.0

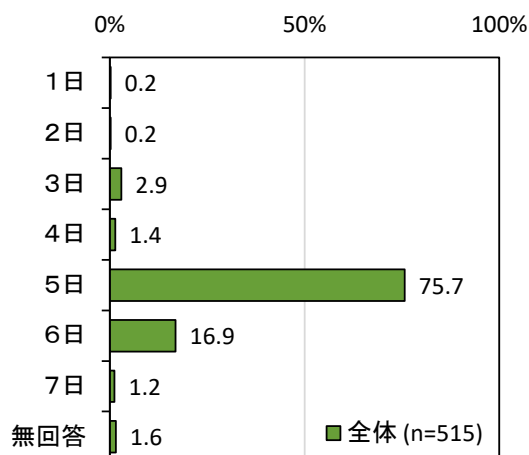
(2) - 1 (2) で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 （□内に数字でご記入ください。）

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

< 1週当たりの日数 >

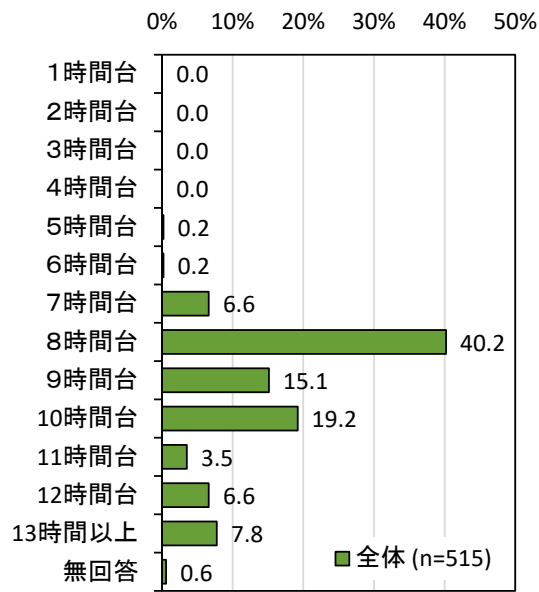
「5日」（75.7%）という回答が最も多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
全体	1	1	15	7	390	87	6	8	515
	0.2	0.2	2.9	1.4	75.7	16.9	1.2	1.6	100.0

< 1日当たりの時間 >

「8時間台」(40.2%)という回答が最も多く、次いで「10時間台」(19.2%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8
下段:構成比(%)	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台
全体	0	0	0	0	1	1	34	207
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	6.6	40.2

上段:回答者数(人)	9	10	11	12	13	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台	13時間以上		
全体	78	99	18	34	40	3	515
	15.1	19.2	3.5	6.6	7.8	0.6	100.0

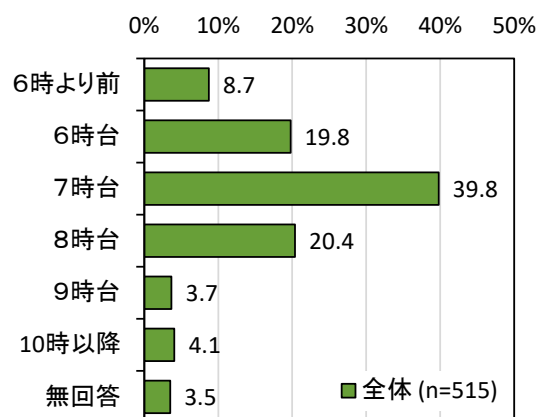
(2) - 2 (2) で“就労している”と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(□内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。)

- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<家を出る時刻>

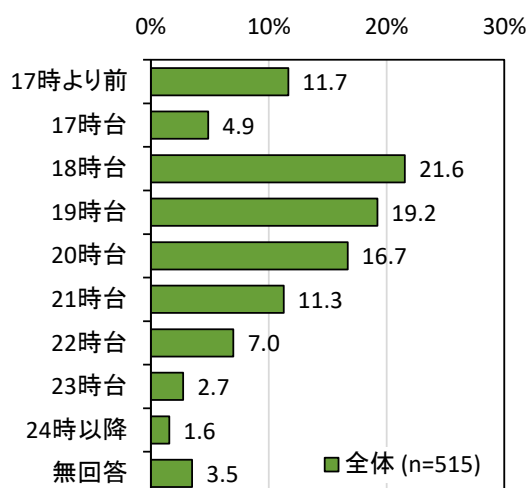
「7時台」(39.8%)という回答が最も多く、次いで「8時台」(20.4%)、「6時台」(19.8%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	6時より前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時以降		
全体	45	102	205	105	19	21	18	515
	8.7	19.8	39.8	20.4	3.7	4.1	3.5	100.0

<帰宅時刻>

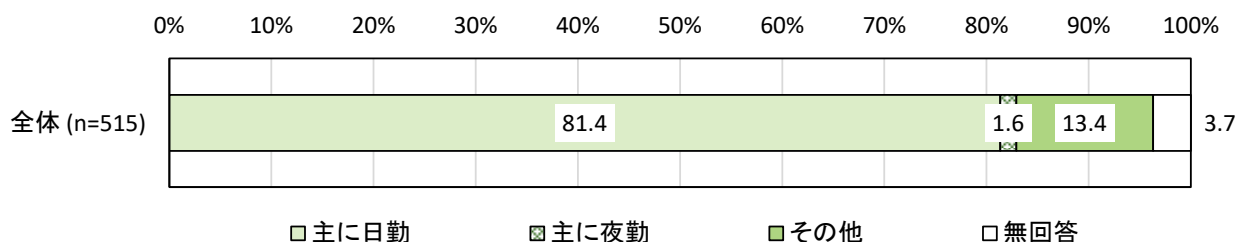
「18時台」(21.6%)という回答が最も多く、次いで「19時台」(19.2%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	17時より前	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時以降		
全体	60	25	111	99	86	58	36	14	8	18	515
	11.7	4.9	21.6	19.2	16.7	11.3	7.0	2.7	1.6	3.5	100.0

(2) - 3 (2)で“就労している”と回答した方にうかがいます。**就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(1つのみ)**

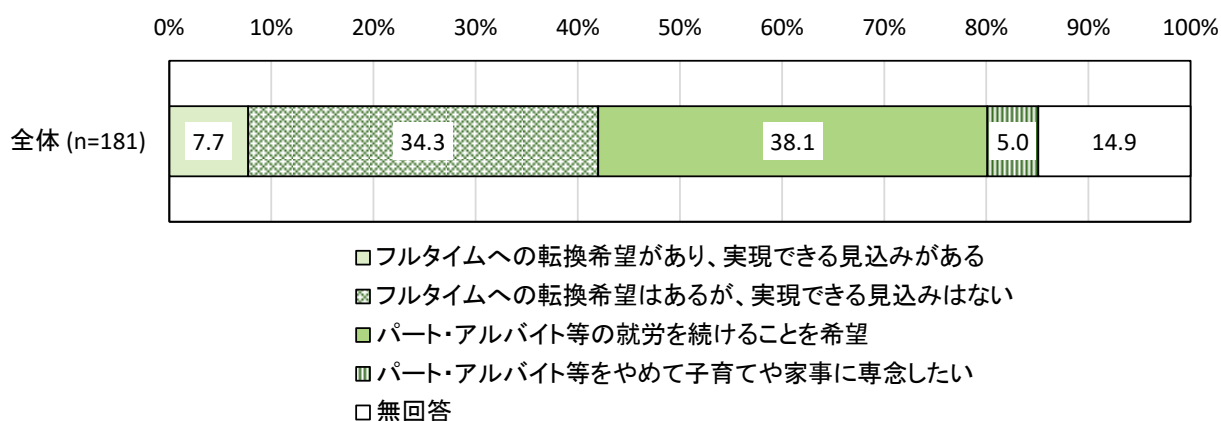
「主に日勤」(81.4%)という回答が約8割を占め、圧倒的に多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	主に日勤	主に夜勤	その他		
全体	419	8	69	19	515
	81.4	1.6	13.4	3.7	100.0

◆フルタイムへの転換希望の有無 (問 13)**問 13 問12の(1)または(2)で“パート・アルバイト等で就労している”と回答した方にうかがいます。****フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つのみ)****(1) 母親**

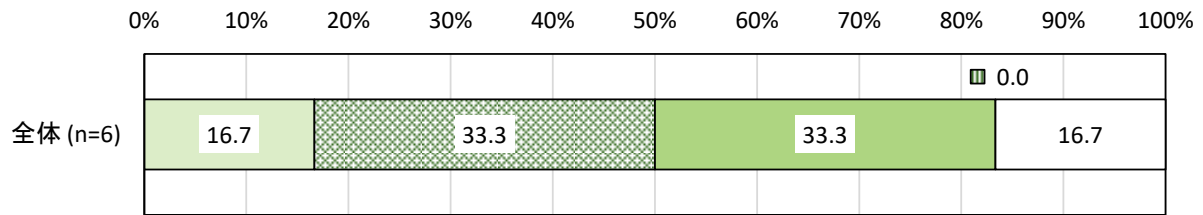
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」(38.1%)という回答が最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(34.3%)が多くなっている。



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		
全体	14	62	69	9	27	181
	7.7	34.3	38.1	5.0	14.9	100.0

(2) 父親

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」という回答がそれぞれ 33.3%と最も多くなっている。



- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ▩ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

	1	2	3	4		
	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答	回答者数
上段: 回答者数 (人)	1	2	2	0	1	6
下段: 構成比 (%)	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	100.0

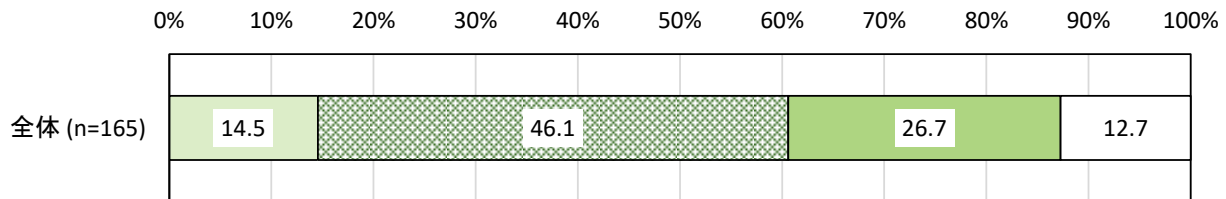
◆就労希望の有無（問 14）

問 14 問12の（1）または（2）で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。（それぞれ1つのみ）また、該当する□内に数字でご記入ください。

（1）母親

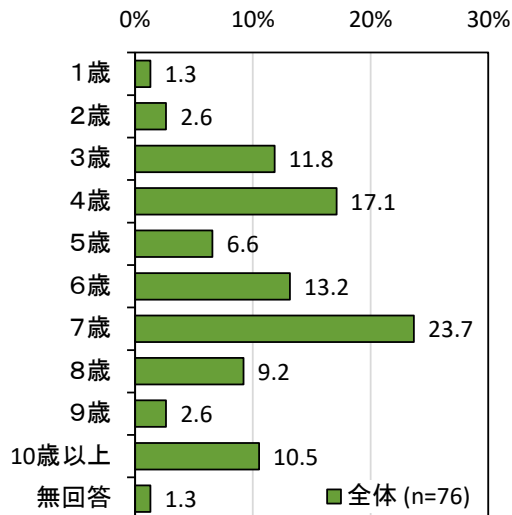
「1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」（46.1%）という回答が最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（26.7%）が多くなっている。



- ☐ 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- ☒ 1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい
- ☒ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- ☐ 無回答

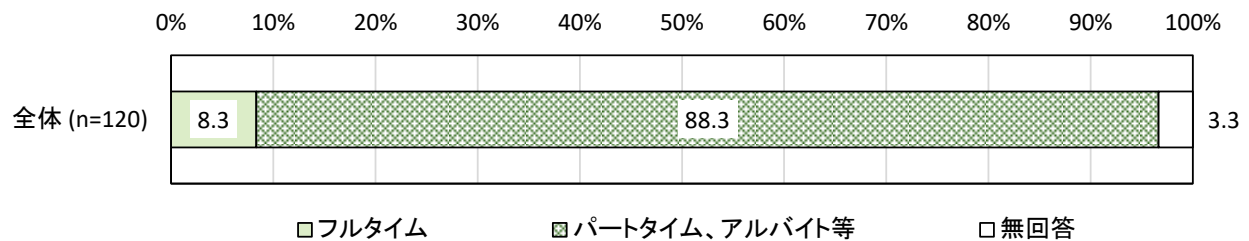
	1	2	3		
	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人)	24	76	44	21	165
下段: 構成比 (%)	14.5	46.1	26.7	12.7	100.0
全体					

<子どもの年齢（１年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい）>



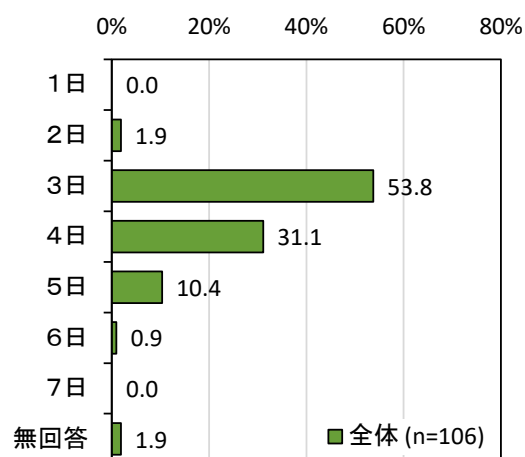
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比 (%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	回答者数
	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上		
全体	1	2	9	13	5	10	18	7	2	8	1	76
	1.3	2.6	11.8	17.1	6.6	13.2	23.7	9.2	2.6	10.5	1.3	100.0

【希望する就労形態】



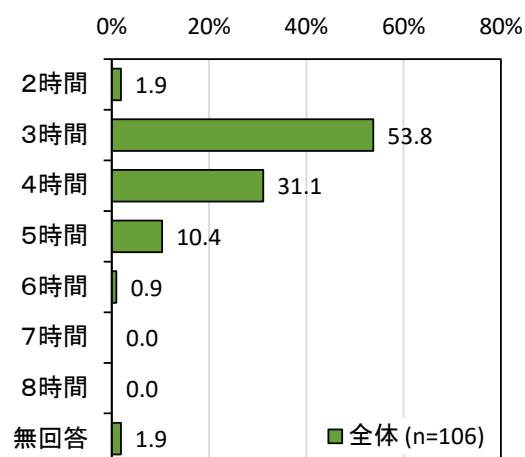
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比 (%)	1	2	無回答	回答者数
	フルタイム	パートタイム、アルバイト等		
全体	10	106	4	120
	8.3	88.3	3.3	100.0

< 1週当たりの日数（パートタイム、アルバイト等のみ） >



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
全体	0	2	57	33	11	1	0	2	106
	0.0	1.9	53.8	31.1	10.4	0.9	0.0	1.9	100.0

< 1日当たりの時間（パートタイム、アルバイト等のみ） >



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間		
全体	2	57	33	11	1	0	0	2	106
	1.9	53.8	31.1	10.4	0.9	0.0	0.0	1.9	100.0

(2) 父親

該当者4人中3人が、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答している。

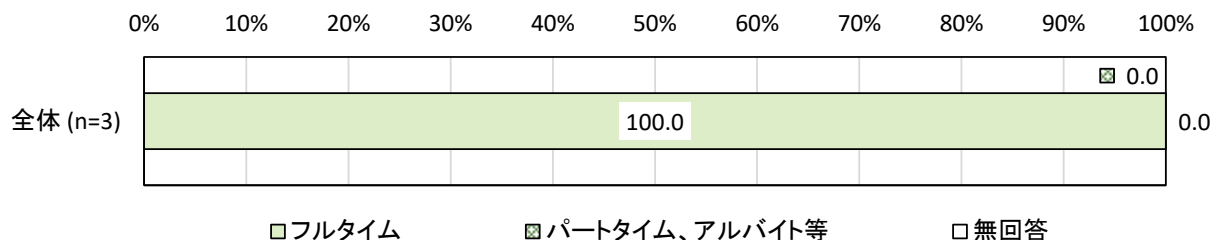


- ☐ 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
☒ 1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい
☒ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
☐ 無回答

	1	2	3		
	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)					
全体	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	4 100.0

<子どもの年齢(1年より先、いちばん下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい)>
有効回答はありませんでした。

【希望する就労形態】



	1	2		
	フルタイム	パートタイム、アルバイト等	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)				
全体	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0

<1週当たりの日数(パートタイム、アルバイト等のみ)>
有効回答はありませんでした。

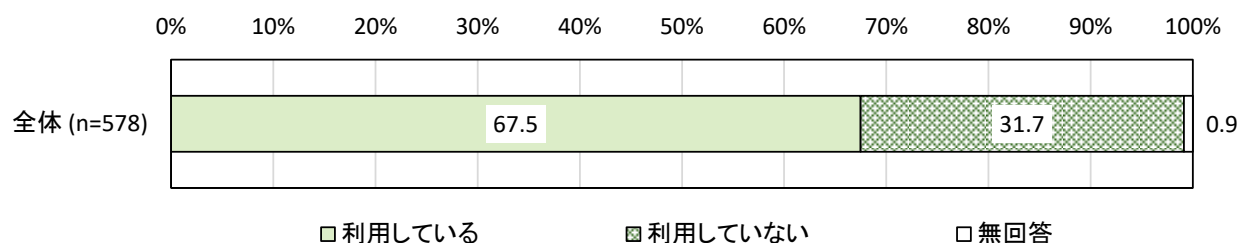
<1日当たりの時間(パートタイム、アルバイト等のみ)>
有効回答はありませんでした。

5 あて名の子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

◆「定期的な教育・保育事業」の現在の利用状況（問 15）

問 15 あて名のお子さんは現在、幼稚園、保育所、認定こども園等の「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（1つのみ）

「利用している」（67.5％）という回答が多く、「利用していない」（31.7％）を 35.8 ポイント上回っている。



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	利用して いる	利用して いない		
全体	390	183	5	578
	67.5	31.7	0.9	100.0

【年齢別】

3歳未満児では「利用している」（41.4％）は約4割にとどまっているが、3歳以上児では「利用している」が87.5%で圧倒的に多くなっている。

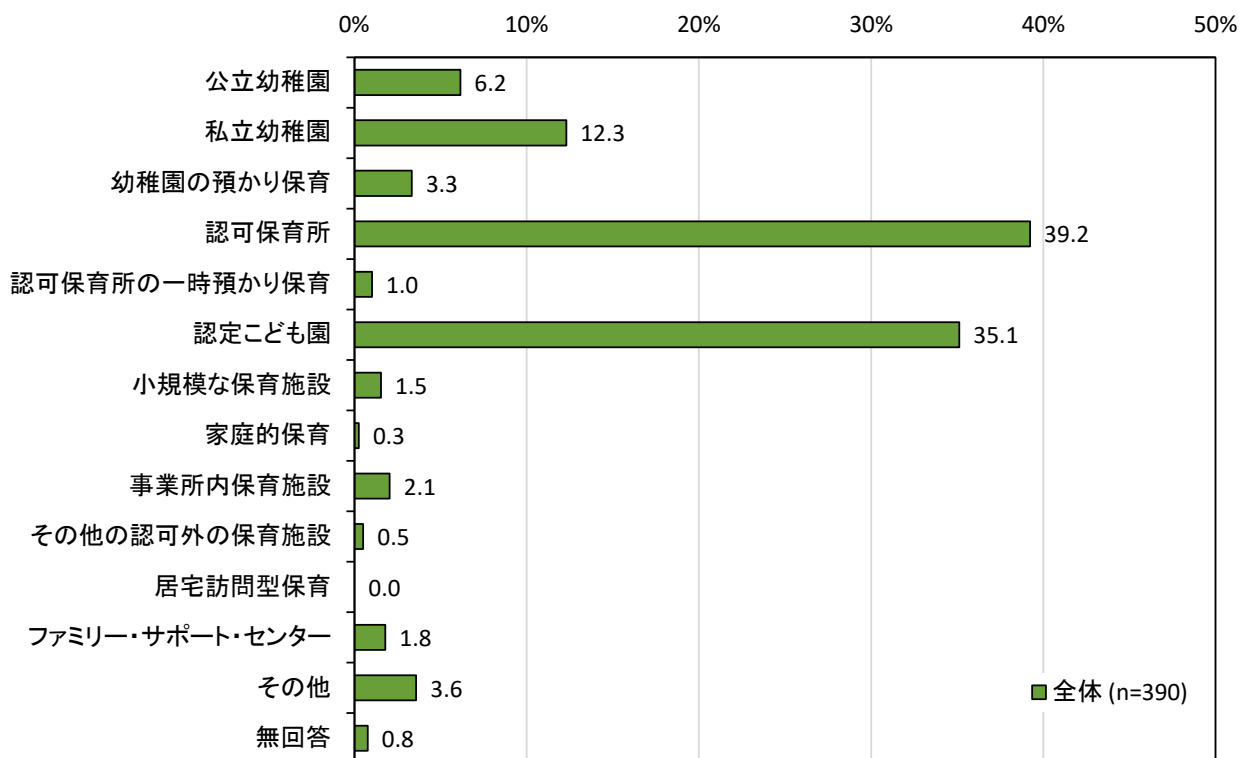
単位: %				
区分	回答者数 (人)	利用して いる	利用して いない	無回答
全体	578	67.5	31.7	0.9
年齢別	3歳未満	41.4	57.8	0.8
	3歳以上	87.5	11.6	0.9

◆利用している教育・保育事業（問 15-1）

問 15-1 問 15 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（いくつでも）

「認可保育所」（39.2％）が約4割と最も多く、次いで「認定こども園」（35.1％）が多くなっている。



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	8
	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可保育所の一時預かり保育	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育
全体	24 6.2	48 12.3	13 3.3	153 39.2	4 1.0	137 35.1	6 1.5	1 0.3

上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	9	10	11	12	13	無回答	総回答数	回答者数
	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他			
全体	8 2.1	2 0.5	0 0.0	7 1.8	14 3.6	3 0.8	420 107.7	390 100.0

【年齢別】

3歳未満児では「認可保育所」が64.4%と突出して多いが、3歳以上児では「認定こども園」(39.2%)が最も多く、次いで「認可保育所」(30.1%)、「私立幼稚園」(16.4%)が多くなっている。

単位: %

区分	回答者数 (人)	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育 所	認可保育 所の一時 預かり保育	認定こども 園	小規模な 保育施設
全体	390	6.2	12.3	3.3	39.2	1.0	35.1	1.5
年齢別								
3歳未満	101	0.0	1.0	0.0	64.4	2.0	23.8	2.0
3歳以上	286	8.4	16.4	4.5	30.1	0.7	39.2	1.4

区分	回答者数 (人)	家庭的保育	事業所内 保育施設	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	390	0.3	2.1	0.5	0.0	1.8	3.6	0.8
年齢別								
3歳未満	101	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0
3歳以上	286	0.0	1.7	0.7	0.0	2.4	4.2	0.7

◆平日の教育・保育事業の利用量（問 15-2）

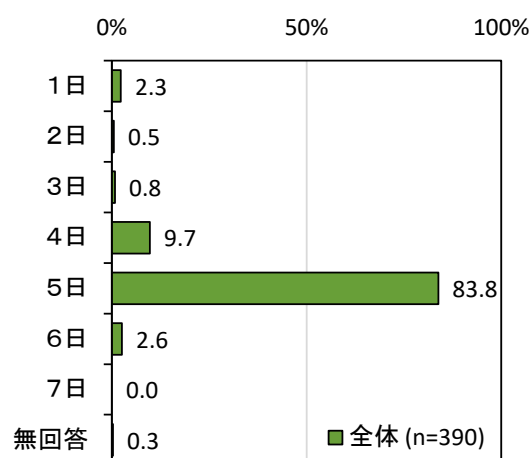
問 15-2 問 15 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

< 1週当たりの日数 >

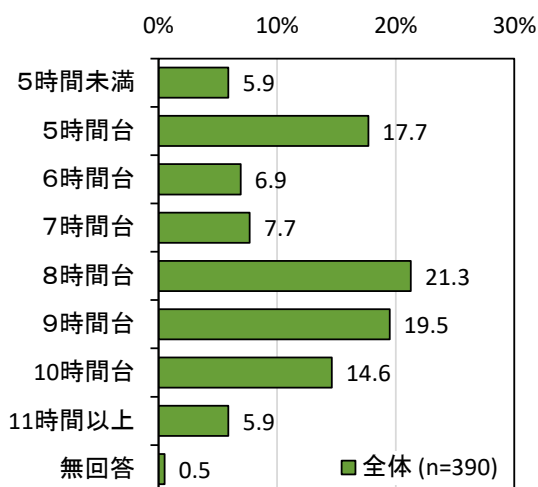
「5日」(83.8%)という回答が最も多くなっている。



上段: 回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
下段: 構成比 (%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
全体	9	2	3	38	327	10	0	1	390
	2.3	0.5	0.8	9.7	83.8	2.6	0.0	0.3	100.0

<1日当たりの時間>

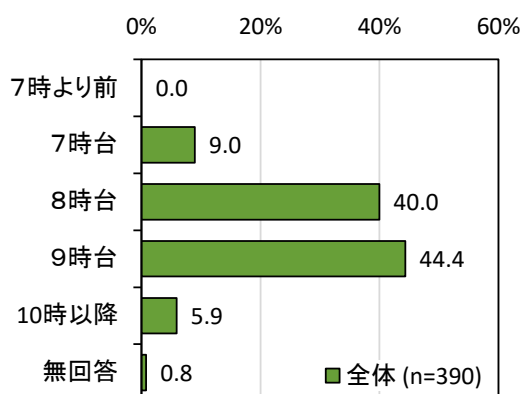
「8時間台」(21.3%)という回答が最も多く、次いで「9時間台」(19.5%)が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	5時間未	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間以	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	満							上		
全体	23	69	27	30	83	76	57	23	2	390
	5.9	17.7	6.9	7.7	21.3	19.5	14.6	5.9	0.5	100.0

<開始時刻>

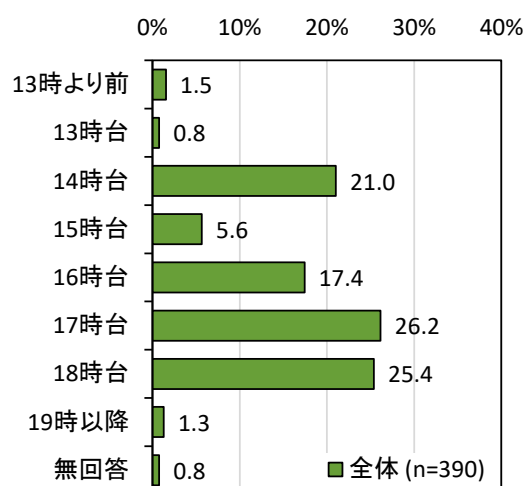
「9時台」(44.4%)という回答が最も多く、次いで「8時台」(40.0%)が多くなっている。



	1	2	3	4	5		
上段:回答者数(人)	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答	回答者数
下段:構成比(%)							
全体	0	35	156	173	23	3	390
	0.0	9.0	40.0	44.4	5.9	0.8	100.0

<終了時刻>

「17 時台」(26.2%)、「18 時台」(25.4%) という回答が多くなっている。

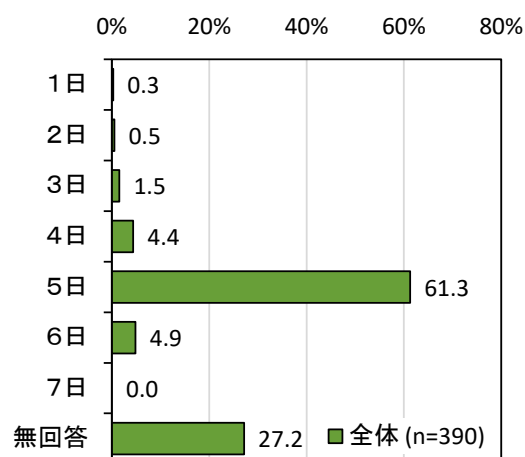


	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	6	3	82	22	68	102	99	5	3	390
全体	1.5	0.8	21.0	5.6	17.4	26.2	25.4	1.3	0.8	100.0

(2) 希望

<1週当たりの日数>

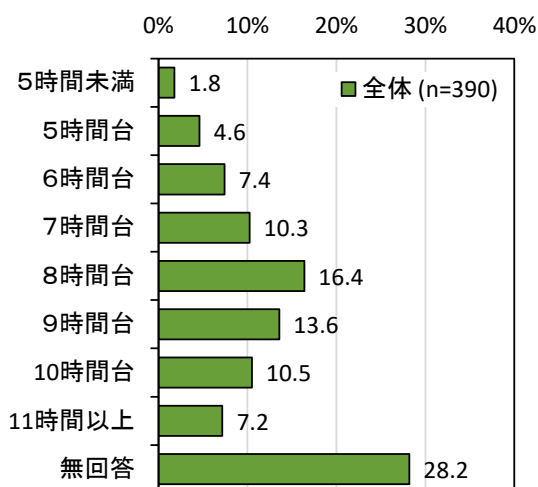
「5日」(61.3%) という回答が最も多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7		
上段:回答者数(人)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	1	2	6	17	239	19	0	106	390
全体	0.3	0.5	1.5	4.4	61.3	4.9	0.0	27.2	100.0

<1日当たりの時間>

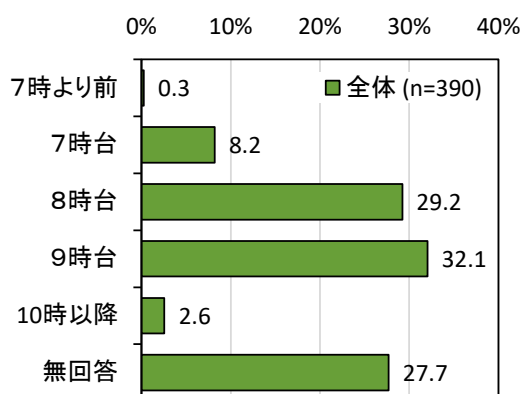
「8時間台」(16.4%)という回答が最も多く、次いで「9時間台」(13.6%)が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	5時間未	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間以	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	満							上		
全体	7	18	29	40	64	53	41	28	110	390
	1.8	4.6	7.4	10.3	16.4	13.6	10.5	7.2	28.2	100.0

<開始時刻>

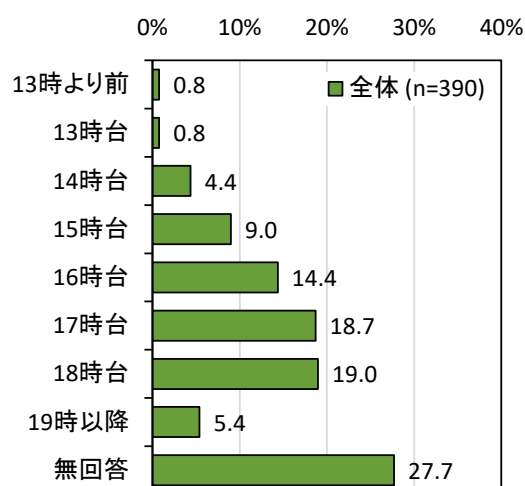
「9時台」(32.1%)、「8時台」(29.2%)という回答が多くなっている。



	1	2	3	4	5		
上段:回答者数(人)	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答	回答者数
下段:構成比(%)							
全体	1	32	114	125	10	108	390
	0.3	8.2	29.2	32.1	2.6	27.7	100.0

<終了時刻>

「18 時台」(19.0%)、「17 時台」(18.7%) という回答が多くなっている。



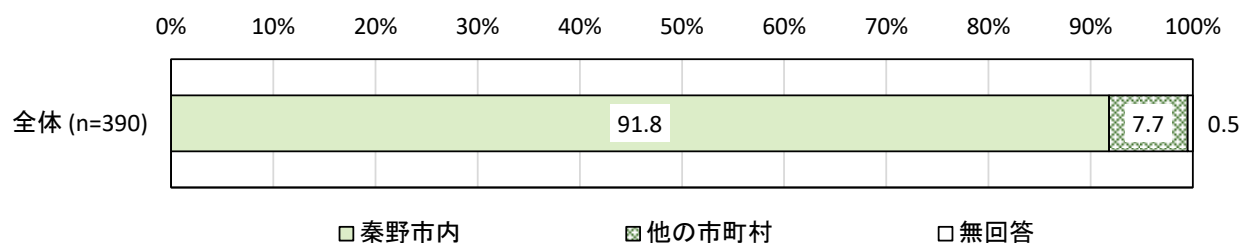
	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答	回答者数
下段:構成比 (%)										
全体	3	3	17	35	56	73	74	21	108	390
	0.8	0.8	4.4	9.0	14.4	18.7	19.0	5.4	27.7	100.0

◆利用している教育・保育事業所の所在場所（問 15-3）

問 15-3 問 15 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業所の所在地はどこですか。（1つのみ）

「秦野市内」(91.8%) という回答が9割強を占め、圧倒的に多くなっている。



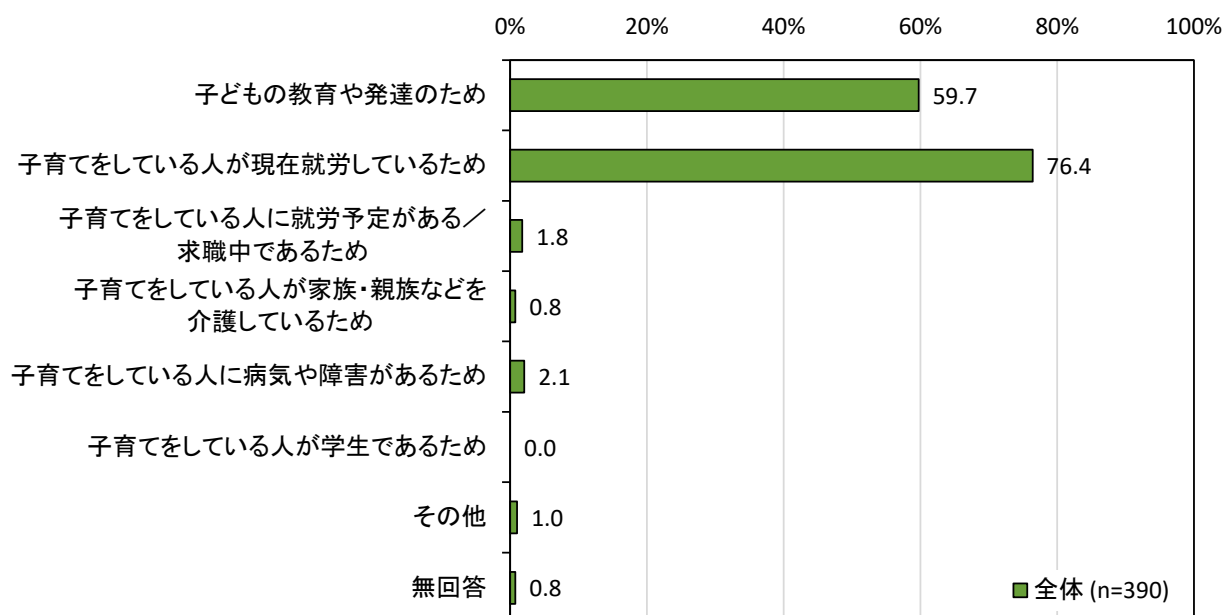
	1	2		
上段:回答者数(人)	秦野市内	他の市町村	無回答	回答者数
下段:構成比 (%)				
全体	358	30	2	390
	91.8	7.7	0.5	100.0

◆教育・保育事業利用の理由（問 15-4）

問 15-4 問 15 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。（いくつでも）

「子育てをしている人が現在就労しているため」（76.4%）という回答が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（59.7%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7			
	子どもの教育や発達のため	子育てをしている人が現在就労しているため	子育てをしている人に就労予定がある／求職中であるため	子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため	子育てをしている人に病気や障害があるため	子育てをしている人が学生であるため	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数 (人)										
下段: 構成比 (%)										
全体	233	298	7	3	8	0	4	3	556	390
	59.7	76.4	1.8	0.8	2.1	0.0	1.0	0.8	142.6	100.0

【年齢別】

3歳未満児では「子育てをしている人が現在就労しているため」（94.1%）という回答が9割台半ばと圧倒的に多くっており、3歳以上児では「子育てをしている人が現在就労しているため」（69.9%）のほか、「子どもの教育や発達のため」（67.5%）も多くなっている。

区分	回答者数 (人)	子どもの教育や発達のため	子育てをしている人が現在就労しているため	子育てをしている人に就労予定がある／求職中であるため	子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため	子育てをしている人に病気や障害があるため	子育てをしている人が学生であるため	その他	無回答
全体	390	59.7	76.4	1.8	0.8	2.1	0.0	1.0	0.8
年齢別									
3歳未満	101	37.6	94.1	0.0	0.0	5.0	0.0	2.0	0.0
3歳以上	286	67.5	69.9	2.4	1.0	1.0	0.0	0.7	1.0

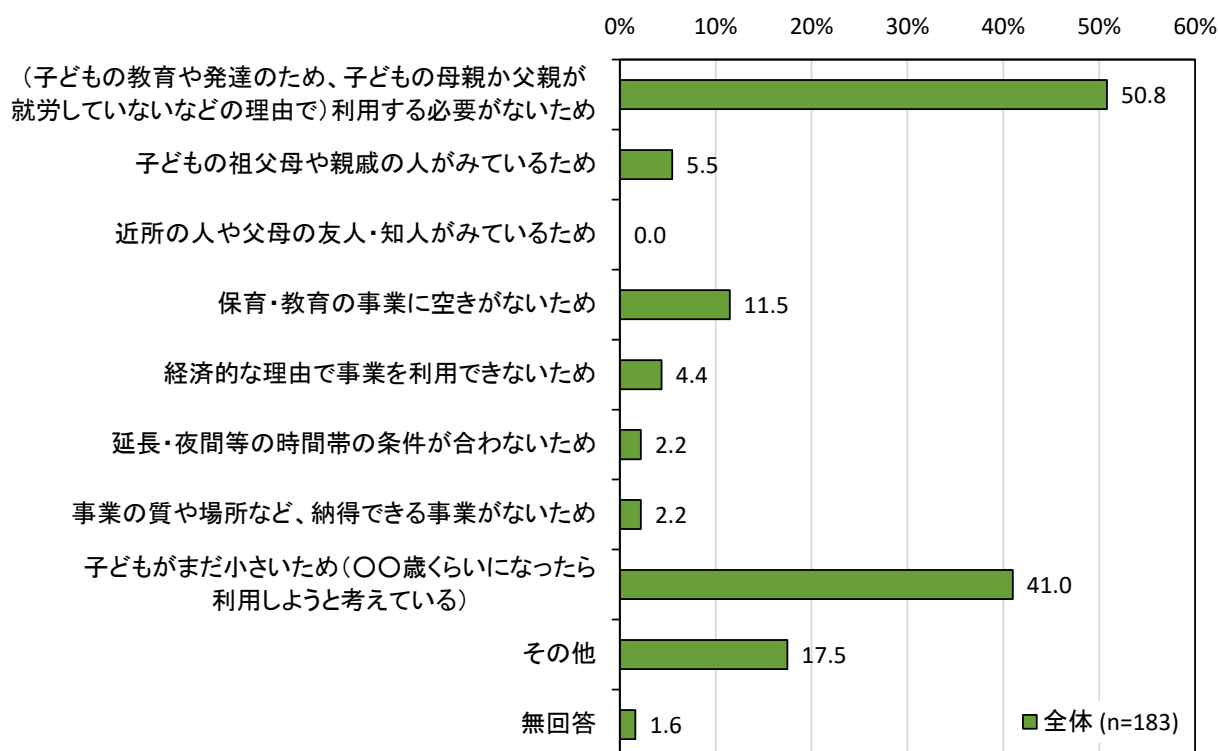
◆教育・保育事業を利用していない理由（問 15-5）

問 15-5 問 15 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に事業を利用していない理由は何ですか。

（いくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

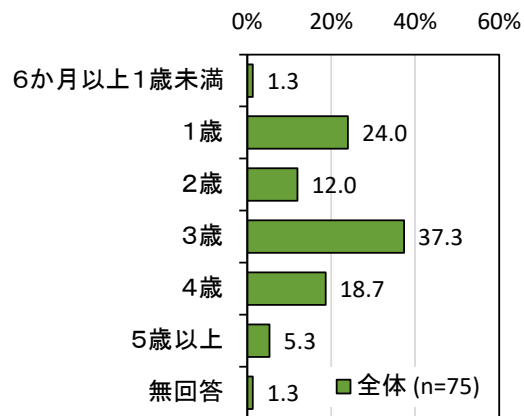
「（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がないため」（50.8%）という回答が最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」（41.0%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6
	(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がないため	子どもの祖父母や親戚の人がみているため	近所の人や父母の友人・知人がみているため	保育・教育の事業に空きがないため	経済的な理由で事業を利用できないため	延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
上段: 回答者数(人)	93	10	0	21	8	4
下段: 構成比 (%)	50.8	5.5	0.0	11.5	4.4	2.2

	7	8	9			
	事業の質や場所など、納得できる事業がないため	子どもがまだ小さいため(〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている)	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	4	75	32	3	250	183
下段: 構成比 (%)	2.2	41.0	17.5	1.6	136.6	100.0

<子どもの年齢（子どもがまだ小さいため（〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている））>

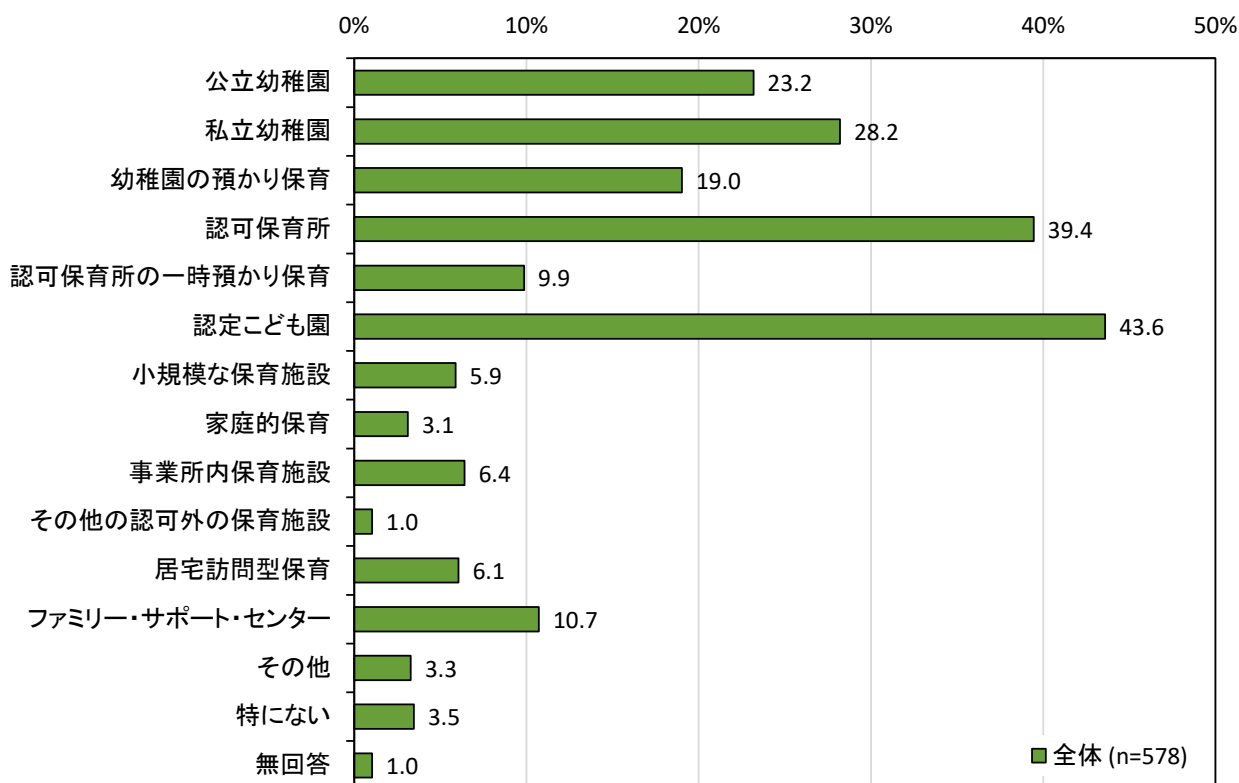


	1	2	3	4	5	6		
上段:回答者数(人)	6か月以上1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	1	18	9	28	14	4	1	75
全体	1.3	24.0	12.0	37.3	18.7	5.3	1.3	100.0

◆定期的に利用したい教育・保育事業（問 16）

問 16 現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（いくつでも）

「認定こども園」（43.6%）という回答が最も多く、次いで「認可保育所」（39.4%）、「私立幼稚園」（28.2%）、「公立幼稚園」（23.2%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の 預かり保 育	認可保育 所	認可保育 所の一時 預かり保 育	認定こども 園	小規模な 保育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設
全体	134 23.2	163 28.2	110 19.0	228 39.4	57 9.9	252 43.6	34 5.9	18 3.1	37 6.4

	10	11	12	13	14			
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	特にない	無回答	総回答数	回答者数
全体	6 1.0	35 6.1	62 10.7	19 3.3	20 3.5	6 1.0	1,181 204.3	578 100.0

【年齢別】

3歳未満児では「認可保育所」(51.2%)が最も多いが、3歳以上児では「認定こども園」(41.9%)が最も多くなっている。

単位: %

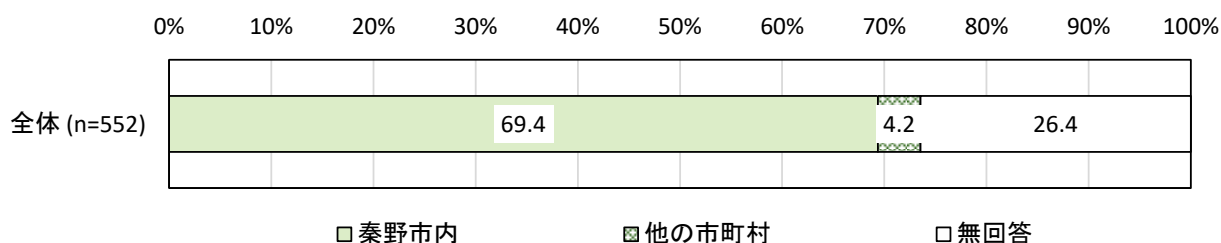
区分		回答者数 (人)	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の 預かり保 育	認可保育 所	認可保育 所の一時 預かり保 育	認定こども 園	小規模な 保育施設	家庭的保 育
全体		578	23.2	28.2	19.0	39.4	9.9	43.6	5.9	3.1
年 齢 別	3歳未満	244	25.0	29.1	16.4	51.2	12.3	45.5	7.8	3.3
	3歳以上	327	22.0	27.8	21.4	30.6	8.3	41.9	4.3	2.8

区分		回答者数 (人)	事業所内 保育施設	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	特にない	無回答
全体		578	6.4	1.0	6.1	10.7	3.3	3.5	1.0
年 齢 別	3歳未満	244	6.1	1.6	8.6	9.8	4.1	4.1	0.8
	3歳以上	327	6.4	0.6	4.3	11.0	2.8	3.1	1.2

◆利用したい教育・保育事業の場所（問 16－1）

問 16－1 問 16 で「公立幼稚園」から「その他」のいずれかを回答した方にうかがいます。
教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（1つのみ）

「秦野市内」(69.4%)という回答が約7割を占め、圧倒的に多くなっている。



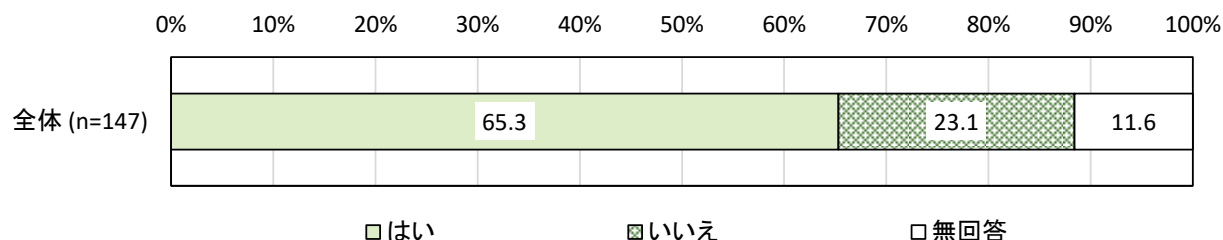
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	1 秦野市内	2 他の市町村	無回答	回答者数
全体	383	23	146	552
	69.4	4.2	26.4	100.0

◆幼稚園利用の強い希望の有無（問 16－2）

問 16－2 問 16 で「公立幼稚園」、「私立幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「認可保育所」から「その他」までのいずれかを回答した方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の「預かり保育」をあわせて利用する場合を含みます）の利用を強く希望されますか。（1つのみ）

「はい」（65.3%）という回答が6割台半ばを占め、「いいえ」（23.1%）を 42.2 ポイント上回っている。



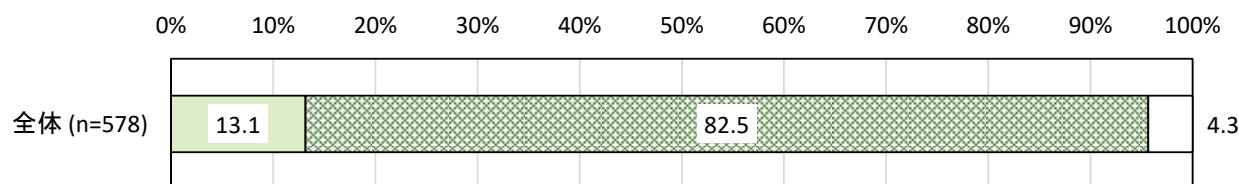
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	はい	いいえ		
全体	96	34	17	147
	65.3	23.1	11.6	100.0

6 あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

◆「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（問 17）

問 17 あて名のお子さんは現在、市内の「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では『ぽけっと 21』または『ちっちゃなて』と呼ばれている場所です）」を利用されていますか。（1つのみ）
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

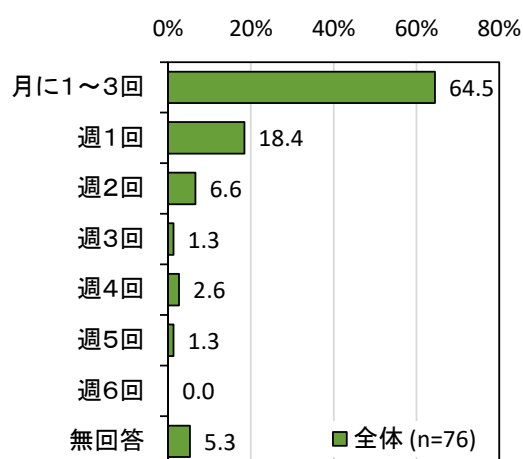
「利用していない」（82.5%）という回答が8割強を占め、『地域子育て支援拠点事業（ぽけっと 21 またはちっちゃなて）』を利用している」（13.1%）は1割強となっている。



□「地域子育て支援拠点事業（ぽけっと21またはちっちゃなて）」を利用している
■ 利用していない
□ 無回答

	1	2	無回答	回答者数
	「地域子育て支援拠点事業（ぽけっと21またはちっちゃなて）」を利用している	利用していない		
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)				
全体	76 13.1	477 82.5	25 4.3	578 100.0

<利用回数(頻度)>

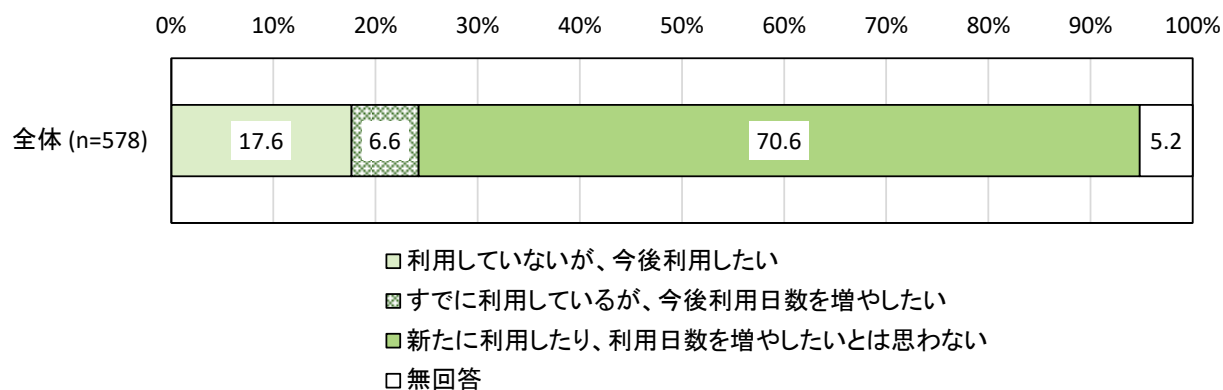


	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	月に1～3回	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回		
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)									
全体	49 64.5	14 18.4	5 6.6	1 1.3	2 2.6	1 1.3	0 0.0	4 5.3	76 100.0

◆「地域子育て支援拠点事業」の利用意向（問 18）

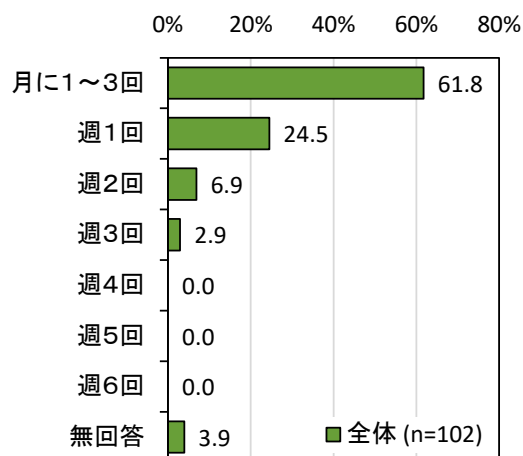
問 18 問 17 のような「子育て支援の場」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。（1つのみ）
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」（70.6%）という回答が約7割と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」（17.6%）が多くなっている。

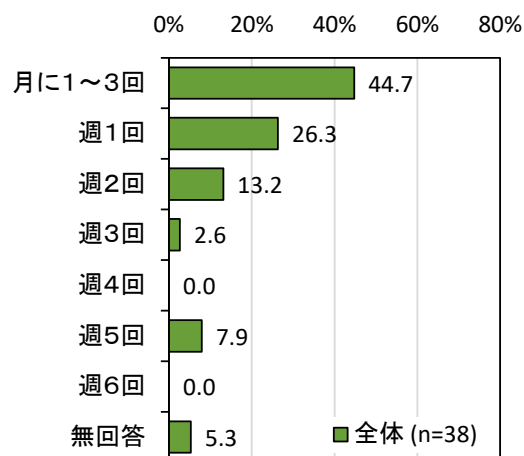


	1	2	3		
	利用して いないが、 今後利用 したい	すでに利 用している が、今後 利用日数 を増やした い	新たに利 用したり、 利用日数 を増やした いとは思 わない	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)					
全体	102 17.6	38 6.6	408 70.6	30 5.2	578 100.0

<希望利用回数>



<希望利用増回数>



	1	2	3	4	5	6	7		
	月に1～3 回	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)									
希望利用回数	63 61.8	25 24.5	7 6.9	3 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 3.9	102 100.0
希望利用増回数	17 44.7	10 26.3	5 13.2	1 2.6	0 0.0	3 7.9	0 0.0	2 5.3	38 100.0

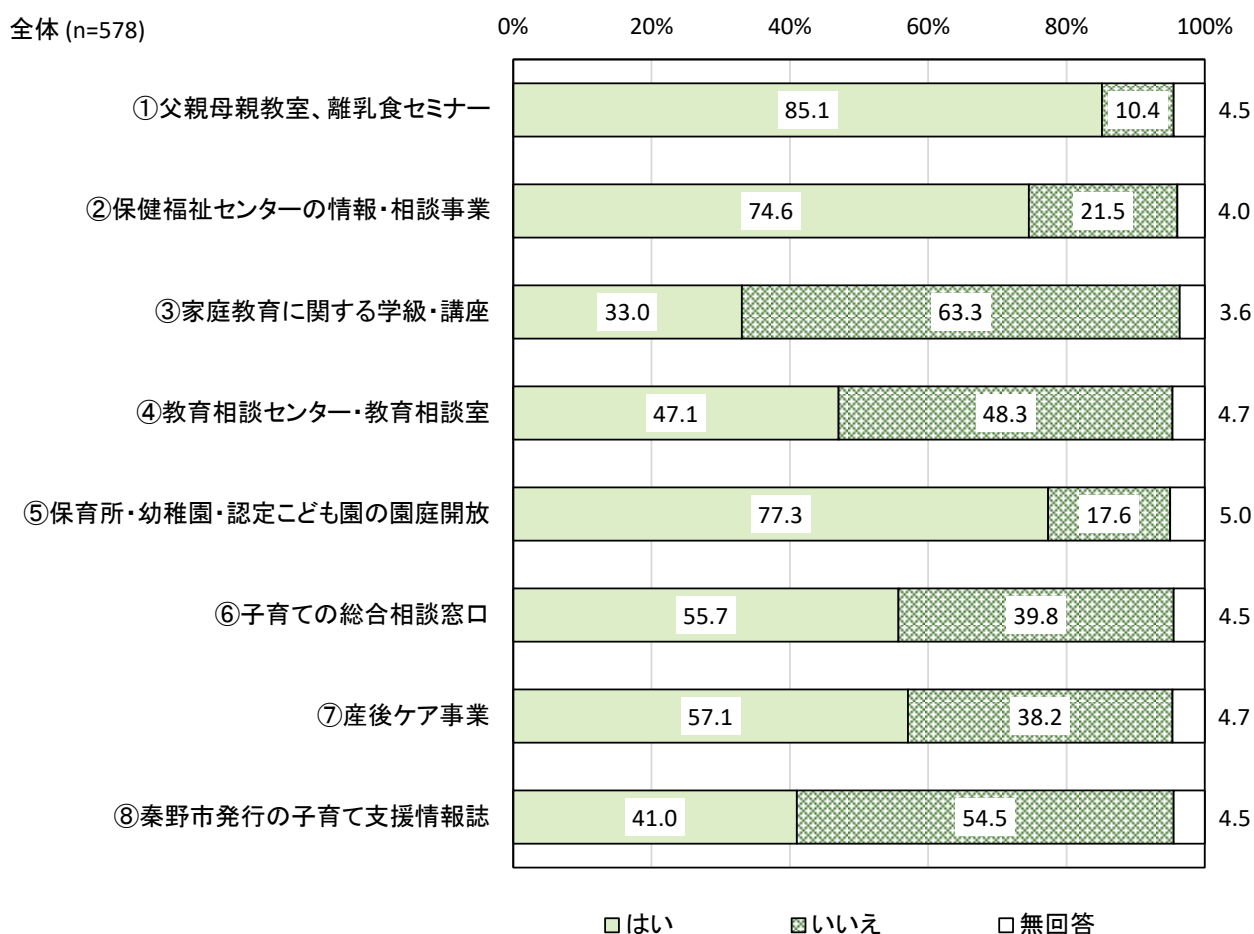
◆子育て支援各事業の認知度など（問 19）

問 19 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに回答してください。

< A 認知度（知っている） >

“①父親母親教室、離乳食セミナー”、“⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”、“②保健福祉センターの情報・相談事業”については「はい」（回答割合は、順に 85.1%、77.3%、74.6%）という回答が多く、認知度が高くなっている。

“③家庭教育に関する学級・講座”、“⑧秦野市発行の子育て支援情報誌”では、反対に「はい」（順に 33.0%、41.0%）が少なく、認知度が低いことが分かる。

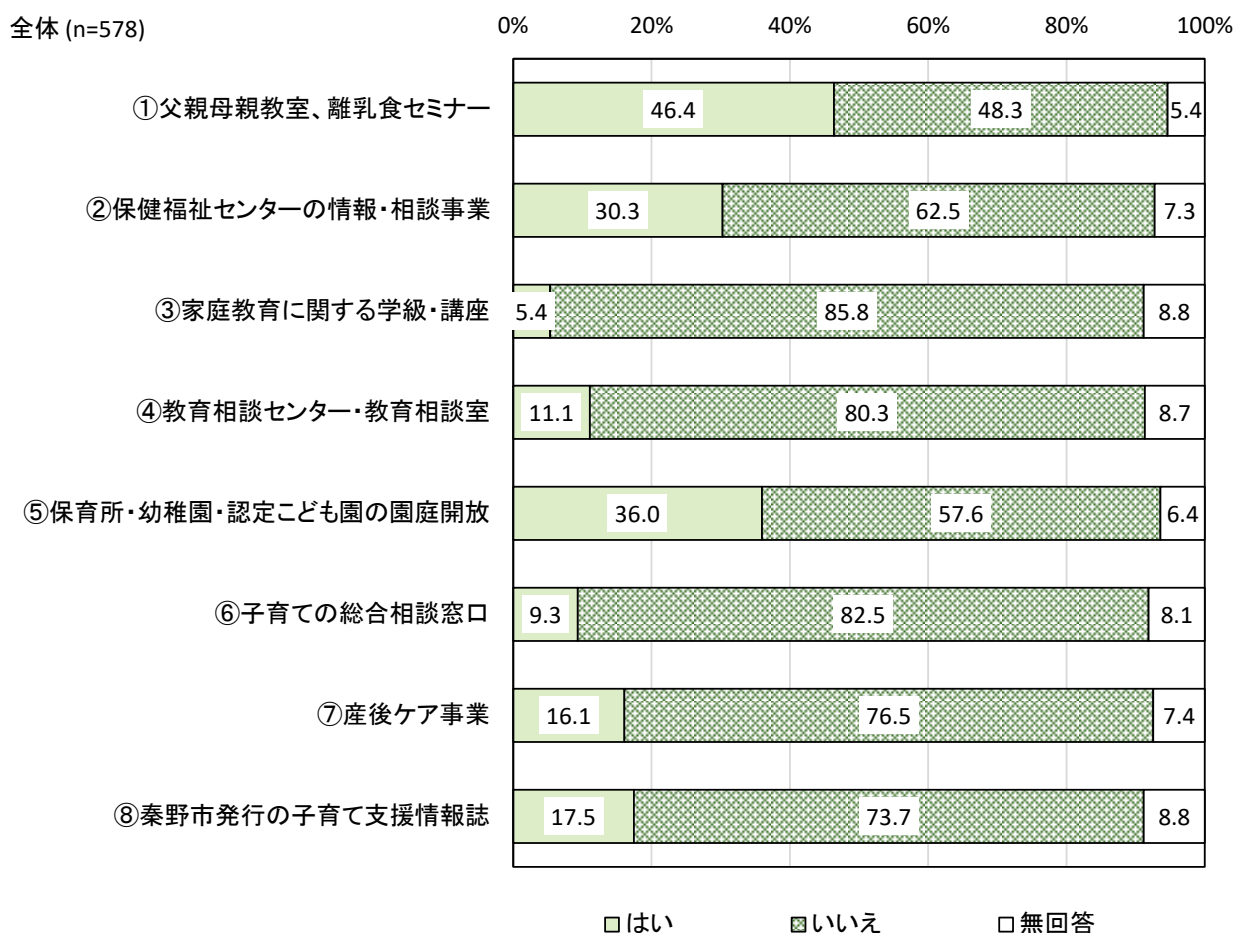


	上段：回答者数(人)		無回答	回答者数
	1	2		
	はい	いいえ		
①父親母親教室、離乳食セミナー	492	60	26	578
	85.1	10.4	4.5	100.0
②保健福祉センターの情報・相談事業	431	124	23	578
	74.6	21.5	4.0	100.0
③家庭教育に関する学級・講座	191	366	21	578
	33.0	63.3	3.6	100.0
④教育相談センター・教育相談室	272	279	27	578
	47.1	48.3	4.7	100.0
⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放	447	102	29	578
	77.3	17.6	5.0	100.0
⑥子育ての総合相談窓口	322	230	26	578
	55.7	39.8	4.5	100.0
⑦産後ケア事業	330	221	27	578
	57.1	38.2	4.7	100.0
⑧秦野市発行の子育て支援情報誌	237	315	26	578
	41.0	54.5	4.5	100.0

< B 利用経験（これまでに利用したことがある） >

“③家庭教育に関する学級・講座”、“⑥子育ての総合相談窓口”、“④教育相談センター・教育相談室”については「はい」（回答割合は、順に 5.4%、9.3%、11.1%）という回答が少なく、利用が少なくなっている。

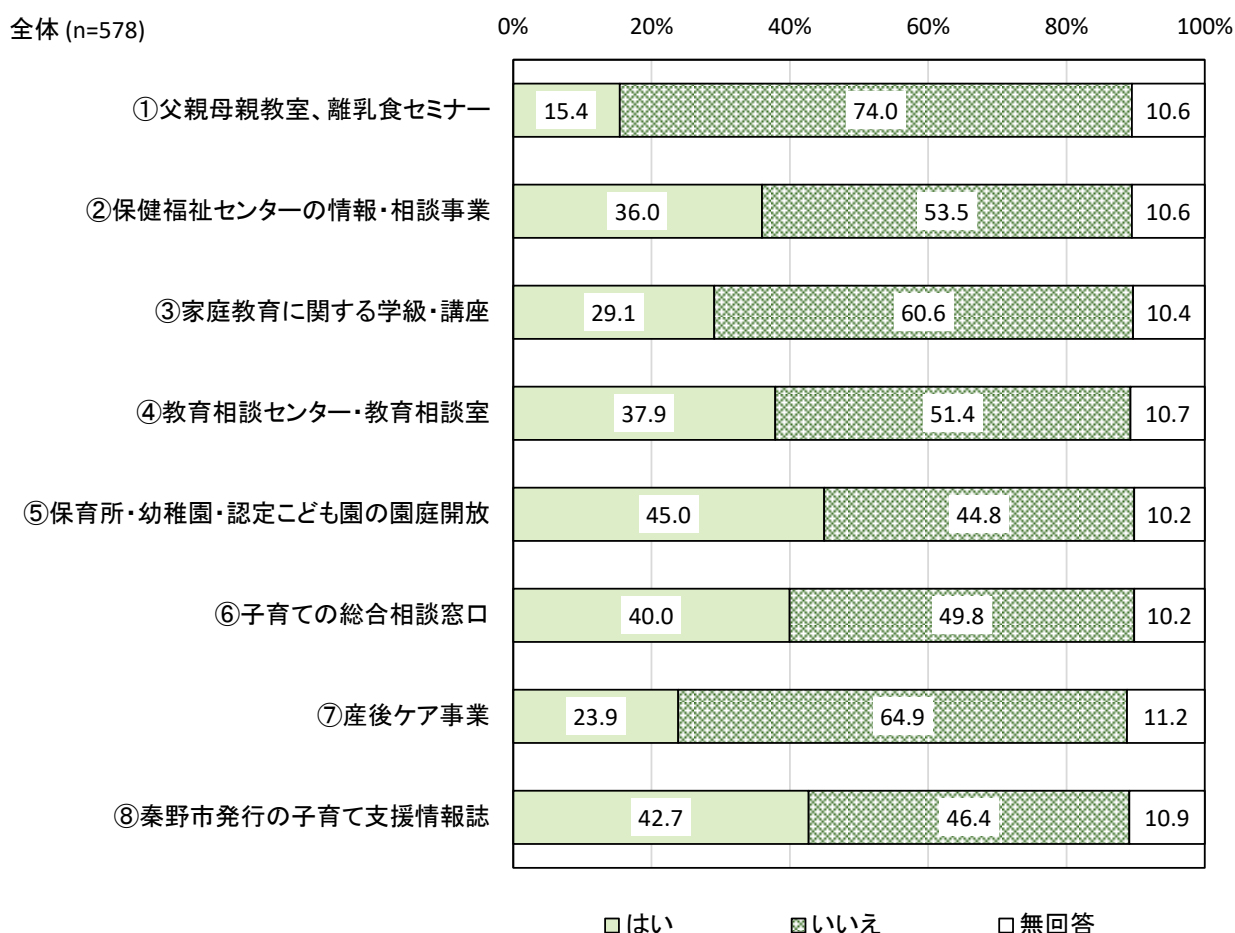
“①父親母親教室、離乳食セミナー”、“⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”では、反対に「はい」（順に 46.4%、36.0%）が比較的多くなっている。



	上段: 回答者数 (人)		無回答	回答者数
	1	2		
	はい	いいえ		
①父親母親教室、離乳食セミナー	268	279	31	578
	46.4	48.3	5.4	100.0
②保健福祉センターの情報・相談事業	175	361	42	578
	30.3	62.5	7.3	100.0
③家庭教育に関する学級・講座	31	496	51	578
	5.4	85.8	8.8	100.0
④教育相談センター・教育相談室	64	464	50	578
	11.1	80.3	8.7	100.0
⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放	208	333	37	578
	36.0	57.6	6.4	100.0
⑥子育ての総合相談窓口	54	477	47	578
	9.3	82.5	8.1	100.0
⑦産後ケア事業	93	442	43	578
	16.1	76.5	7.4	100.0
⑧秦野市発行の子育て支援情報誌	101	426	51	578
	17.5	73.7	8.8	100.0

< C 今後の利用意向（今後利用したい） >

“⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”、“⑧秦野市発行の子育て支援情報誌”、“⑥子育ての総合相談窓口”について「はい」（回答割合は、順に 45.0%、42.7%、40.0%）という回答が4割以上と、今後の利用意向が比較的多くなっている。



	上段: 回答者数(人)		無回答	回答者数
	1	2		
	はい	いいえ		
①父親母親教室、離乳食セミナー	89	428	61	578
	15.4	74.0	10.6	100.0
②保健福祉センターの情報・相談事業	208	309	61	578
	36.0	53.5	10.6	100.0
③家庭教育に関する学級・講座	168	350	60	578
	29.1	60.6	10.4	100.0
④教育相談センター・教育相談室	219	297	62	578
	37.9	51.4	10.7	100.0
⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放	260	259	59	578
	45.0	44.8	10.2	100.0
⑥子育ての総合相談窓口	231	288	59	578
	40.0	49.8	10.2	100.0
⑦産後ケア事業	138	375	65	578
	23.9	64.9	11.2	100.0
⑧秦野市発行の子育て支援情報誌	247	268	63	578
	42.7	46.4	10.9	100.0

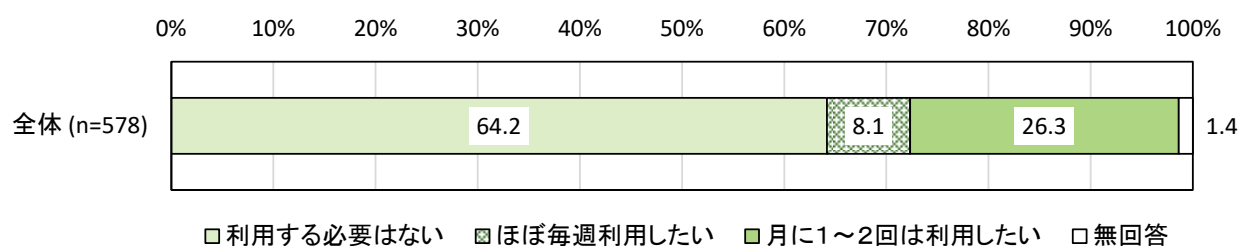
7 土曜、日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

◆土・日・祝日の教育・保育事業の利用希望の有無（問 20）

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（それぞれ1つのみ）
また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

「利用する必要はない」（64.2%）という回答が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」（26.3%）が多くなっている。



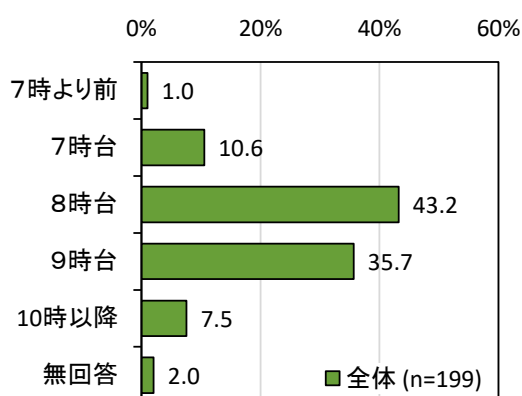
	1	2	3	無回答	回答者数
上段:回答者数(人)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい		
下段:構成比(%)					
全体	371	47	152	8	578
	64.2	8.1	26.3	1.4	100.0

<利用したい時間帯>

開始時刻は、「8時台」（43.2%）という回答が4割強で最も多くなっている。

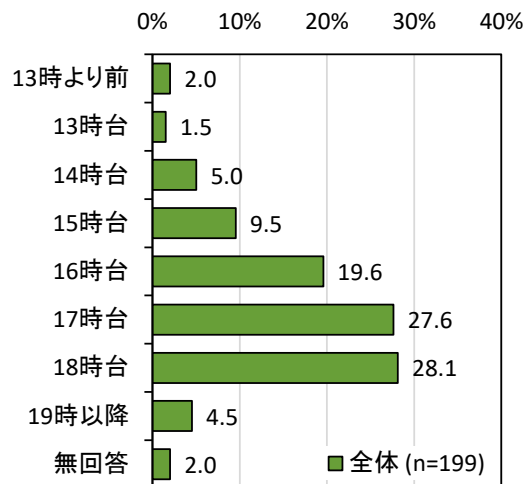
終了時刻は、「18時台」（28.1%）という回答が最も多くなっている。

（開始時刻）



	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
上段:回答者数(人)	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降		
下段:構成比(%)							
全体	2	21	86	71	15	4	199
	1.0	10.6	43.2	35.7	7.5	2.0	100.0

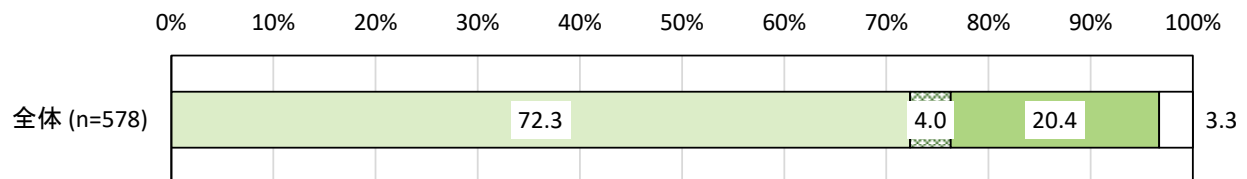
(終了時刻)



	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答	回答者数
下段:構成比(%)										
全体	4	3	10	19	39	55	56	9	4	199
	2.0	1.5	5.0	9.5	19.6	27.6	28.1	4.5	2.0	100.0

(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」(72.3%)という回答が7割強を占め、最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」(20.4%)が多くなっている。



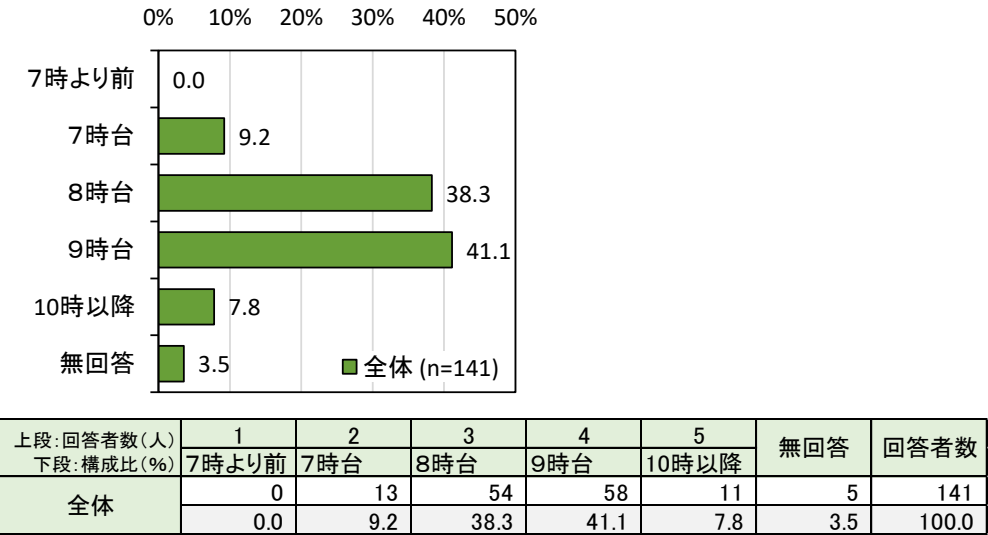
□ 利用する必要はない ▨ ほぼ毎週利用したい ■ 月に1～2回は利用したい □ 無回答

	1	2	3		
上段:回答者数(人)	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答	回答者数
下段:構成比(%)					
全体	418	23	118	19	578
	72.3	4.0	20.4	3.3	100.0

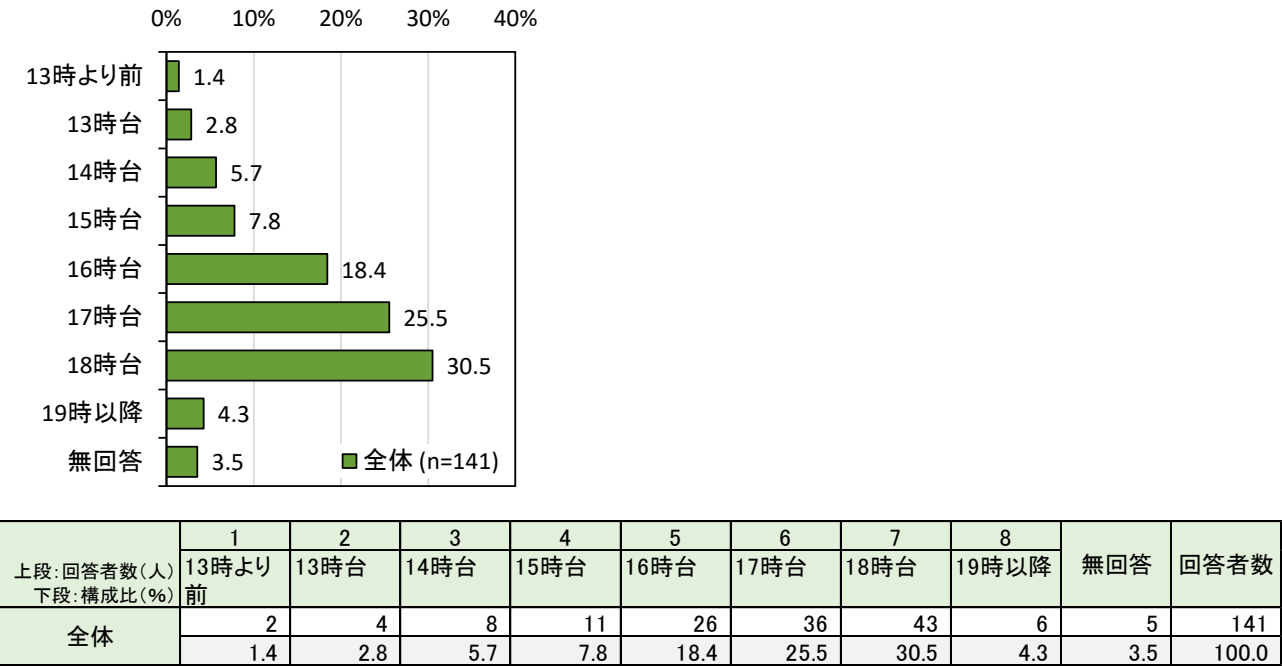
<利用したい時間帯>

開始時刻は、「9時台」（41.1％）という回答が最も多くなっている。
終了時刻は、「18時台」（30.5％）という回答が最も多くなっている。

（開始時刻）



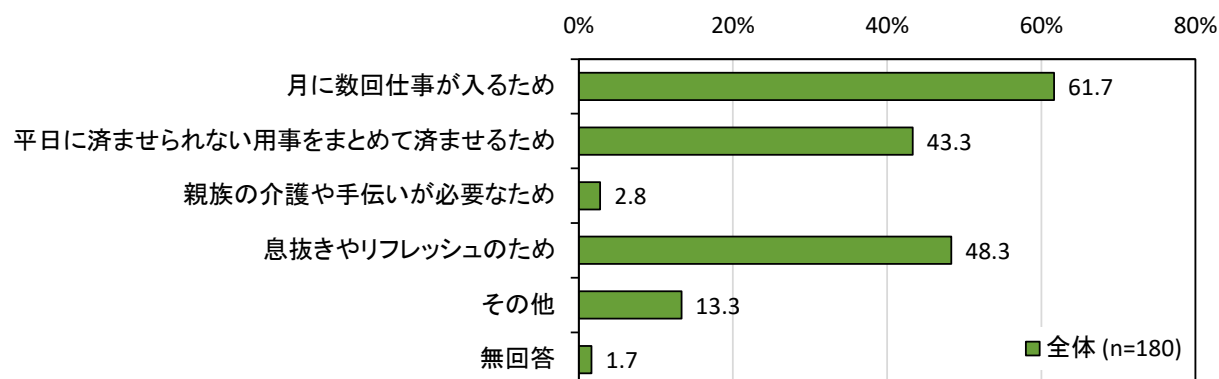
（終了時刻）



◆毎週でなくたまに利用したい理由（問 20-1）

問 20-1 問 20 の（１）もしくは（２）で、「月に１～２回は利用したい」と回答した方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

「月に数回仕事が入るため」（61.7%）という回答が最も多く、次いで「息抜きやリフレッシュのため」（48.3%）、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（43.3%）が多くなっている。

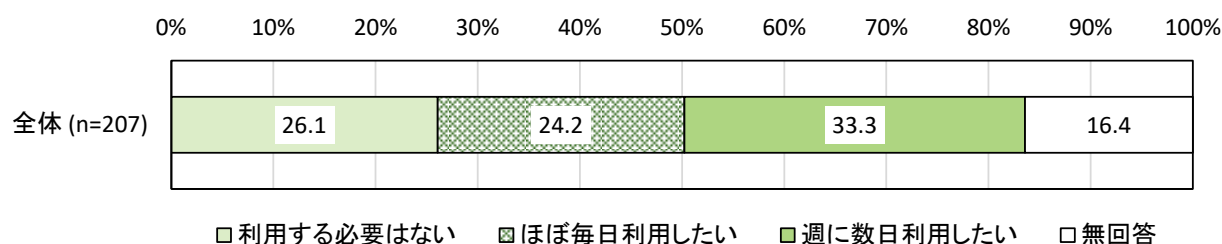


	1	2	3	4	5			
	月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要なため	息抜きやリフレッシュのため	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	111	78	5	87	24	3	308	180
下段: 構成比 (%)	61.7	43.3	2.8	48.3	13.3	1.7	171.1	100.0
全体								

◆休暇期間中の教育・保育事業の利用希望の有無（問 21）

問 21 「幼稚園」、「認定こども園の教育利用」を利用されている方にうかがいます。
あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（1つのみ）
また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

「週に数日利用したい」（33.3%）という回答が最も多く、次いで「利用する必要はない」（26.1%）が多くなっている。

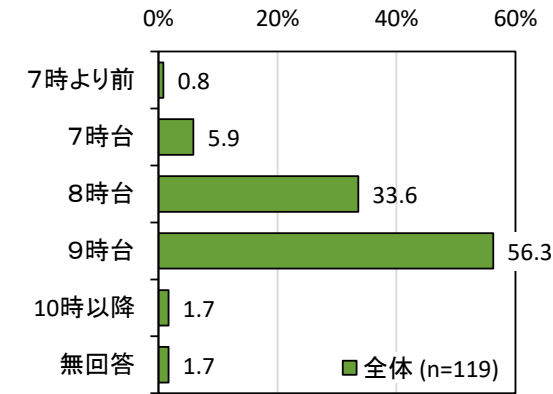


	1	2	3		
	利用する必要はない	ほぼ毎日利用したい	週に数日利用したい	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人)	54	50	69	34	207
下段: 構成比 (%)	26.1	24.2	33.3	16.4	100.0
全体					

<利用したい時間帯>

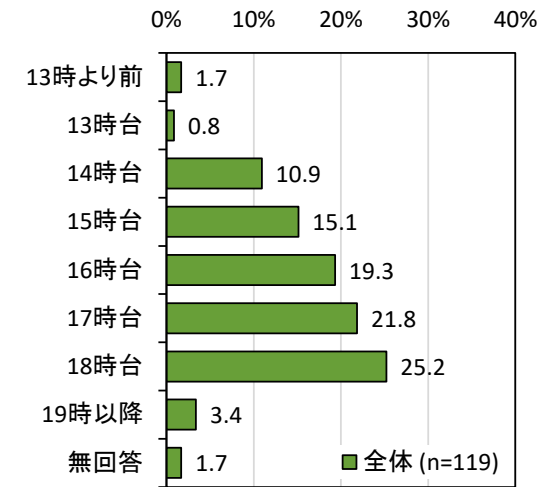
開始時刻は、「9時台」(56.3%)という回答が最も多い。
終了時刻は、「18時台」(25.2%)という回答が最も多く、次いで「17時台」(21.8%)が多くなっている。

(開始時刻)



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降		
全体	1	7	40	67	2	2	119
	0.8	5.9	33.6	56.3	1.7	1.7	100.0

(終了時刻)

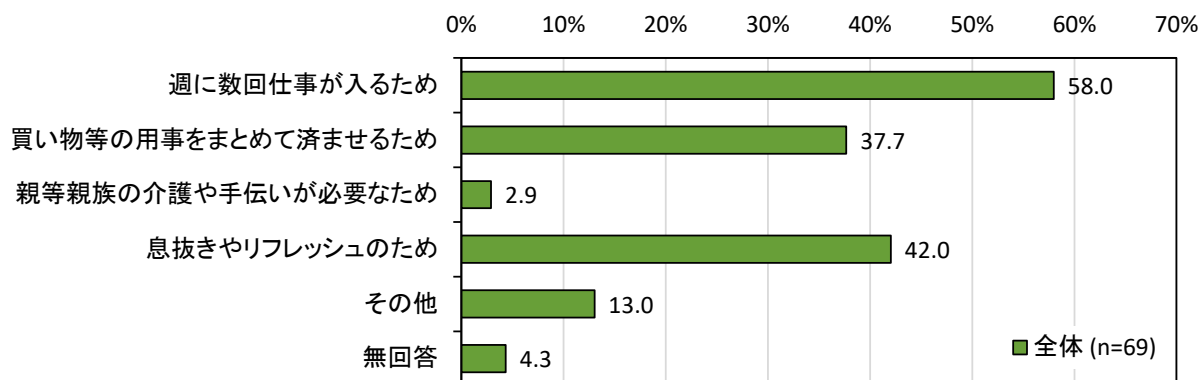


上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降		
全体	2	1	13	18	23	26	30	4	2	119
	1.7	0.8	10.9	15.1	19.3	21.8	25.2	3.4	1.7	100.0

◆毎日でなくたまに利用したい理由（問 21-1）

問 21-1 問 21 で「週に数日利用したい」と回答した方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

「週に数回仕事が入るため」（58.0%）という回答が最も多く、次いで「息抜きやリフレッシュのため」（42.0%）、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」（37.7%）が多くなっている。



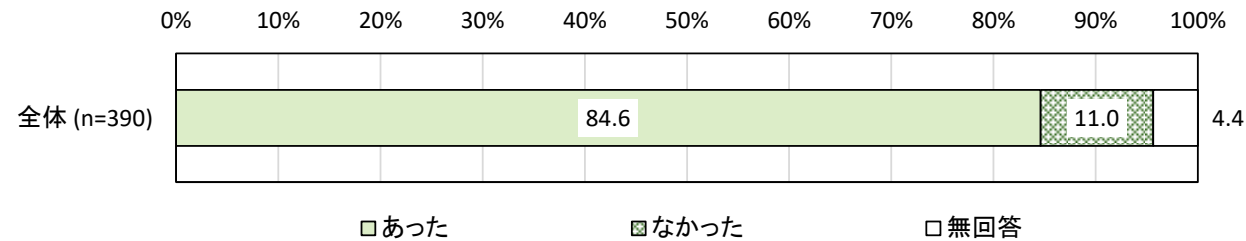
上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
	週に数回 仕事が入 るため	買い物等 の用事を まとめて済 ませるた め	親等親族 の介護や 手伝い が必要な ため	息抜きや リフレッ シュのた め	その他			
全体	40 58.0	26 37.7	2 2.9	29 42.0	9 13.0	3 4.3	109 158.0	69 100.0

8 あて名の子どもの病気等の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）

◆子どもの病気やケガで通常事業を利用できなかった経験（問 22）

問 22 問 15 で平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」と回答した方にうかがいます。
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の利用できなかったことはありましたか。（1つのみ）

「あった」（84.6％）という回答が8割台半ばを占め、「なかった」は11.0％となっている。



上段:回答者数(人)	1	2	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	あった	なかった		
全体	330	43	17	390
	84.6	11.0	4.4	100.0

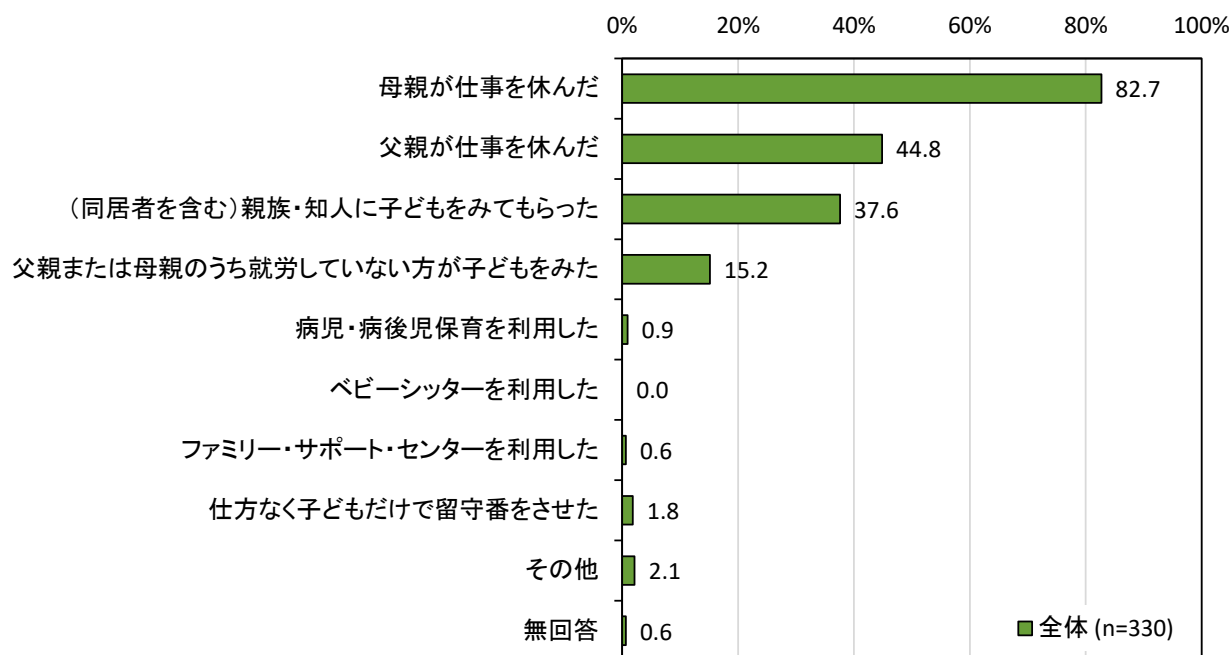
◆病気やケガの場合に行った対処方法（問 22-1）

問 22-1 問 22 で「あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。（いくつでも）

また、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

「母親が仕事を休んだ」（82.7%）という回答が最も多く、次いで「父親が仕事を休んだ」（44.8%）、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（37.6%）が多くなっている。

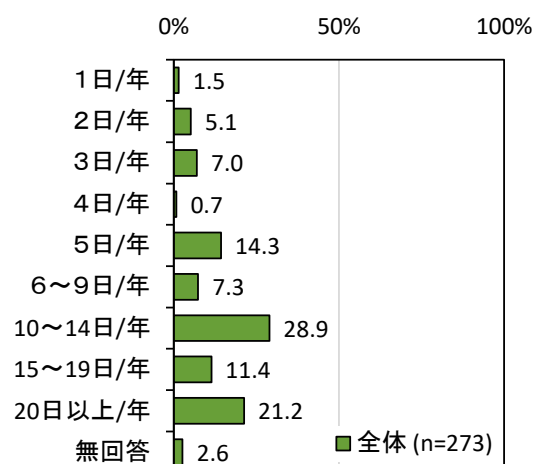


	1	2	3	4	5	6
上段: 回答者数(人)	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した
下段: 構成比 (%)						
全体	273 82.7	148 44.8	124 37.6	50 15.2	3 0.9	0 0.0

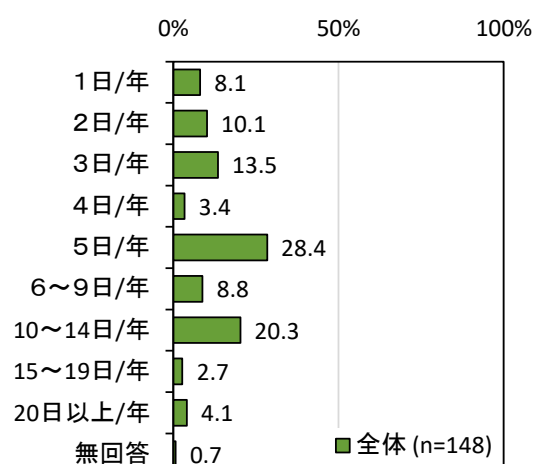
	7	8	9			
上段: 回答者数(人)	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答	総回答数	回答者数
下段: 構成比 (%)						
全体	2 0.6	6 1.8	7 2.1	2 0.6	615 186.4	330 100.0

【各対処法対処日数】

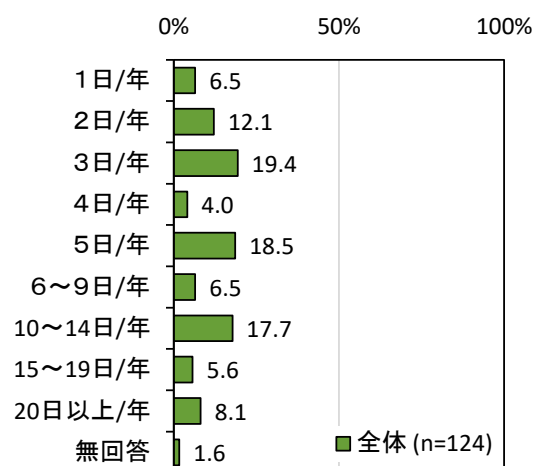
ア. 母親が仕事を休んだ



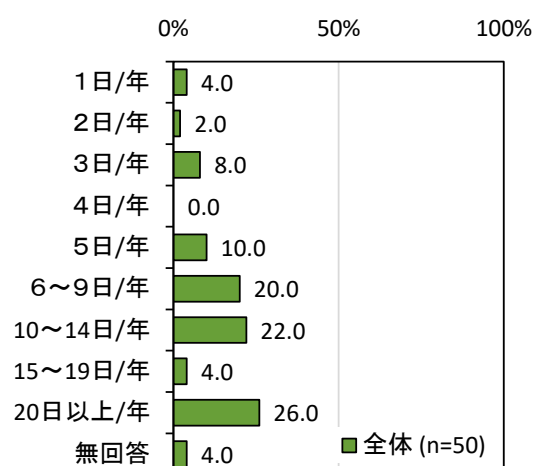
イ. 父親が仕事を休んだ



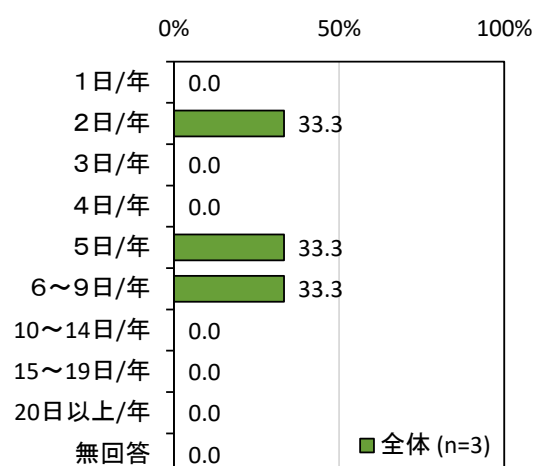
ウ. 親族・知人にみてもらった



エ. 父親または母親がみた



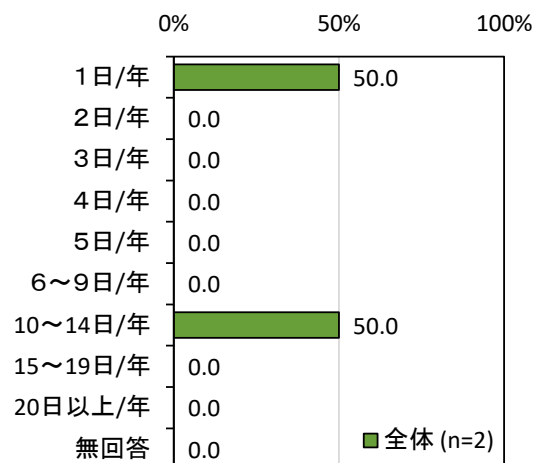
オ. 病児・病後児保育を利用



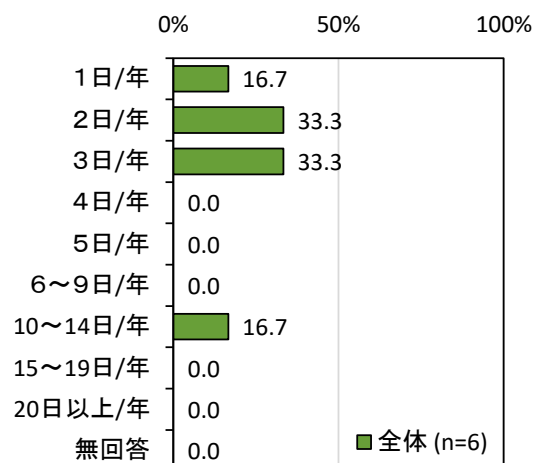
カ. ベビーシッターを利用

有効回答はありませんでした。

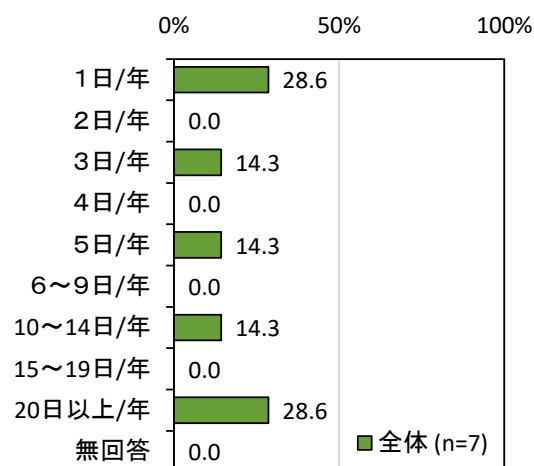
キ. ファミリー・サポート・センター利用



ク. 仕方なく子どもだけで留守番



ケ. その他



上段: 回答者数(人) 下段: 構成比(%)	1 1日/年	2 2日/年	3 3日/年	4 4日/年	5 5日/年	6 6～9日/年	7 10～14日/年	8 15～19日/年	9 20日以上/年	無回答	回答者数
ア. 母親が仕事を休んだ	4 1.5	14 5.1	19 7.0	2 0.7	39 14.3	20 7.3	79 28.9	31 11.4	58 21.2	7 2.6	273 100.0
イ. 父親が仕事を休んだ	12 8.1	15 10.1	20 13.5	5 3.4	42 28.4	13 8.8	30 20.3	4 2.7	6 4.1	1 0.7	148 100.0
ウ. 親族・知人にみてもらった	8 6.5	15 12.1	24 19.4	5 4.0	23 18.5	8 6.5	22 17.7	7 5.6	10 8.1	2 1.6	124 100.0
エ. 父親または母親がみた	2 4.0	1 2.0	4 8.0	0 0.0	5 10.0	10 20.0	11 22.0	2 4.0	13 26.0	2 4.0	50 100.0
オ. 病児・病後児保育を利用	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
カ. ベビーシッターを利用	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
キ. ファミリー・サポート・センター	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
ク. 仕方なく子どもだけで留守番	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
ケ. その他	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	7 100.0

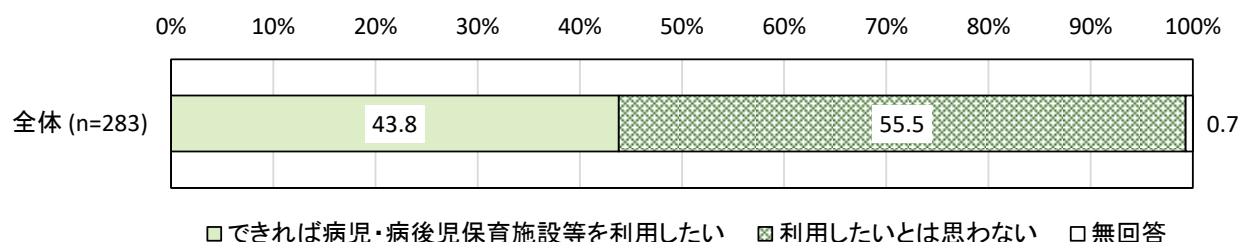
◆病児・病後児保育施設等の利用意向の有無（問 22-2）

問 22-2 問 22-1 で「母親が仕事を休んだ」、「父親が仕事を休んだ」と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（1つのみ）

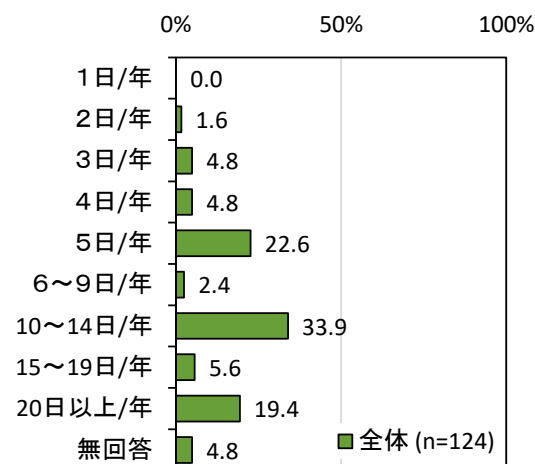
また、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」（55.5%）という回答が多く、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は 43.8%となっている。



	1	2	無回答	回答者数
	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない		
上段: 回答者数 (人)	124	157	2	283
下段: 構成比 (%)	43.8	55.5	0.7	100.0

<病児・病後児保育施設等を利用したかった日数>



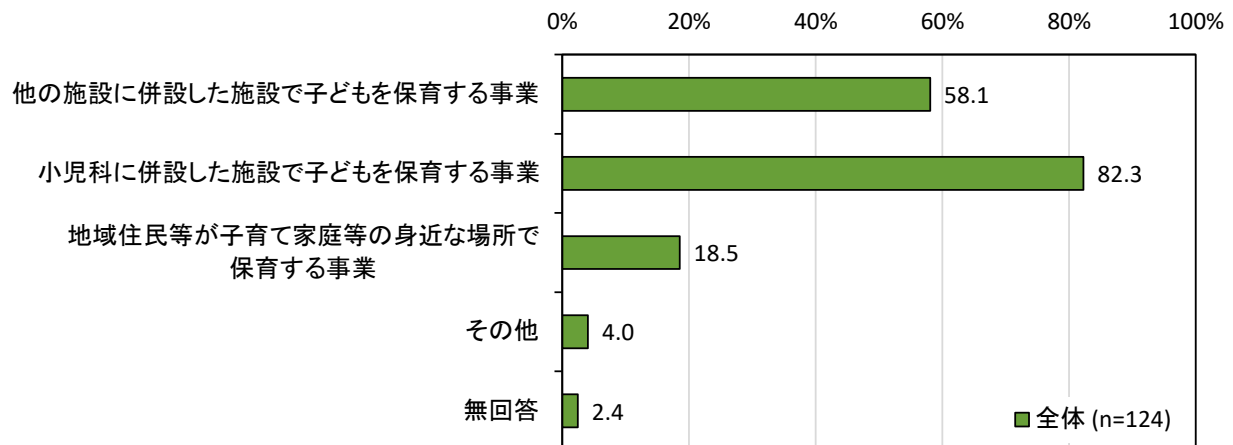
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
	1日/年	2日/年	3日/年	4日/年	5日/年	6～9日/年	10～14日/年	15～19日/年	20日以上/年		
上段: 回答者数 (人)	0	2	6	6	28	3	42	7	24	6	124
下段: 構成比 (%)	0.0	1.6	4.8	4.8	22.6	2.4	33.9	5.6	19.4	4.8	100.0

◆望ましい病児・病後児保育の事業形態（問 22-3）

問 22-3 問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(いくつでも)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(82.3%)という回答が最も多く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」(58.1%)が多くなっている。

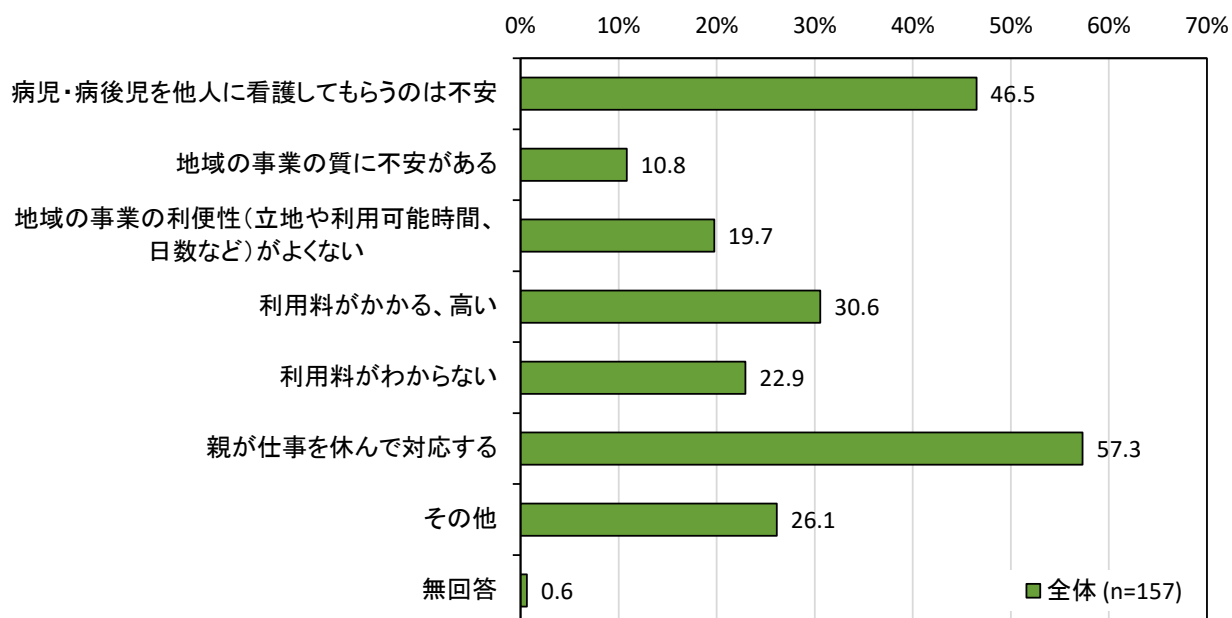


	1	2	3	4			
	他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	72	102	23	5	3	205	124
下段: 構成比 (%)	58.1	82.3	18.5	4.0	2.4	165.3	100.0
全体							

◆病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由（問 22-4）

問 22-4 問 22-2で「利用したいと思わない」と回答した方にうかがいます。
その理由は何ですか。（いくつでも）

「親が仕事を休んで対応する」（57.3%）という回答が最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安」（46.5%）が多くなっている。



	1	2	3	4	5	6	7			
	病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない	利用料がかかる、高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応する	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	73	17	31	48	36	90	41	1	337	157
下段: 構成比 (%)	46.5	10.8	19.7	30.6	22.9	57.3	26.1	0.6	214.6	100.0
全体										

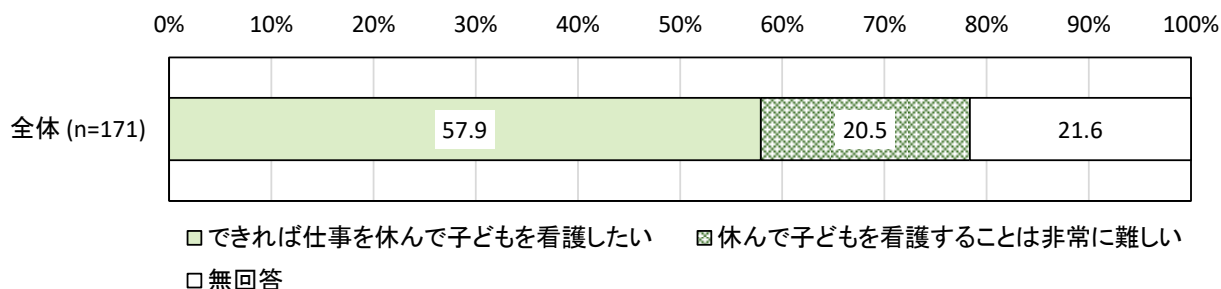
◆できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したかったか（問 22-5）

問 22-5 問 22-1 で「親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看護したい」と思われましたか。（1つのみ）

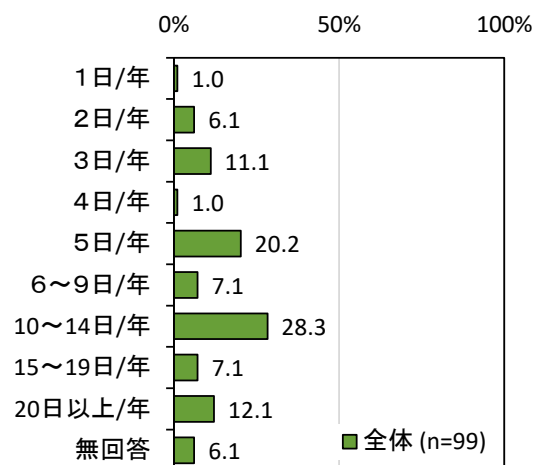
また、問 22-1 の1年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んで子どもを看護したかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで子どもを看護したい」（57.9%）という回答が過半数で最も多くなっている。



	1	2	無回答	回答者数
	できれば仕事を休んで子どもを看護したい	休んで子どもを看護することは非常に難しい		
上段: 回答者数 (人)	99	35	37	171
下段: 構成比 (%)	57.9	20.5	21.6	100.0

<子どもを看護したかった日数>

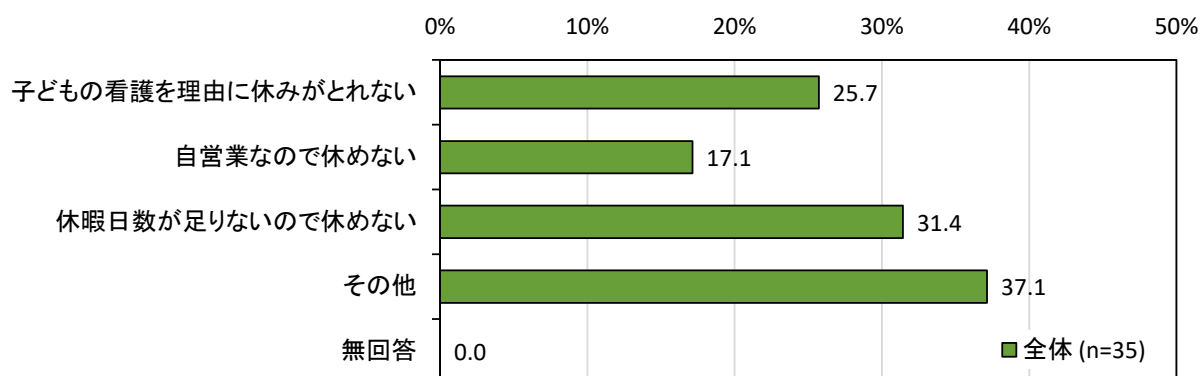


	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
	1日/年	2日/年	3日/年	4日/年	5日/年	6～9日/年	10～14日/年	15～19日/年	20日以上/年		
上段: 回答者数 (人)	1	6	11	1	20	7	28	7	12	6	99
下段: 構成比 (%)	1.0	6.1	11.1	1.0	20.2	7.1	28.3	7.1	12.1	6.1	100.0

◆仕事を休んで子どもを看護することが難しい理由（問 22- 6）

問 22- 6 問 22- 5で「休んで子どもを看護することは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。（いくつでも）

「休暇日数が足りないので休めない」（31.4%）、「子どもの看護を理由に休みがとれない」（25.7%）という回答が多くなっている。



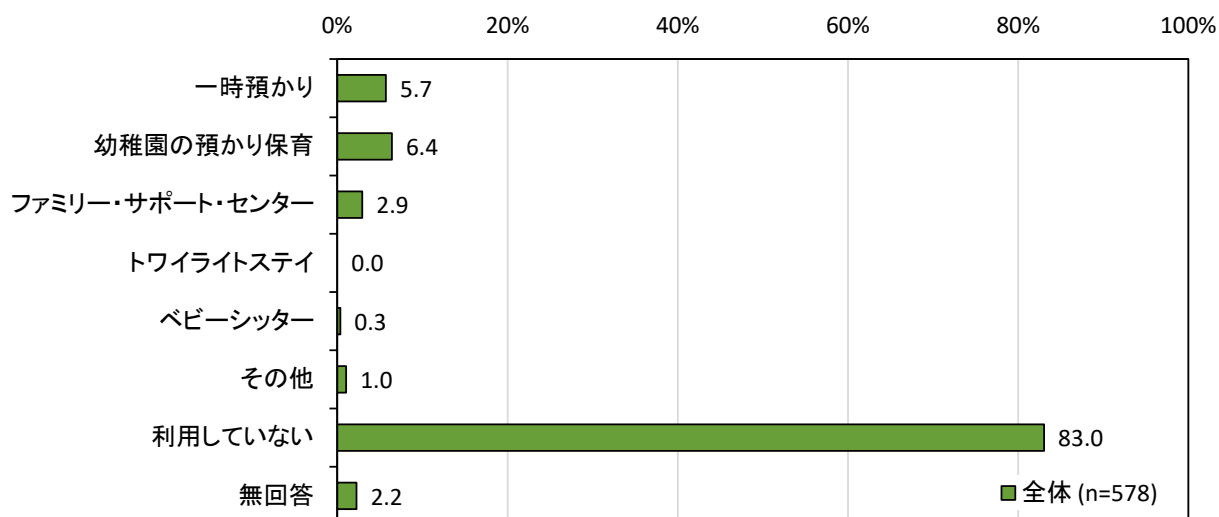
	1	2	3	4			
	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので休めない	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	9	6	11	13	0	39	35
下段: 構成比 (%)	25.7	17.1	31.4	37.1	0.0	111.4	100.0

9 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

◆私用等のため不定期に利用している事業（問 23）

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（いくつでも）
また、ある場合は、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

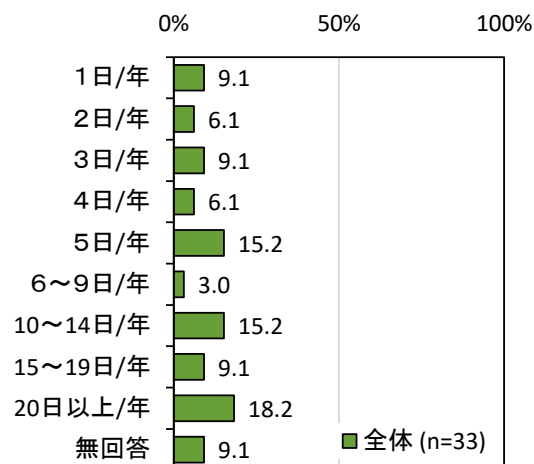
「利用していない」（83.0%）という回答が最も多いが、利用のあったものの中では、「幼稚園の預かり保育」（6.4%）が多くなっている。



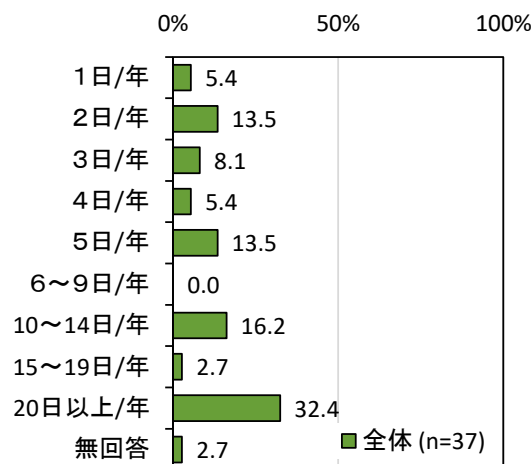
	1	2	3	4	5	6	7			
	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	33	37	17	0	2	6	480	13	588	578
下段: 構成比 (%)	5.7	6.4	2.9	0.0	0.3	1.0	83.0	2.2	101.7	100.0

【各事業別利用日数（年間）】

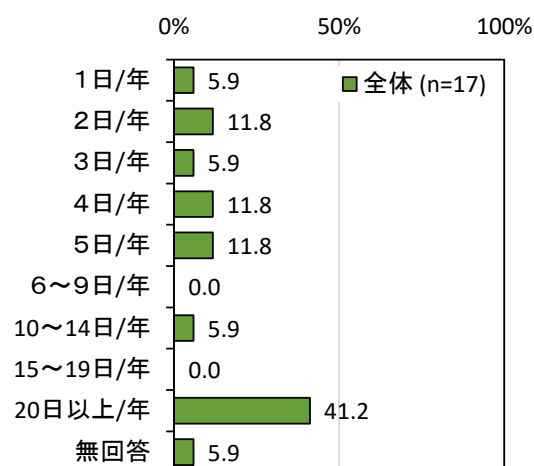
1. 一時預かり



2. 幼稚園の預かり保育



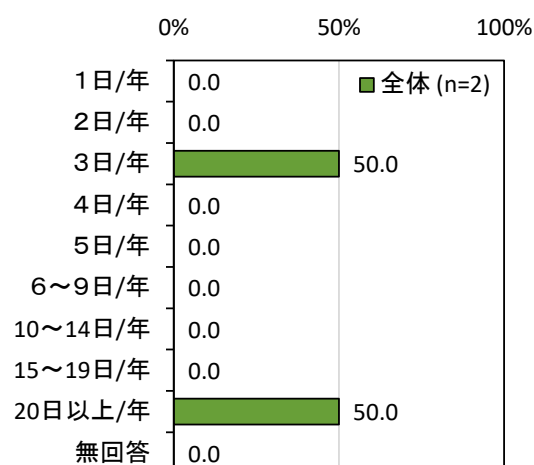
3. ファミリー・サポート・センター



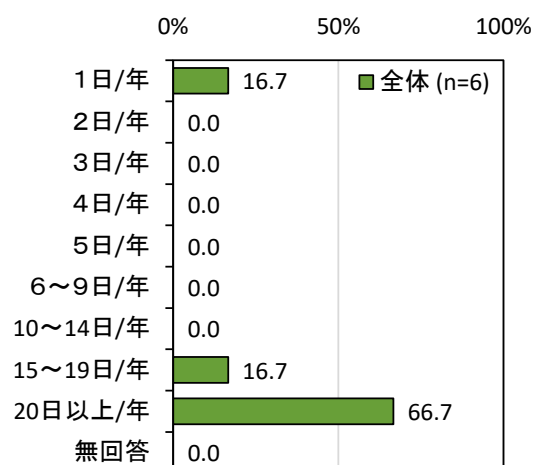
4. トワイライトステイ（夜間養護等事業）

有効回答はありませんでした。

5. ベビーシッター



6. その他



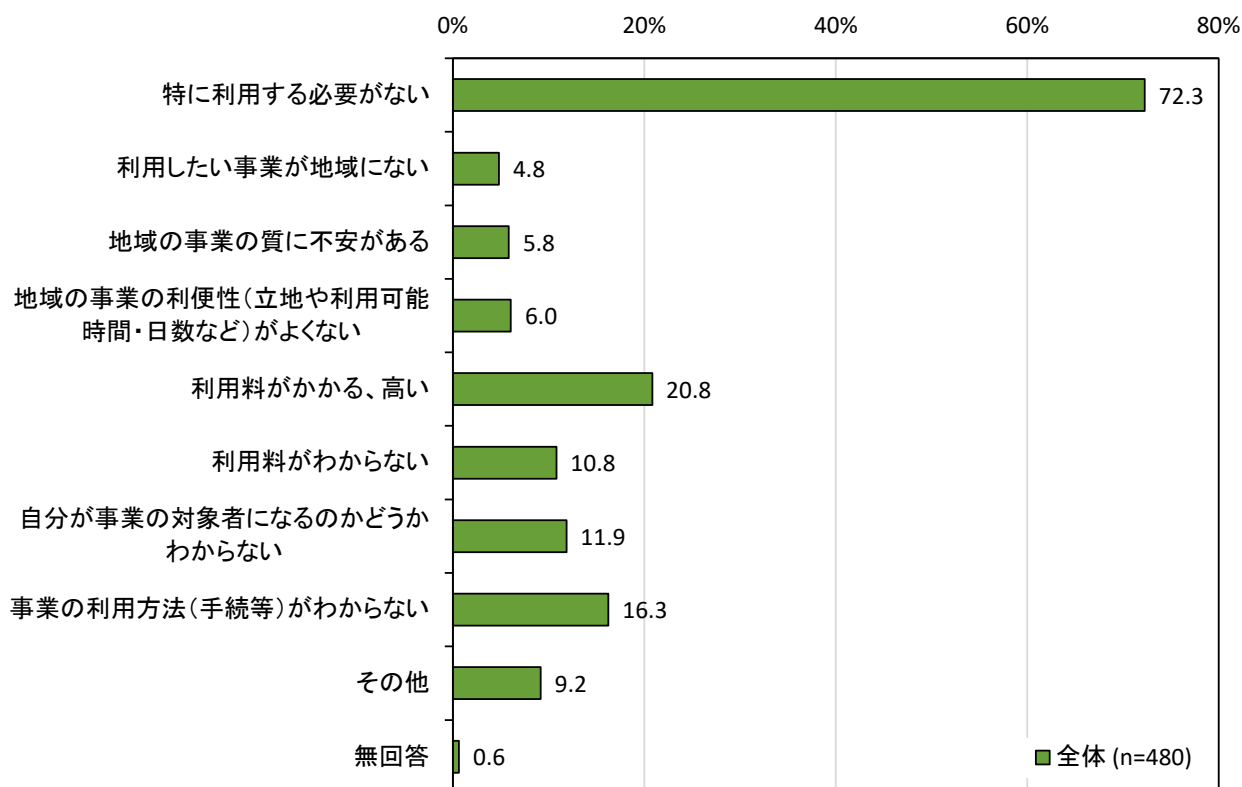
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
	1日/年	2日/年	3日/年	4日/年	5日/年	6～9日/年	10～14日/年	15～19日/年	20日以上/年		
1. 一時預かり	3	2	3	2	5	1	5	3	6	3	33
	9.1	6.1	9.1	6.1	15.2	3.0	15.2	9.1	18.2	9.1	100.0
2. 幼稚園の預かり保育	2	5	3	2	5	0	6	1	12	1	37
	5.4	13.5	8.1	5.4	13.5	0.0	16.2	2.7	32.4	2.7	100.0
3. ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	2	0	1	0	7	1	17
	5.9	11.8	5.9	11.8	11.8	0.0	5.9	0.0	41.2	5.9	100.0
4. トワイライトステイ（夜間養護等事業）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5. ベビーシッター	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0
6. その他	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0	6
	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	100.0

◆不定期的な事業利用をしていない理由（問 23-1）

問 23-1 問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

「特に利用する必要がない」（72.3%）という回答が最も多く、次いで「利用料がかかる、高い」（20.8%）が多くなっている。



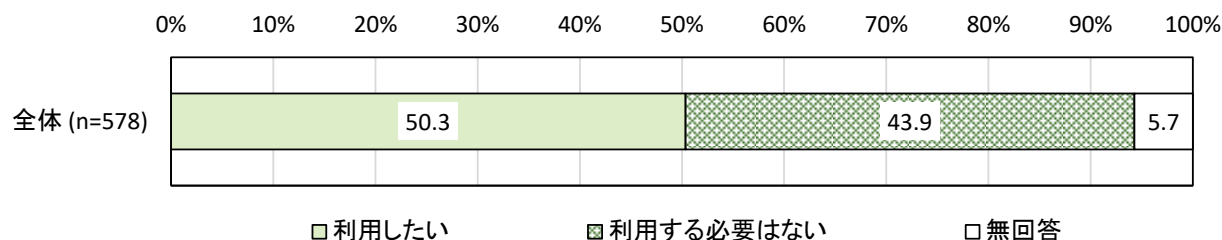
	1	2	3	4	5	6
	特に利用 する必要 がない	利用した い事業が 地域にな い	地域の事 業の質に 不安があ る	地域の事 業の利便 性(立地 や利用可 能時間・ 日数など) がよくない	利用料が かかる、 高い	利用料が わからな い
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)						
全体	347 72.3	23 4.8	28 5.8	29 6.0	100 20.8	52 10.8

	7	8	9			
	自分が事 業の対象 者になる のかわか らな い	事業の利 用方法 (手続等) がわから ない	その他	無回答	総回答数	回答者数
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)						
全体	57 11.9	78 16.3	44 9.2	3 0.6	761 158.5	480 100.0

◆私用等のため事業を不定期に利用する必要がある日数（問 24）

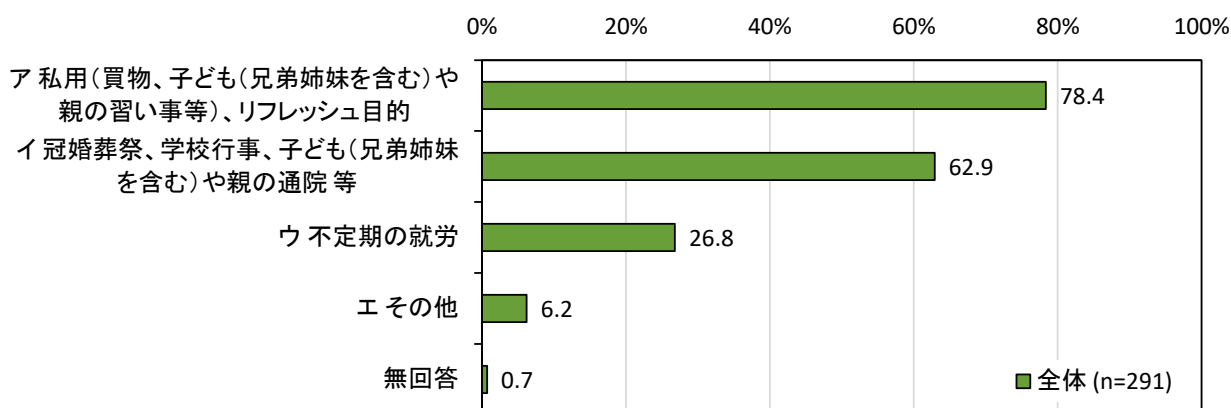
問 24 あて名のお子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（利用希望の有無は1つのみ、ア～エはいくつでも）
また、利用したい場合、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業によっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」（50.3％）という回答が約半数を占め、「利用する必要はない」（43.9％）も4割台半ばみられる。



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	利用したい	利用する必要はない		
全体	291	254	33	578
	50.3	43.9	5.7	100.0

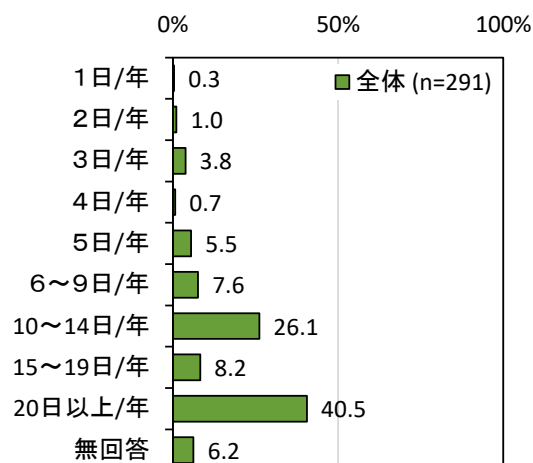
<利用する目的>



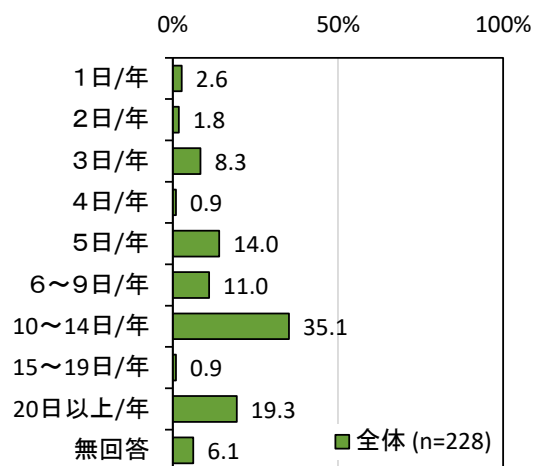
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	無回答	総回答数	回答者数
	ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	ウ 不定期の就労	エ その他			
全体	228	183	78	18	2	509	291
	78.4	62.9	26.8	6.2	0.7	174.9	100.0

【各目的別利用希望日数（年間）】

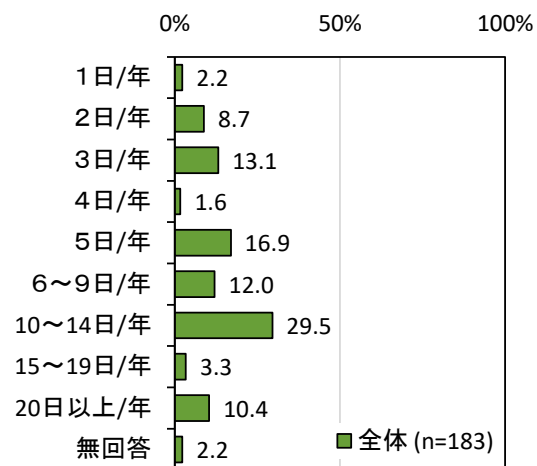
◇合計



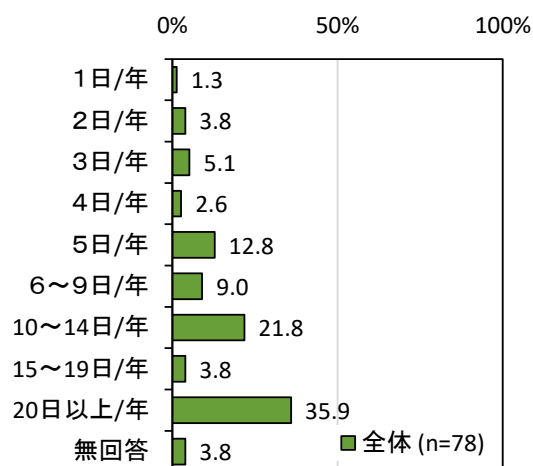
ア. 私用、リフレッシュ目的



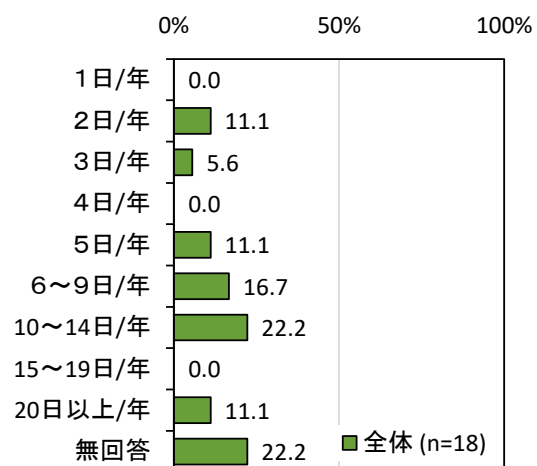
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院等



ウ. 不定期の就労



エ. その他



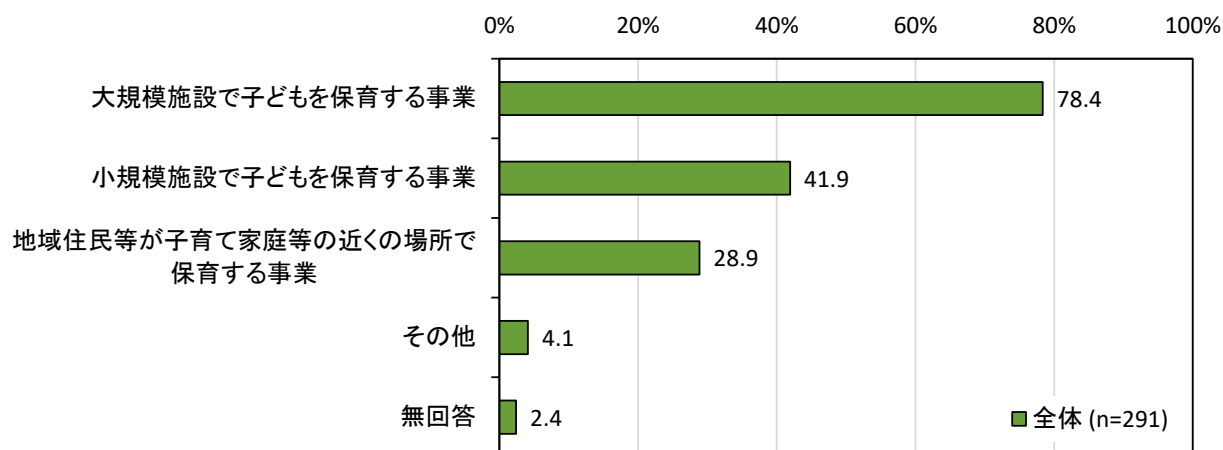
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
	1日/年	2日/年	3日/年	4日/年	5日/年	6～9日/年	10～14日/年	15～19日/年	20日以上/年		
◇合計	1 0.3	3 1.0	11 3.8	2 0.7	16 5.5	22 7.6	76 26.1	24 8.2	118 40.5	18 6.2	291 100.0
ア. 私用、リフレッシュ目的	6 2.6	4 1.8	19 8.3	2 0.9	32 14.0	25 11.0	80 35.1	2 0.9	44 19.3	14 6.1	228 100.0
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院等	4 2.2	16 8.7	24 13.1	3 1.6	31 16.9	22 12.0	54 29.5	6 3.3	19 10.4	4 2.2	183 100.0
ウ. 不特定の就労	1 1.3	3 3.8	4 5.1	2 2.6	10 12.8	7 9.0	17 21.8	3 3.8	28 35.9	3 3.8	78 100.0
エ. その他	0 0.0	2 11.1	1 5.6	0 0.0	2 11.1	3 16.7	4 22.2	0 0.0	2 11.1	4 22.2	18 100.0

◆子どもを預ける場合望ましい事業形態（問 24-1）

問 24-1 問 24 で「利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(いくつでも)

「大規模施設で子どもを保育する事業」（78.4%）という回答が最も多くなっている。



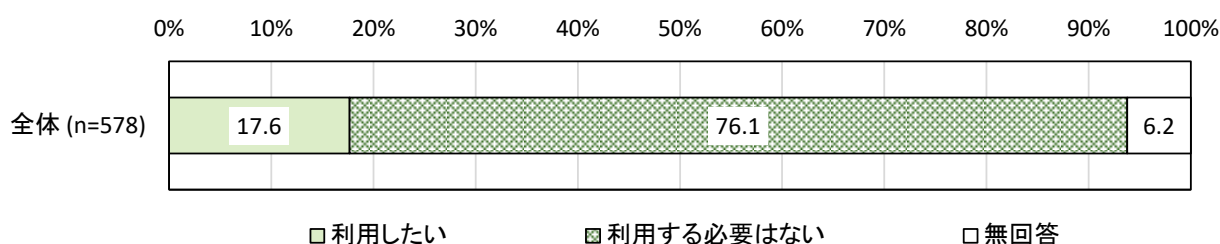
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	無回答	総回答数	回答者数
	大規模施設で子どもを保育する事業	小規模施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	その他			
全体	228 78.4	122 41.9	84 28.9	12 4.1	7 2.4	453 155.7	291 100.0

◆子どもを泊りがけで家族以外に預ける必要があると思う日数（問 25）

問 25 対象のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。（利用希望の有無は1つのみ、ア～エはいくつでも）

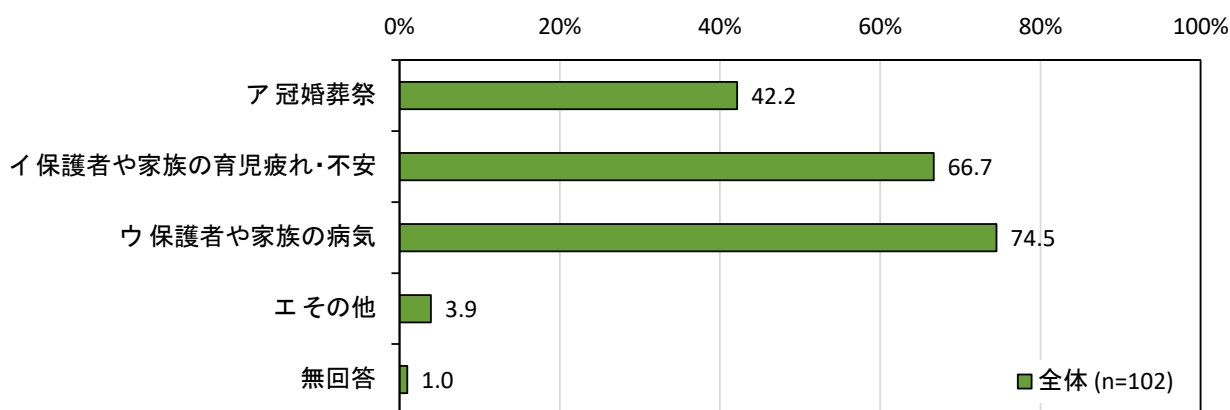
短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」（76.1％）という回答が7割台半ばを占め、「利用したい」は17.6％となっている。



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	無回答	回答者数
	利用したい	利用する必要はない		
全体	102	440	36	578
	17.6	76.1	6.2	100.0

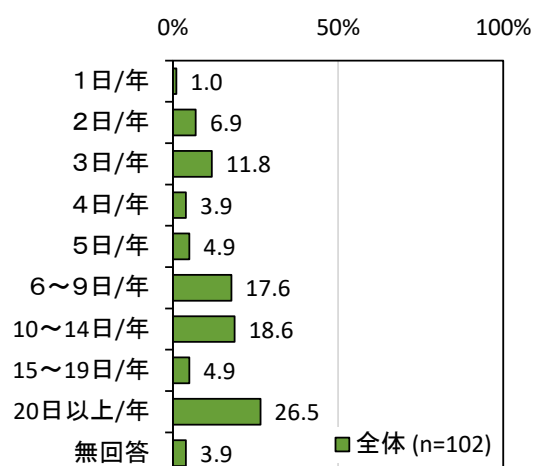
<利用する目的>



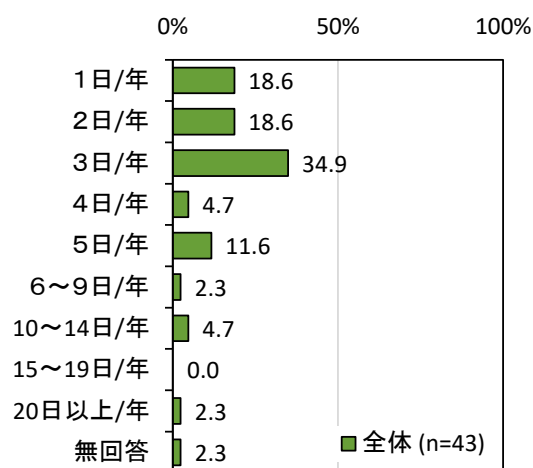
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	無回答	総回答数	回答者数
	ア 冠婚葬祭	イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	ウ 保護者や家族の病気	エ その他			
全体	43	68	76	4	1	192	102
	42.2	66.7	74.5	3.9	1.0	188.2	100.0

【各目的別利用希望日数（年間）】

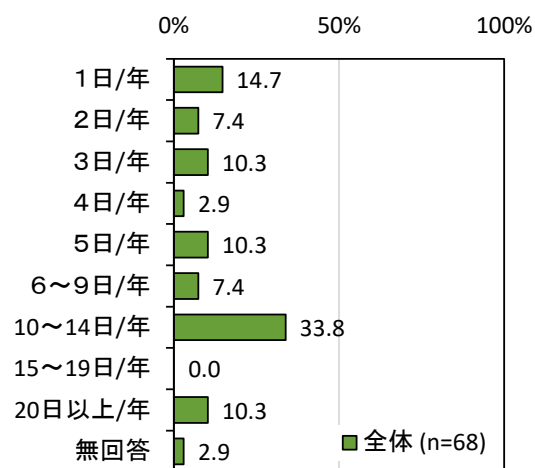
◇合計



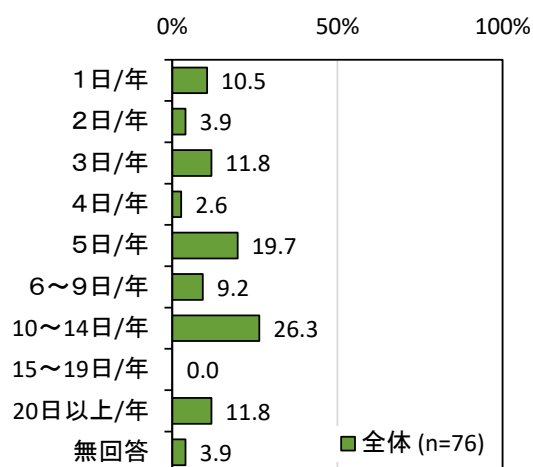
ア. 冠婚葬祭



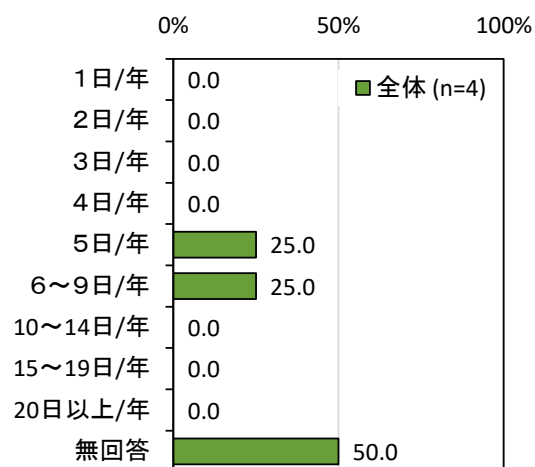
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安



ウ. 保護者や家族の病気



エ. その他



第Ⅱ章 調査の結果

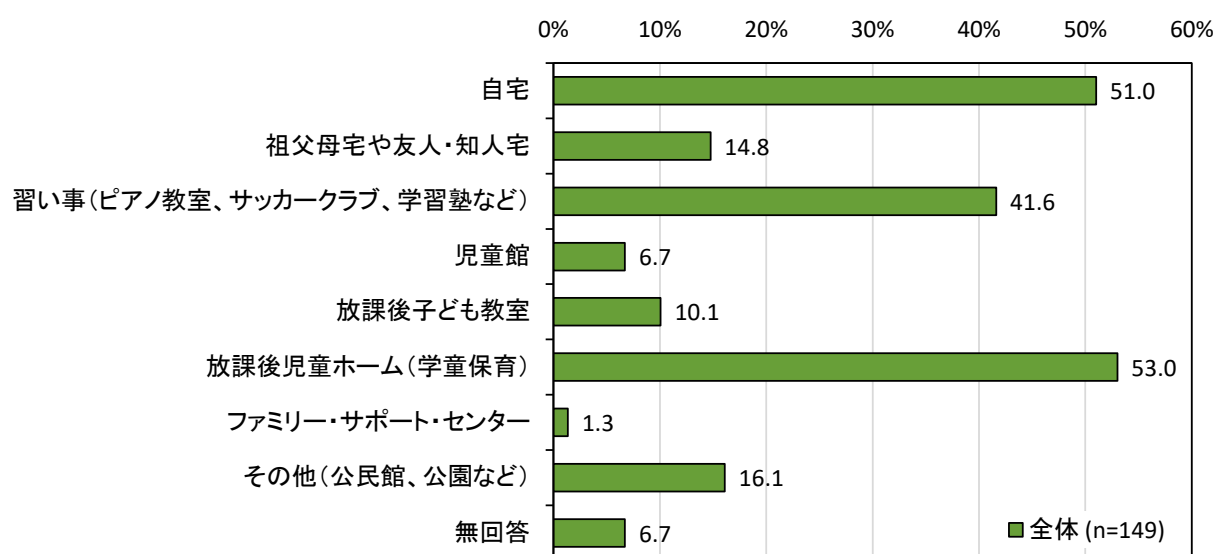
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
	1日/年	2日/年	3日/年	4日/年	5日/年	6～9日/年	10～14日/年	15～19日/年	20日以上/年		
◇合計	1	7	12	4	5	18	19	5	27	4	102
	1.0	6.9	11.8	3.9	4.9	17.6	18.6	4.9	26.5	3.9	100.0
ア. 冠婚葬祭	8	8	15	2	5	1	2	0	1	1	43
	18.6	18.6	34.9	4.7	11.6	2.3	4.7	0.0	2.3	2.3	100.0
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	10	5	7	2	7	5	23	0	7	2	68
	14.7	7.4	10.3	2.9	10.3	7.4	33.8	0.0	10.3	2.9	100.0
ウ. 保護者や家族の病気	8	3	9	2	15	7	20	0	9	3	76
	10.5	3.9	11.8	2.6	19.7	9.2	26.3	0.0	11.8	3.9	100.0
エ. その他	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	4
	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0

10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（子どもが5歳以上の方）

◆放課後過ごさせたい場所（小学校低学年）（問 26）

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）
それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また「放課後児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず「例：18時」のように24時間制でご記入ください。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

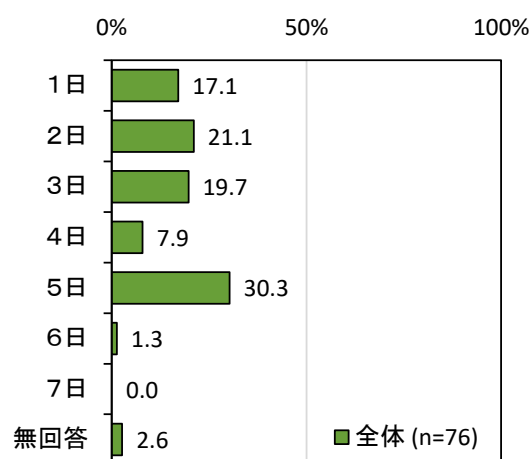
「放課後児童ホーム（学童保育）」（53.0%）という回答が過半数で最も多く、次いで「自宅」（51.0%）、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（41.6%）が多くなっている。



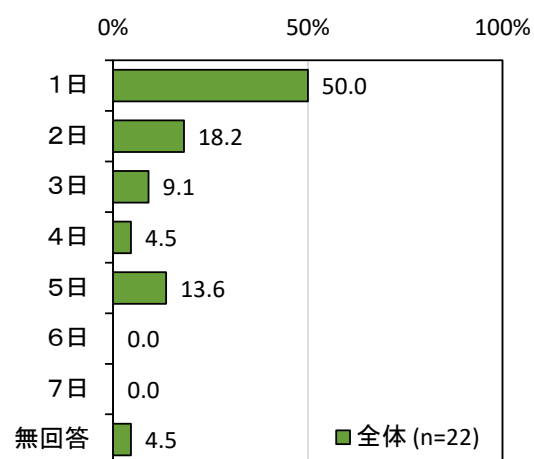
	1	2	3	4	5	6	7	8			
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童ホーム (学童保育)	ファミリー・サポート・センター	その他 (公民館、公園など)	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数 (人)	76	22	62	10	15	79	2	24	10	300	149
下段: 構成比 (%)	51.0	14.8	41.6	6.7	10.1	53.0	1.3	16.1	6.7	201.3	100.0
全体											

【場所別希望日数（1週当たり）】

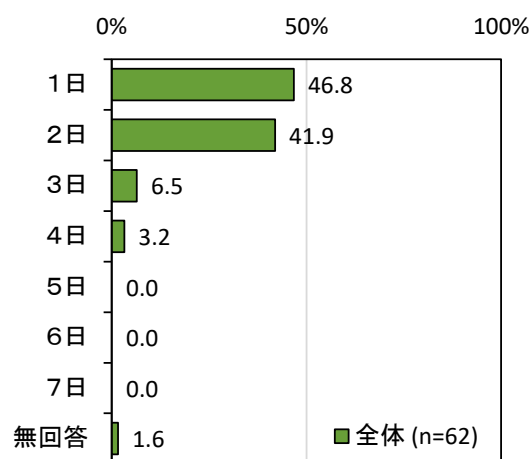
1. 自宅



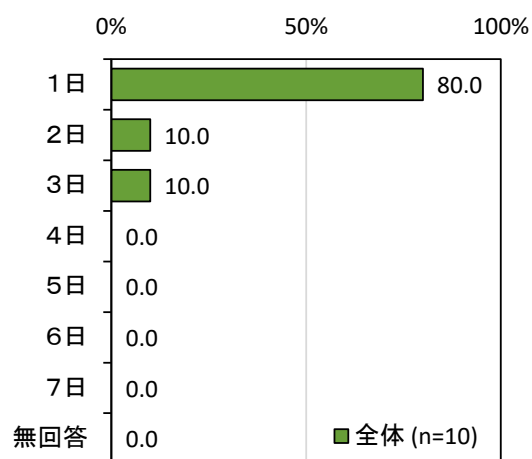
2. 祖父母宅や友人・知人宅



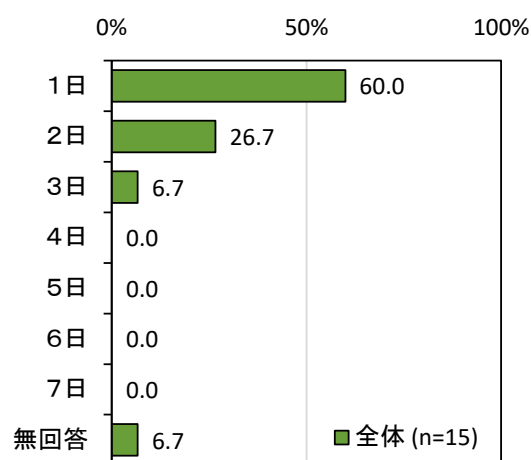
3. 習い事



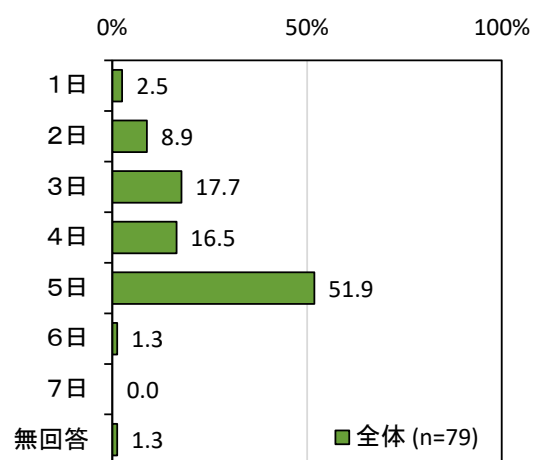
4. 児童館



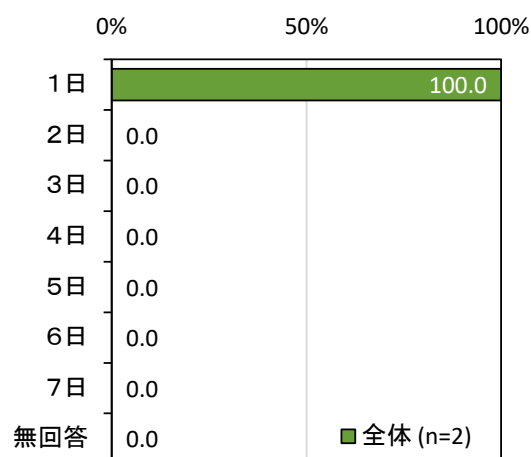
5. 放課後子ども教室



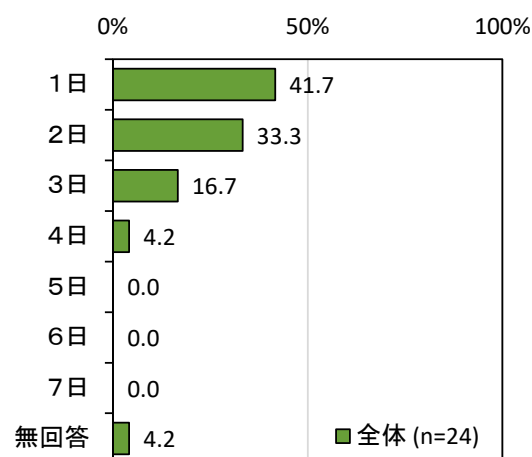
6. 放課後児童ホーム



7. ファミリー・サポート・センター

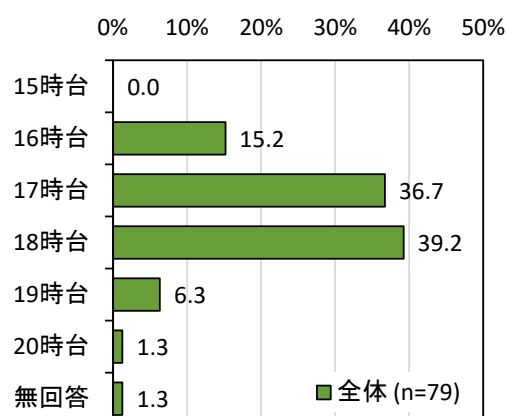


8. その他（公民館、公園など）



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
1. 自宅	13 17.1	16 21.1	15 19.7	6 7.9	23 30.3	1 1.3	0 0.0	2 2.6	76 100.0
2. 祖父母宅や 友人・知人宅	11 50.0	4 18.2	2 9.1	1 4.5	3 13.6	0 0.0	0 0.0	1 4.5	22 100.0
3. 習い事	29 46.8	26 41.9	4 6.5	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	62 100.0
4. 児童館	8 80.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 100.0
5. 放課後子ども 教室	9 60.0	4 26.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	15 100.0
6. 放課後児童 ホーム	2 2.5	7 8.9	14 17.7	13 16.5	41 51.9	1 1.3	0 0.0	1 1.3	79 100.0
7. ファミリー・サ ポート・センター	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
8. その他(公民 館、公園など)	10 41.7	8 33.3	4 16.7	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	24 100.0

<「放課後児童ホーム」の利用希望時間（下校時から〇〇時まで）>

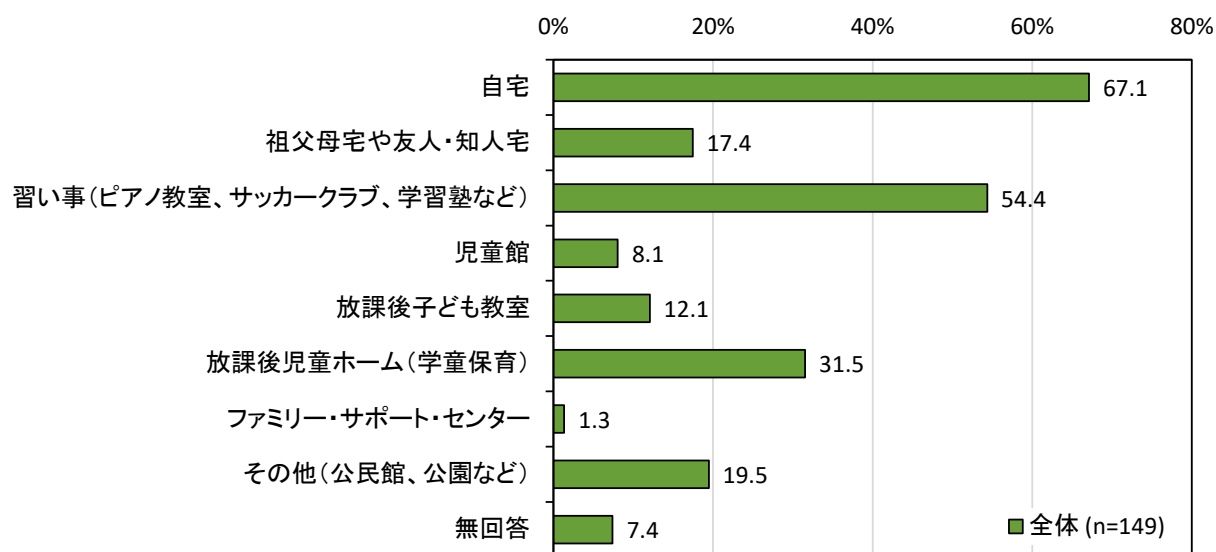


上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台		
全体	0 0.0	12 15.2	29 36.7	31 39.2	5 6.3	1 1.3	1 1.3	79 100.0

◆放課後過ごさせたい場所（小学校高学年）（問 27）

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）
 それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず「例：１８時」のように 24 時間制でご記入ください。
 ※だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

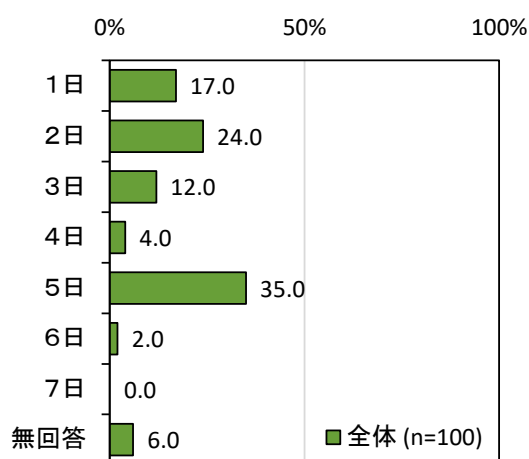
「自宅」（67.1％）という回答が７割弱で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（54.4％）、「放課後児童ホーム（学童保育）」（31.5％）が多くなっている。



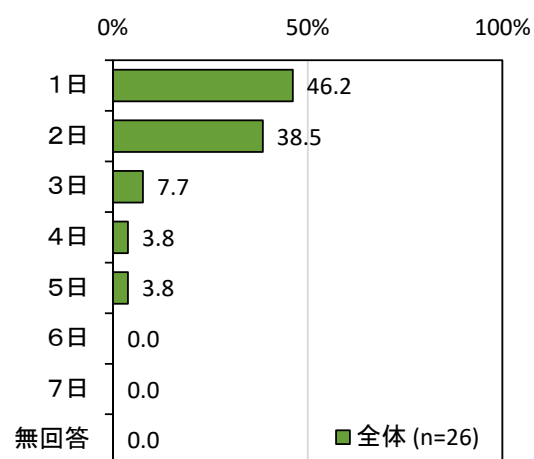
	1	2	3	4	5	6	7	8			
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童ホーム(学童保育)	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答	総回答数	回答者数
上段: 回答者数(人)	100	26	81	12	18	47	2	29	11	326	149
下段: 構成比 (%)	67.1	17.4	54.4	8.1	12.1	31.5	1.3	19.5	7.4	218.8	100.0
全体											

【場所別希望日数（1週当たり）】

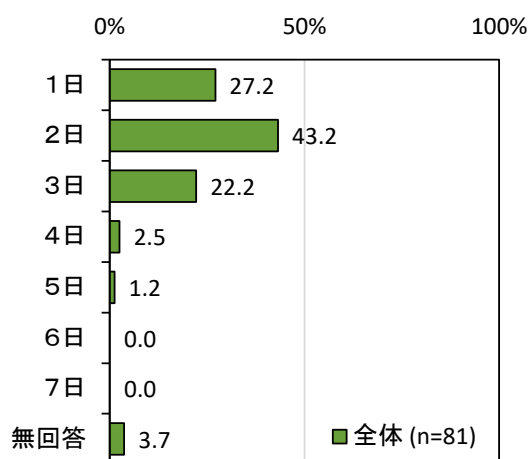
1. 自宅



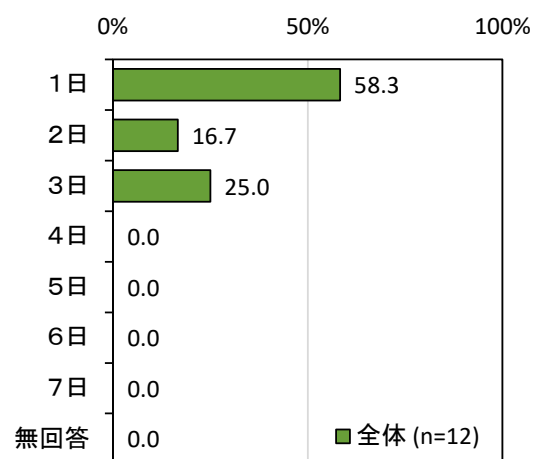
2. 祖父母宅や友人・知人宅



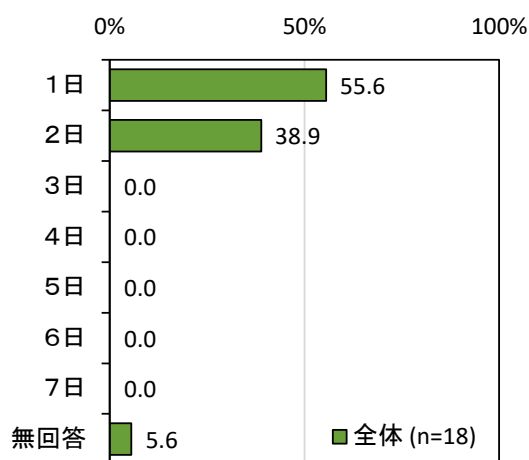
3. 習い事



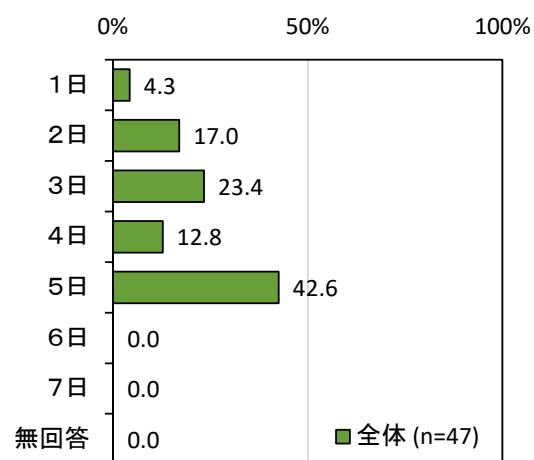
4. 児童館



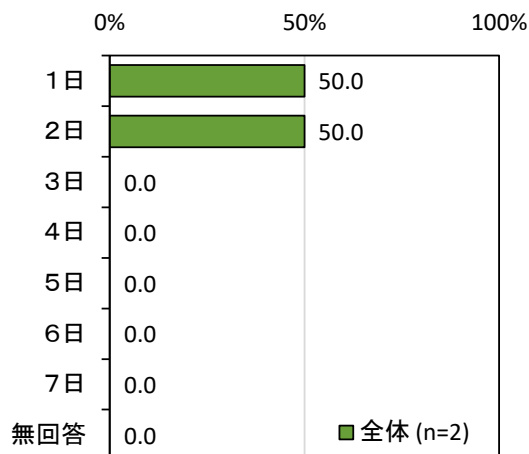
5. 放課後子ども教室



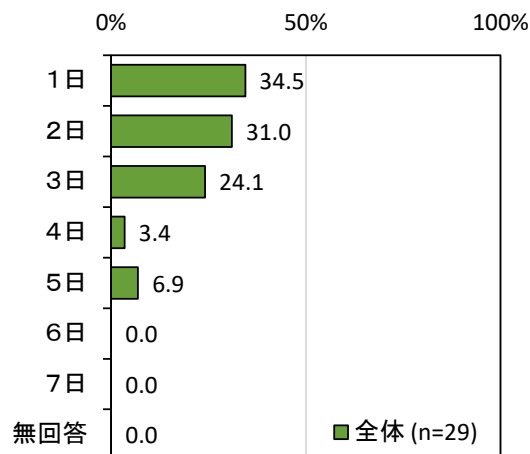
6. 放課後児童ホーム



7. ファミリー・サポート・センター

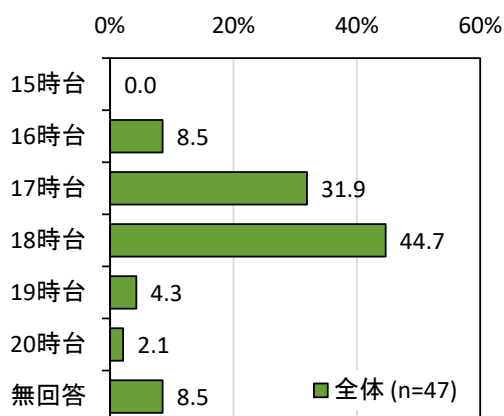


8. その他（公民館、公園など）



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	7	無回答	回答者数
	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日		
1. 自宅	17 17.0	24 24.0	12 12.0	4 4.0	35 35.0	2 2.0	0 0.0	6 6.0	100
2. 祖父母宅や 友人・知人宅	12 46.2	10 38.5	2 7.7	1 3.8	1 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26
3. 習い事	22 27.2	35 43.2	18 22.2	2 2.5	1 1.2	0 0.0	0 0.0	3 3.7	81
4. 児童館	7 58.3	2 16.7	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12
5. 放課後子ども 教室	10 55.6	7 38.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	18
6. 放課後児童 ホーム	2 4.3	8 17.0	11 23.4	6 12.8	20 42.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	47
7. ファミリー・サ ポート・センター	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2
8. その他(公民 館、公園など)	10 34.5	9 31.0	7 24.1	1 3.4	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	29

<「放課後児童ホーム」の利用希望時間（下校時から〇〇時まで）>



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	6	無回答	回答者数
	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台		
全体	0 0.0	4 8.5	15 31.9	21 44.7	2 4.3	1 2.1	4 8.5	47
								100.0

◆土・日・祝日の放課後児童ホームの利用希望の有無（問 28）

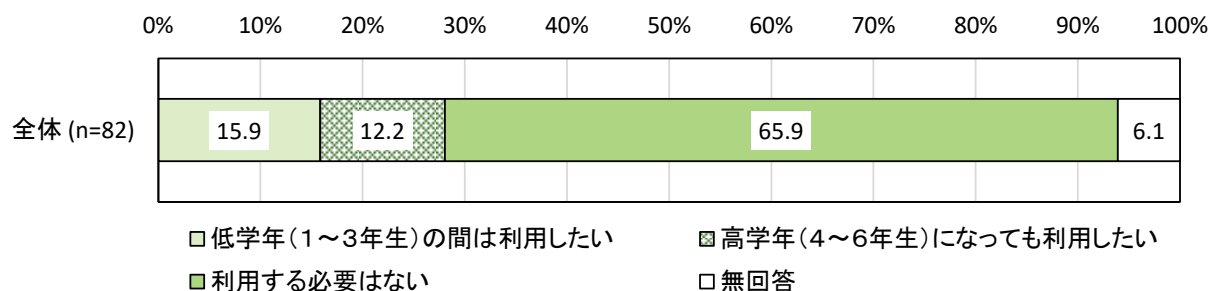
問 28 問 26 または問 27 で「放課後児童ホーム（学童保育）」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、保護者の就労等により、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童ホームの利用希望はありますか。（1つのみ）

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

「利用する必要はない」（65.9%）という回答が最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（15.9%）が多くなっている。



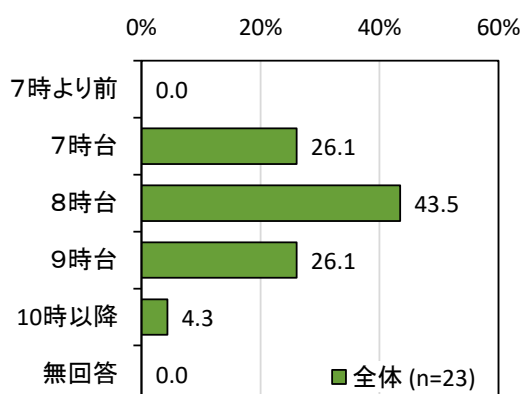
	1	2	3		
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人)	13	10	54	5	82
下段: 構成比 (%)	15.9	12.2	65.9	6.1	100.0
全体					

<利用したい時間帯>

開始時刻は、「8時台」（43.5%）という回答が最も多くなっている。

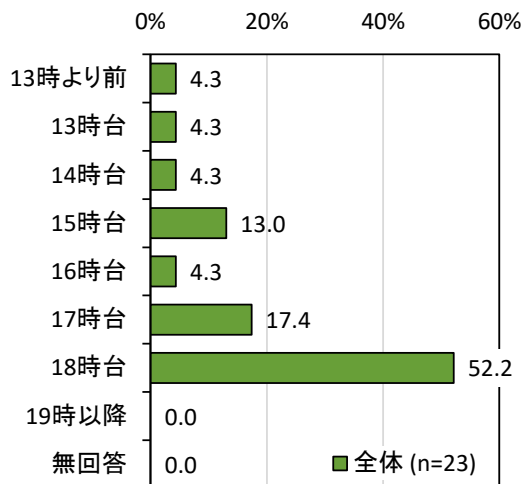
終了時刻は、「18時台」（52.2%）という回答が最も多くなっている。

（開始時刻）



	1	2	3	4	5		
	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人)	0	6	10	6	1	0	23
下段: 構成比 (%)	0.0	26.1	43.5	26.1	4.3	0.0	100.0
全体							

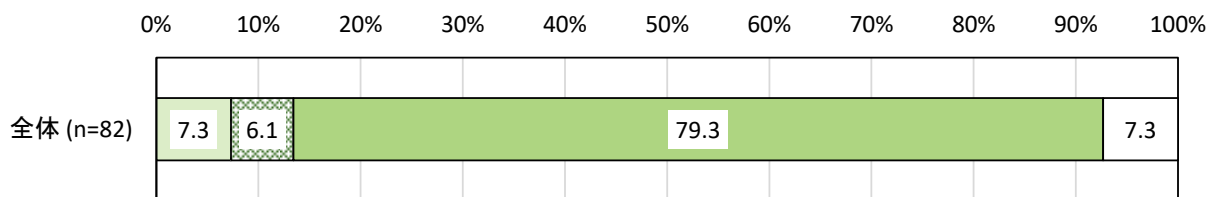
(終了時刻)



	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答	回答者数
下段:構成比 (%)										
全体	1	1	1	3	1	4	12	0	0	23
	4.3	4.3	4.3	13.0	4.3	17.4	52.2	0.0	0.0	100.0

(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」(79.3%)という回答が最も多くなっている。



- ☐ 低学年(1～3年生)の間は利用したい
 ☒ 高学年(4～6年生)になっても利用したい
 ☒ 利用する必要はない
 ☐ 無回答

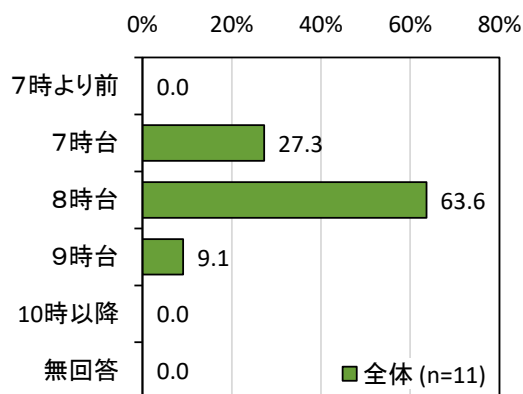
	1	2	3		
上段:回答者数(人)	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答	回答者数
下段:構成比 (%)					
全体	6	5	65	6	82
	7.3	6.1	79.3	7.3	100.0

<利用したい時間帯>

開始時刻は、「8時台」(63.6%)という回答が最も多くなっている。

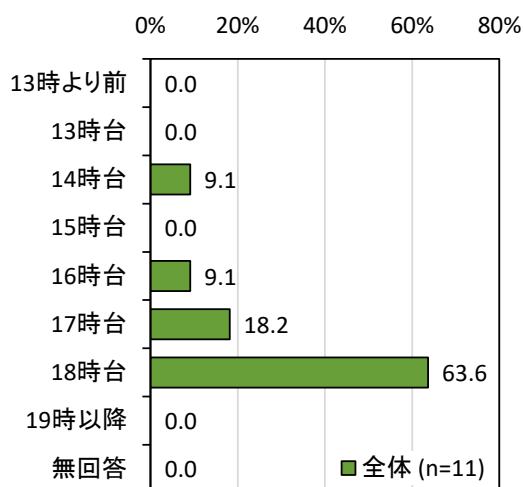
終了時刻は、「18時台」(63.6%)という回答が最も多くなっている。

(開始時刻)



上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降		
全体	0	3	7	1	0	0	11
	0.0	27.3	63.6	9.1	0.0	0.0	100.0

(終了時刻)

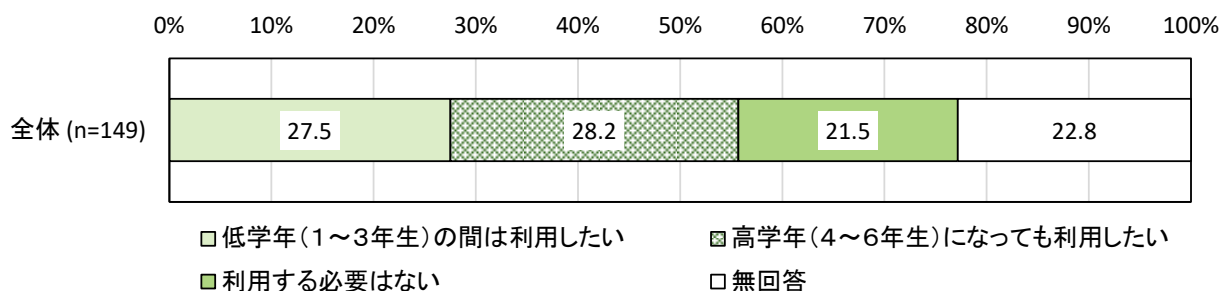


上段:回答者数(人)	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	回答者数
下段:構成比(%)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降		
全体	0	0	1	0	1	2	7	0	0	11
	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	18.2	63.6	0.0	0.0	100.0

◆長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望の有無（問 29）

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望はありますか。（1つのみ）
また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（28.2%）、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（27.5%）という回答が多くなっている。



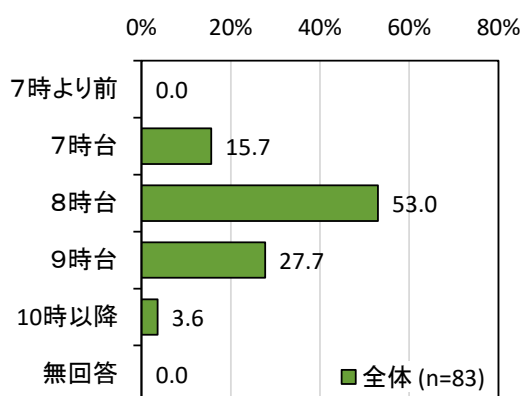
上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	無回答	回答者数
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない		
全体	41 27.5	42 28.2	32 21.5	34 22.8	149 100.0

<利用したい時間帯>

開始時刻は、「8時台」（53.0%）という回答が最も多くなっている。

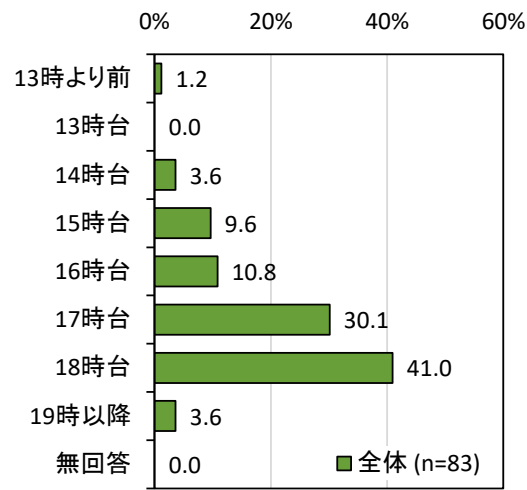
終了時刻は、「18時台」（41.0%）という回答が最も多く、次いで「17時台」（30.1%）が多くなっている。

(開始時刻)



上段:回答者数(人) 下段:構成比(%)	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降		
全体	0 0.0	13 15.7	44 53.0	23 27.7	3 3.6	0 0.0	83 100.0

(終了時刻)



	1	2	3	4	5	6	7	8		
上段:回答者数(人)	13時より前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答	回答者数
下段:構成比 (%)										
全体	1	0	3	8	9	25	34	3	0	83
	1.2	0.0	3.6	9.6	10.8	30.1	41.0	3.6	0.0	100.0

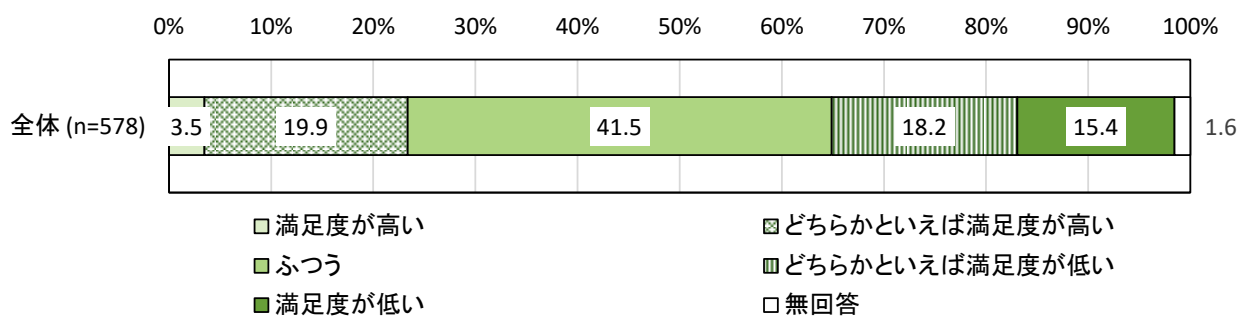
11 子育て支援の制度や施策、民間の取組について

◆子育て環境、支援に関する満足度（問 30）

問 30 秦野市における子育て環境や支援に関する満足度について、どう思われますか。（1つのみ）

「ふつう」（41.5%）という回答が最も多く、次いで「どちらかといえば満足度が高い」（19.9%）、「どちらかといえば満足度が低い」（18.2%）が多くなっている。

また、「満足度が高い」と「どちらかといえば満足度が高い」を合わせた“満足”の割合は 23.4%、「どちらかといえば満足度が低い」と「満足度が低い」を合わせた“不満”の割合は 33.6%となっている。



	1	2	3	4	5		
	満足度が 高い	どちらか といえ ば満 足度 が高 い	ふつう	どちらか といえ ば満 足度 が低 い	満足度が 低い	無回答	回答者数
上段: 回答者数(人)	20	115	240	105	89	9	578
下段: 構成比(%)	3.5	19.9	41.5	18.2	15.4	1.6	100.0

◆自由記入質問（問 31）

問 31 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・神奈川県・秦野市の取組や、社会の制度に望むこと、あなたにとっての理想の子育て環境など、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

主な記入内容は、下記のようになっている。

- ・希望の保育所に入れるようにしてほしい。保育所の数を増やしてほしい。
- ・保育所、保育士さん増やしてほしい。待機が長すぎて困窮しています。
- ・保育士さん、先生のお給料を上げるなど待遇を良くして、働きやすく働きたい人が増えてほしい。
- ・公立の幼稚園の受け入れを年少さんからしてほしい。
- ・障害を抱える子どもが差別なく、安心して育っていける環境が理想です。最近、発達障害を抱える子どもが増え、それに対する周囲への理解、また専門的な人材や施設が不足していると感じます。
- ・発達の遅れや心配ごとのある子を育てる親が情報や支援等を受けるためのきっかけや流れがもっと分かりやすいと保護者の不安軽減に繋がると思います。我が子が発達支援センターに入園できるようになるまで情報が少なく、誰にどのようにアプローチしたら良いか分からない時期がありました。
- ・4月スタートの保育園入園の場合、育児休業明け慣らし保育が4月から始まると、職場復帰後すぐに多くの休みを取らなければならなくなり働きづらいです。3月から慣らし保育をしていただけるといいと思いました。
- ・これから増える共働き世帯に対応できるだけの病児保育施設、休日の預かり保育施設があるとありがたいです。
- ・子どもが病気になった時に父親・母親どちらもすぐに休みが取れたり（一方ばかりが休むのではなく）、早退、遅刻などにもすぐに対応できる社会になれば良いと思います。
- ・フレックスタイム制がもっと普及すれば良いと思います。小学校に入学するにあたり、登校時間と通勤時間がかぶってしまい、退職をせざるを得ませんでした。
- ・児童手当の拡充。教育費の負担軽減。
- ・育児に専念したい気持ちがある中で、産休や育休をまだまだ取りづらい環境にあったり、収入面で働かざるを得ない状況でもう少し安心して生活できるサポートがほしい。
- ・0から2歳の保育料も無償化にしてほしい。そうすれば金銭的負担も減り、仕事をフルにする必要がなくなる。
- ・3歳までは、家庭保育ができる環境（経済的にも身体、精神的にもサポートが受けられる）だったら良かったと思います。親が近くに居るので、保育園の利用はせずに就労していますが、経済的に余裕があれば就労せずに子育てをしたかったと思っています。
- ・コロナなど感染症が流行してから、病院など電話しても受け入れてもらえないことが多いです。発熱しても診てもらえる病院が増えてくれると安心します。
- ・産科が復活し安心して産めるようになったが、小児科が少ないのでぜひ増やしてほしい。どの病院も待ち時間が長いので、短時間で通院が終わるような工夫が必要。

- 家の近くに公園が少ないため気軽に行けて小さい子も遊べる遊具があるところが増えたら嬉しいです。
- 雨天時でも子どもと遊べる施設がほしい。
- もっと同い年の子たちと交流できる場を増やしてほしい（0歳から1歳のときはポケット21 を利用していたが2歳からは子どもが活発になり行きにくくなりました）。秦野は自然に恵まれているから、外遊び（山登り、自然の工作）など参加できる場があったら嬉しいです。

第Ⅲ章 付属資料

第Ⅲ章 付属資料



第3期秦野市子ども・子育て支援事業計画策定 に関するニーズ調査

～ 調査ご協力をお願い ～

日頃から秦野市の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、現在『第2期秦野市子ども・子育て支援事業計画』（2020年度から2024年度まで）に基づき、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進しているところです。

この度、「第3期計画」（2025年度から2029年度まで）の策定に向けて、その基礎資料とするため、このアンケート調査を実施することになりました。この調査は、市民の皆様の子育てサービスの利用状況やご希望をおたずねし、第3期計画に反映させるために行うものです。

この調査票は、小学校入学前のお子さんがある世帯に送付しています。

調査票は「無記名式」であり、ご回答いただいた調査内容はすべて統計的に処理されますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは、一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご協力をお願い致します。

令和6年1月 秦野市子育て総務課

<ご記入にあたって>

1. 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
2. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
3. この調査は、**令和5年12月1日現在の状況について記入または該当する選択肢に ☒（レ点）をつけてください。**回答（☐）の数は、質問ごとに「1つのみ」、「いくつでも」などとそれぞれ指定していますので、ご注意ください。「その他」を選ばれた場合は、後の（ ）の中にその具体的な内容をご記入ください。
4. 数字の記入については、**1枠につき1字、時間は24時間制（例：時～時）**でご記入ください。
5. 設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がございます。ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は次の設問へお進みください。
6. ご回答いただきました調査票は、同封いたしました返信用封筒にて**令和6年2月13日（火）**までにご返送ください（切手を貼る必要はありません）。

ご意見、お問い合わせは …

秦野市こども健康部 子育て総務課 子育て総務担当 へご連絡ください。

電話：0463-86-3460 FAX：0463-82-5197

E-mail：kosodate@city.hadano.kanagawa.jp

【用語の定義】※この調査票における用語の定義は、次の表のとおりとします。

用語	内容
幼稚園	3～5歳児に学校教育を行う施設（学校教育法第22条） ※秦野市の公立幼稚園は、4～5歳児を対象としています。
保育所（保育園）	保育を必要とする0～5歳児に保育を行う施設（児童福祉法第39条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
教育	問14までは家庭での教育を含めた広い意味で、問15以降については「幼児期の学校における教育」の意味で用います。

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をお答えください。（1つのみ）

☐ 本町	☐ 南	☐ 東	☐ 北
☐ 大根	☐ 鶴巻	☐ 西	☐ 上

2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況などについてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。）

西暦	20			年			月生まれ
----	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

きょうだい数		人
--------	----------------------	---

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

☐ 母親	☐ 父親	☐ その他（ ）
-----------------------------	-----------------------------	--

問5 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者（パートナー）はいらっしゃいますか。（1つのみ）

☐ 配偶者（パートナー）がいる	☐ 配偶者（パートナー）はいない
--	---

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

☐ 父母ともに	☐ 主に母親	☐ 主に父親
☐ 主に祖父母	☐ その他（ ）	

問 7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わり、また、支援している方（施設）はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（いくつでも）

- | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| ☐ 父母ともに | ☐ 母親 | ☐ 父親 |
| ☐ 祖父母 | ☐ 幼稚園 | ☐ 保育所 |
| ☐ 認定こども園 | ☐ その他（ | ） |

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思う環境はどれですか。（いくつでも）

- | | | |
|------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| ☐ 家庭 | ☐ 地域 | ☐ 幼稚園 |
| ☐ 保育所 | ☐ 認定こども園 | ☐ その他（ |

問 9 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人等はいらっしゃいますか。（いくつでも）

- | | |
|--|-----------|
| ☐ 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる | } ⇒ 問9-1へ |
| ☐ 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる | |
| ☐ 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| ☐ 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| ☐ いずれもない | } ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

- | |
|---|
| ☐ 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| ☐ 身体的負担が大きく心配である |
| ☐ 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| ☐ 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| ☐ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| ☐ その他（ |

問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

- | |
|---|
| ☐ 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| ☐ 身体的負担が大きく心配である |
| ☐ 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| ☐ 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| ☐ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| ☐ その他（ |

問10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（1つのみ）

☐ いる/ある ⇒ **問10-1へ**

☐ いない/ない ⇒ 問11へ

問 10-1 問 10 で「いる／ある」と回答した方にうかがいます。

気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（いくつでも）

- | | |
|---|---|
| ☐ 祖父母等の親族 | ☐ 友人や知人 |
| ☐ 近所の人 | ☐ 子育て支援施設（児童館、ほけっと21、子育てサロンなど） |
| ☐ 保健所・保健福祉センター | ☐ 保育士・保育教諭 |
| ☐ 幼稚園教諭 | ☐ 民生委員・児童委員 |
| ☐ かかりつけの医師 | ☐ 秦野市の子育て関連担当窓口 |
| ☐ その他【例：ベビーシッターなど】（ ） | |

問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4 あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※ここでの「フルタイム」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」を指し、それ以外を「パート・アルバイト等」とします。

問12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）は次のどれですか。

(1)「母親」について 【※父子家庭の場合はご記入は不要です。 ⇒ (2)へ】 (1つのみ)

- ☐ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
☐ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
☐ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
☐ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
☐ これまで就労したことがない

⇒ (1)～1へ

⇒ (2)へ

(1) - 1 (1)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(□内に数字でご記入ください。)

・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労日数・就労時間	1週当たり	□	日	/	1日当たり	□	時間	□	分

(1) - 2 (1)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(□内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。)

・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間・ 帰宅時間	家を出る時間	□	時	□	分	/	帰宅時間	□	時	□	分

(1) - 3 (1)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(1つのみ)

☐ 主に日勤	☐ 主に夜勤	☐ その他 ()
-------------------------------	-------------------------------	----------------------------------

(2)「父親」について 【※母子家庭の場合はご記入は不要です。 ⇒問13へ】(1つのみ)

☐ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ☐ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ☐ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ☐ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない ☐ これまで就労したことがない	} ⇒ (2)-1へ } ⇒ 問13へ
--	------------------------

(2) - 1 (2)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(□内に数字でご記入ください。)

・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労日数・就労時間	1週当たり	□	日	/	1日当たり	□	時間	□	分

(2) - 2 (2)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(□内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。)

・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間・ 帰宅時間	家を出る時間	□	時	□	分	/	帰宅時間	□	時	□	分

(2) - 3 (2)で“就労している”と回答した方にうかがいます。

就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(1つのみ)

☐ 主に日勤 ☐ 主に夜勤 ☐ その他 ()

問13 問12の(1)または(2)で“パート・アルバイト等で就労している”と回答した方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	☐ フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある ☐ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない ☐ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 ☐ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	☐ フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある ☐ フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない ☐ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 ☐ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つのみ) また、該当する口内に数字でご記入ください。

(1) 母親	☐ 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) ☐ 1年より先、いちばん下の子どもが 歳になったところに就労したい ☐ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
--------	---

《希望する就労形態》

☐ フルタイム
☐ パートタイム、アルバイト等(1週当たり 日 1日当たり 時間)
 (「フルタイム」以外)

(2) 父親	☐ 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) ☐ 1年より先、いちばん下の子どもが 歳になったところに就労したい ☐ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
--------	---

《希望する就労形態》

☐ フルタイム
☐ パートタイム、アルバイト等(1週当たり 日 1日当たり 時間)
 (「フルタイム」以外)

5 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここで「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指すこととします。具体的には、幼稚園、保育所や認定こども園等、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 あて名のお子さんは現在、幼稚園、保育所、認定こども園等の「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つのみ)

☐ 利用している ⇒ 問15-1へ

☐ 利用していない ⇒ 問15-5へ

問15-1 問15で「利用している」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも)

- ☐ 公立幼稚園(4、5歳児を対象とするもの)
- ☐ 私立幼稚園(3～5歳児を対象とするもの)
- ☐ 幼稚園の預かり保育(在園児を通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- ☐ 認可保育所(都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- ☐ 認可保育所の一時預かり保育
- ☐ 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- ☐ 小規模な保育施設(市町村等の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
- ☐ 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
- ☐ 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
- ☐ その他の認可外の保育施設
- ☐ 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- ☐ ファミリー・サポート・センター
- ☐ その他()

問15-2 問15で「利用している」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在	1週当たり		日	/	1日当たり		時間		時から		時まで
(2) 希望	1週当たり		日	/	1日当たり		時間		時から		時まで

問15-3 問15で「利用している」と回答した方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業所の所在地はどこですか。(1つのみ)

☐ 秦野市内

☐ 他の市町村

問 15－4 問 15 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 子どもの教育や発達のため
- ☐ 子育てをしている人が現在就労しているため
- ☐ 子育てをしている人に就労予定がある／求職中であるため
- ☐ 子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため
- ☐ 子育てをしている人に病気や障害があるため
- ☐ 子育てをしている人が学生であるため
- ☐ その他 ()

問 15－5 問 15 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に事業を利用していない理由は何ですか。

(いくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

- ☐ (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないため
- ☐ 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
- ☐ 近所の人や父母の友人・知人がみているため
- ☐ 保育・教育の事業に空きがないため
- ☐ 経済的な理由で事業を利用できないため
- ☐ 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
- ☐ 事業の質や場所など、納得できる事業がないため
- ☐ 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
- ☐ その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。

現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(いくつでも)

- ☐ 公立幼稚園(4、5歳児を対象とするもの)
- ☐ 私立幼稚園(3～5歳児を対象とするもの)
- ☐ 幼稚園の預かり保育(在園児を通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- ☐ 認可保育所(都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- ☐ 認可保育所の一時預かり保育
- ☐ 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- ☐ 小規模な保育施設(市町村等の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
- ☐ 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
- ☐ 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
- ☐ その他の認可外の保育施設
- ☐ 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- ☐ ファミリー・サポート・センター
- ☐ その他 ()
- ☐ 特になし

問 16-1 問 16 で「公立幼稚園」から「その他」のいずれかを回答した方にうかがいます。 ⇒ 「特
ない」と回答した方は問 17 へ

教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つのみ)

☐ 秦野市内 ☐ 他の市町村 ⇒ 問 17 へ

問 16-2 問 16 で「公立幼稚園」、「私立幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「認可
保育所」から「その他」までのいずれかを回答した方にうかがいます。 ⇒ それ以外の方は問 17 へ

特に幼稚園(幼稚園の「預かり保育」をあわせて利用する場合を含みます)の利用を強く希望されますか。
(1つのみ)

☐ はい ☐ いいえ

6 あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 あて名のお子さんは現在、市内の「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談を
したり、情報提供を受けたりする場で、本市では『ぼけっと 21』または『ちっちゃなて』と呼ばれ
ている場所です)」を利用されていますか。(1つのみ)

また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

☐ 「地域子育て支援拠点事業(ぼけっと 21 またはちっちゃなて)」を利用している
1 週当たり □ 回 もしくは 1 か月当たり □□ 回程度

☐ 利用していない

問 18 問 17 のような「子育て支援の場」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、
あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。(1つのみ)

また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

☐ 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり □ 回 もしくは 1 か月当たり □□ 回程度

☐ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に □ 回 もしくは 1 か月当たり 更に □□ 回程度

☐ 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに回答してください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①父親母親教室、離乳食セミナー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
②保健福祉センターの情報・相談事業	☐	☐	☐	☐	☐	☐
③家庭教育に関する学級・講座	☐	☐	☐	☐	☐	☐
④教育相談センター・教育相談室	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑥子育ての総合相談窓口	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑦産後ケア事業	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑧秦野市発行の子育て支援情報誌	☐	☐	☐	☐	☐	☐

7 あて名のお子さんの土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設等の事業を指しますが、親族・知人による預かり等は含みません。

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（それぞれ1つのみ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日	☐ 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯	
	☐ ほぼ毎週利用したい			
	☐ 月に1～2回は利用したい			
(2) 日曜日・祝日	☐ 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯	
	☐ ほぼ毎週利用したい			
	☐ 月に1～2回は利用したい			

問 20－1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「月に1～2回は利用したい」と回答した方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

- | | |
|--|--|
| ☐ 月に数回仕事が入るため | ☐ 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| ☐ 親族の介護や手伝いが必要なため | ☐ 息抜きやリフレッシュのため |
| ☐ その他（ | ） |

問 21 「幼稚園」、「認定こども園の教育利用」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

（1つのみ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|------------------------------------|---|
| ☐ 利用する必要はない | 利用したい時間帯 |
| ☐ ほぼ毎日利用したい | <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 5px;"></div> 時から <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 5px;"></div> 時まで |

問 21－1 問 21 で「週に数日利用したい」と回答した方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

- | | |
|--|---|
| ☐ 週に数回仕事が入るため | ☐ 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| ☐ 親等親族の介護や手伝いが必要なため | ☐ 息抜きやリフレッシュのため |
| ☐ その他（ | ） |

8 あて名のお子さんの病気等の際の対応についてうかがいます。 （平日の教育・保育を利用する方のみ）

※問 15 で平日の定期的な教育・保育の事業を「利用していない」と回答した方 ⇒問 23 へ

問 22 問 15 で平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」と回答した方にうかがいます。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありませんか。

（1つのみ）

- | | |
|--|---|
| ☐ あった ⇒ 問 22－1 へ | ☐ なかった ⇒ 問 23 へ |
|--|---|

問 22-1 問 22 で「あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に
行った対処方法は何ですか。(いくつでも)

また、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてくだ
さい)。

1 年間の対処方法	日数 (年間)	
☐ 母親が仕事を休んだ	日	⇒ 問 22-2 へ
☐ 父親が仕事を休んだ	日	
☐ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日	⇒ 問 22-5 へ
☐ 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	日	
☐ 病児・病後児保育を利用した	日	
☐ ベビーシッターを利用した	日	
☐ ファミリー・サポート・センターを利用した	日	
☐ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日	
☐ その他 ()	日	

問 22-2 問 22-1 で「母親が仕事を休んだ」、「父親が仕事を休んだ」と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1 つのみ)

また、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、
一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

☐ できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒ 年間 日	⇒ 問 22-3 へ
☐ 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ		

問 22-3 問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(いくつでも)

☐ 他の施設(例: 幼稚園・保育所・認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
☐ 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
☐ 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)
☐ その他 ()

⇒ 問 23 へ

問 22－4 問 22－2 で「利用したいとは思わない」と回答した方にうかがいます。

その理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安
- ☐ 地域の事業の質に不安がある
- ☐ 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
- ☐ 利用料がかかる、高い
- ☐ 利用料がわからない
- ☐ 親が仕事を休んで対応する
- ☐ その他（ ）

⇒問 23 へ

問 22－5 問 22－1 で「親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看護したい」と思われましたか。(1つのみ)
また、問 22－1 の 1 年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んで子どもを看護したかった日数についても数字でご記入ください。

- ☐ できれば仕事を休んで子どもを看護したい ⇒ 年間 日 ⇒ 問 23 へ
- ☐ 休んで子どもを看護することは非常に難しい ⇒ 問 22－6 へ

問 22－6 問 22－5 で「休んで子どもを看護することは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 子どもの看護を理由に休みがとれない
- ☐ 自営業なので休めない
- ☐ 休暇日数が足りないので休めない
- ☐ その他（ ）

9 あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(いくつでも)

また、ある場合は、1年間の利用日数（およそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）			
☐ 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			⇒ 問 24 へ
☐ 幼稚園の預かり保育 （在園児を通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			
☐ ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			
☐ トワイライトステイ（夜間養護等事業） （児童養護施設等で休日・夜間に子どもを保護する事業）	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			
☐ ベビーシッター	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			
☐ その他（ ）	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日			
☐ 利用していない		⇒ 問 23-1 へ		

問 23-1 問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 特に利用する必要がない
- ☐ 利用したい事業が地域にない
- ☐ 地域の事業の質に不安がある
- ☐ 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよいくない
- ☐ 利用料がかかる、高い
- ☐ 利用料がわからない
- ☐ 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
- ☐ 事業の利用方法（手続等）がわからない
- ☐ その他（ ）

問 24 あて名のお子さんについて、私用・親の通院・不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（利用希望の有無は1つのみ、ア～エはいくつでも）
また、利用したい場合、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業によっては、一定の利用料がかかります。

☐ 利用したい		年間計			日	⇒ 問 24-1 へ
☐ ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		年間			日	
☐ イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		年間			日	
☐ ウ 不特定の就労		年間			日	
☐ エ その他（ ）		年間			日	
☐ 利用する必要はない						⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で「利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

☐ 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所・認定こども園等）
☐ 小規模施設で子どもを保育する事業（例：小規模保育施設・家庭的保育等）
☐ 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
☐ その他（ ）

問 25 対象のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

（利用希望の有無は1つのみ、ア～エはいくつでも）

短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

☐ 利用したい		年間計			日
☐ ア 冠婚葬祭		年間			日
☐ イ 保護者や家族の育児疲れ・不安		年間			日
☐ ウ 保護者や家族の病気		年間			日
☐ エ その他（ ）		年間			日
☐ 利用する必要はない					

10 あて名のお子さんが5歳以上である方に、 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

※あて名のお子さんが5歳未満である方は問 30 へお進みください。

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）
それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また「放課後児童ホーム*」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず「例：18時」のように24時間制でご記入ください。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

☆放課後児童ホーム：国の事業名では「放課後児童クラブ」と呼ばれている事業です。地域によっては「学童保育」等とも呼ばれています。

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員のもと、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

☐ 自宅	週 日くらい
☐ 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
☐ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
☐ 児童館	週 日くらい
☐ 放課後子ども教室 ※	週 日くらい
☐ 放課後児童ホーム（学童保育）	週 日くらい 下校時から 時 まで
☐ ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
☐ その他（公民館、公園など）	週 日くらい

※「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず「例：18時」のように24時間制でご記入ください。

※だいふ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

☐ 自宅	週		日くらい
☐ 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
☐ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
☐ 児童館	週		日くらい
☐ 放課後子ども教室	週		日くらい
☐ 放課後児童ホーム（学童保育）	週		日くらい
	下校時		時
	から		時まで
☐ ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
☐ その他（公民館、公園など）	週		日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「放課後児童ホーム（学童保育）」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、保護者の就労等により、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童ホームの利用希望はありますか。（1つのみ）

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい ☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい ☐ 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		時から 時まで

（2）日曜日・祝日

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい ☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい ☐ 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		時から 時まで

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望はありますか。（1つのみ）

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例：9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい ☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい ☐ 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯
		時から 時まで

**11 最後に、子育て支援の制度や施策、
民間の取組について総合的にうかがいます。**

問 30 秦野市における子育て環境や支援に関する満足度について、どう思われますか。(1つのみ)

- | | | |
|---|---|------------------------------|
| ☐ 満足度が高い | ☐ どちらかといえば満足度が高い | ☐ ふつう |
| ☐ どちらかといえば満足度が低い | ☐ 満足度が低い | |

問 31 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・神奈川県・秦野市の取組や、社会の制度に望むこと、あなたにとっての理想の子育て環境など、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

第3期秦野市子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査
調査報告書

令和6年3月

発行 秦野市

編集 秦野市こども健康部子育て総務課

〒257-8501 神奈川県秦野市桜町1-3-2

電 話 0463-86-3460（直通）

F a x 0463-82-5197